本　編

取扱説明書
ポータブルHDDナビゲーション
品番 NV-HVC10

お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 「保証書」を受けとっていることを必ず確認してください。
- ご使用になる前に必ずこの「取扱説明書(本編)」と添付の「取扱説明書(DVD ビデオ／CD の操作編)」、「取付説明書」、「保証書」をよくお読みのうえ内容を理解してから正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに「保証書」とともに大切に保管してください。
- 特に「取扱説明書(本編)」(7 ～ 15 ページ) 及び「取付説明書」に記載の「安全上のご注意／使用上のご注意」は必ずお読みください。
- DVD ビデオ／ CD の操作につきましては、別冊の「取扱説明書(DVD ビデオ／ CD の操作編)」をお読みください。

事故防止のため、運転中や歩行中は絶対にテレビやビデオを見たり、操作しないでください。

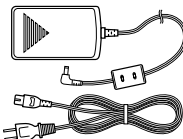
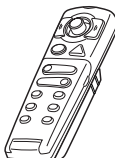
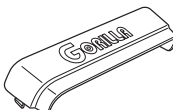
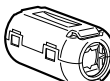
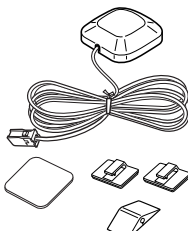
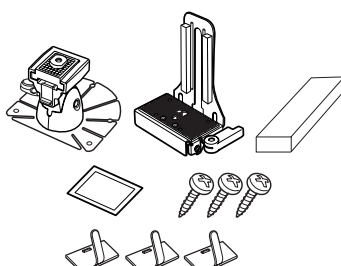
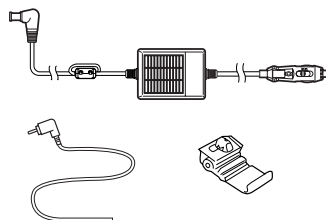
包装箱に表示している品番NV-HVC10(N)の(　)内の記号は色記号です。(シャンパンゴールド)
取扱説明書、取付説明書、簡易説明書には色記号の表示を省略しています。

本書の見方

本書では、用途別に下記のマークを使用しています。
以下に各マークの意味を説明していますので、本書をお読みになる前によく理解しておいてください。

アドバイス	お車や本機のために守っていただきたいこと。 守らないとお車や本機の破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
	本機を使ううえで知っておいていただきたいこと。 知っておくと本機を上手に使うことができ便利です。
	参照していただきたい本文のタイトル名やページ番号を表示しています。
メニュー	本体のパネル部およびリモコンのボタンを表します。
目的地	タッチパネル部のボタンを表します。
	画面上でタッチパネル操作を表します。
	カーソルキーを上下左右に動かす、または8方向に動かす操作を表します。
：	操作を行なった結果を説明します。
＜	操作手順が次のステップで分かれるときの案内をします。
（オプション）	本機に別売の電波・光ビーコンレシーバー（NVP-V6）またはジャイロユニット（NVP-J70D）を接続した場合に操作できる機能です。

使用上の注意事項等

- **ポータブルHDDナビゲーションの操作**
  - ・運転中の操作は避け、停車して行なってください。
  - ・運転中に画面を注視する時間は、必要最小限にしましょう。
- **ポータブルHDDナビゲーションの取付け**
  - ・視野の妨げにならないセンターパネルの上部付近に取り付けましょう。
  - ・取付説明書に従い、正しく取り付けましょう。
  （走行中は、テレビ、ビデオ等の映像表示や煩雑（複雑）な操作ができなくなりますが、配線の取り外し等不正な改造は絶対に行なわないでください。）

付属品

【　】内はサービス部品コードです。

*印： 詳細は取付説明書をご覧ください。

※上記記載の“m”は各部品のおおよその長さを表わしています。
（AC-DC変換アダプターは全長の長さです。）

目　次(1)

※本説明書の画像やイラストは操作を円滑にするためのイメージであり、撮影・印刷条件等により実物（実機）と印象が相違する場合がありますのでご了承ください。

はじめに

安全上のご注意(1)

- ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

取扱説明書および本機の表示では、ご本人や周囲の人々が危害や損害を負うことなく、本機を安全に正しく使用していただくために、いろいろな注意事項を表示しています。

注意事項は、それを守らなかった場合に起こりうる危害や損害の程度によって、3つに区分しています。

⚠危険： 人が死亡または重傷を負う可能性が差し迫って生じることが想定される内容。

⚠警告： 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠注意： 人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容。

また、注意内容の性質を絵表示で示しています。

⚠：△は注意を促す記号です。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は一般的な注意)が描いてあります。

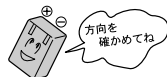
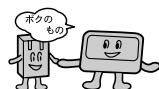
🛇：⃠は行為を禁止する記号です。図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描いてあるものもあります。

❗：●は行為を指示する記号です。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は一般的な指示)が描いてあります。

⚠危険

電池について

❗ **別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP−DP3)の電池及び別売のリチウムイオン充電電池(NVP−D6)を充電するときは、専用の充電器(NVP−DP3に同梱の充電器)を使う。**
他の充電器を使用されますと電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

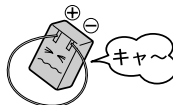
❗ **電池のプラス⊕とマイナス⊖を確認して正しく入れる。**
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

🛇 **別売のリチウムイオン充電電池(NVP−D6)は本機専用の電池なので、他の機器では使用しない。**
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

🛇 **火の中に投入したり、加熱したりしない。**
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

⚠ 危険

電池について

分解禁止

分解、改造、ハンダ付けしない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

電池のプラス⊕とマイナス⊖を針金などの金属で接続しない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

電池の液が目に入った場合は、失明の恐れがあるので、こすらずに、すぐにきれいな水で充分洗った後、直ちに医師の治療を受ける。

⚠ 警告

電池について

水や海水につけたり、ぬらしたりしない。
電池の発熱やサビにより、火災の原因となります。

液もれ、変色、変形など今までと異なることに気づいた時は使用しない。
電池の発熱や破裂により、火災やけがの原因となります。

電池の液が皮ふや衣服についた場合は、皮ふに障害をおこす恐れがあるので、すぐにきれいな水で洗い流す。

高温注意

使用中の電池は使用状態により高温になる場合があるので、取り出す場合は、電源を切ってしばらく放置した後、さめたのを確認してから取り出す。
やけどの原因となります。

本機について

本機を船舶、航空機などの主航法装置として、あるいは、登山用地図としては使用しない。
測定誤差が生じたり、電池が切れると地図が見られなくなったりするため、事故の原因となります。

指定(右記)以外の電源では使用しない。
24Vの車(トラック、バスなど)では使用しない。
火災や感電の原因となります。

12V車
100V AC電源
リチウムイオン充電電池パック(別売NVP－DP3)

指定(右記)以外の電源コードは使用しない。
コードは改造しない。
火災などの原因となります。

付属の12V車用シガーライター接続ケーブル
付属のAC-DC変換アダプター

安全上のご注意(2)

⚠ 警 告

本機について

歩行中はナビゲーション、テレビ、DVDビデオは見ない。
必ず安全な場所に立ち止まって、ご使用ください。
交通事故やけがの原因となります。

本機を、前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダル等の運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所、エアバックシステムの動作を妨げる場所に、置いたり、取り付けたりしない。
交通事故やけがの原因となります。

車載用ナビゲーションとして本機をご使用の場合は、付属の取付キットを使って、しっかりと本機を固定する。
交通事故やけがの原因となります。

運転しながら、本機の操作やディスクの交換はしない。
このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行なってください。
交通事故の原因となります。

運転者がテレビ等を見る場合は、必ず安全な場所に車を停車させる。
交通事故の原因となります。

分解禁止

本機を分解したり、改造しない。
事故・火災・感電の原因となります。

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない。
事故・火災・感電の原因となります。

万一、異物が入った・水や飲みものがかかった・煙が出る・変なにおいがするなど異常が起こった場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談する。
そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

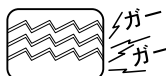
本機がぬれたり、本機の中に水が入ったりしないように注意する。
(特に雨天、降雪中、海岸、水辺での使用時。)
火災や感電の原因となります。

接触禁止

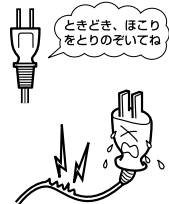
雷が鳴りだしたら、アンテナや電源プラグには触らない。
ただし、遠くで雷が鳴りはじめたときは、落雷を避けるため、直ちにAC-DC変換アダプターをコンセントから抜く。(屋外で使用中の場合は、直ちにアンテナをしまって、使用を中止する。)
火災や感電の原因となります。

⚠ 警 告

本機について

分解禁止

タコ足配線はしない。
火災や過熱の原因となります。

AC-DC変換アダプターの刃に、ほこりが付着していないか確認し、根元まで確実に差し込む。
ほこりが付着したり、金属などが触れると火災や感電の原因となります。

AC-DC変換アダプターのコードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、コードの上に重いものをのせたりしない。万一、コードが傷んだ場合は（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

⚠ 注 意

電池について

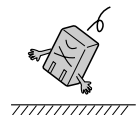
強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。

高温の場所（直射日光の当たる場所、炎天下の車内、火のそばなど）や低温の場所（寒い戸外など）に放置しない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。

長期間、使用しない場合には、機器から取り出して、湿気の少ない場所で保管する。
電池の液もれやサビにより、周囲を汚損させる原因となることがあります。

リチウムイオン充電電池の充電は必ず0～40℃の温度範囲で行なう。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。

小児が使用する場合は、保護者が取扱説明書の内容を教え、また、使用の途中においても、取扱説明書のとおりに使用しているかどうか注意する。
事故の原因となることがあります。

乳幼児の手の届かない所に保管する。また、使用中は乳幼児が機器から取り出さないよう注意する。
事故の原因となることがあります。

安全上のご注意(3)

⚠ 注 意

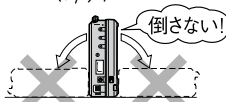
本機について

高温の場所（直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で本機を長時間使用しない。また、このような場所に本機を放置しない。
やけどや火災の原因となることがあります。

雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気やほこりの多いところには置いたり、取り付けたりしない。
本機に水や湿気・ほこりが混入しますと発煙や発火の原因となることがあります。

調理台や加湿器のそば等、油煙や湯気が当たるようなところに置かない。
火災や感電の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かない。
落ちたり倒れたりすると、けがの原因となることがあります。

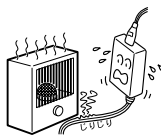
本機はやさしく取扱う。（特に室内使用時）
本機は衝撃に弱いため落ちたり倒れたりすると画面が映らない、音が出ない、動作がおかしいなど故障の原因となります。

本機をふとんなどでおおった状態で使用しない。
火災の原因となることがあります。

適度な音量でお楽しみください。
大きな音で聞いていると、聴力に悪い影響を与えたり、外部の音が聞こえないために事故の原因となることがあります。

車のバッテリーから電源をとっている場合は、エンジンを停止したままで長時間使用しない。
車のバッテリーがあがる恐れがあります。

運転中の音量は車外の音が聞こえる程度にする。
車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

ナビゲーションによるルート案内と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制に従って走行する。
交通事故の原因となることがあります。

AC-DC変換アダプターのコードを熱器具に近付けない。
コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因となることがあります。

AC-DC変換アダプターを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
コードを引っぱると、コードが傷ついて火災や感電の原因となることがあります。

ぬれた手でAC-DC変換アダプターの抜き差しをしない。
感電の原因となることがあります。

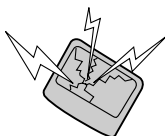
⚠ 注 意

本機について

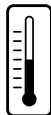
お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため、AC-DC変換アダプターを電源から抜く。
感電や火災の原因となることがあります。

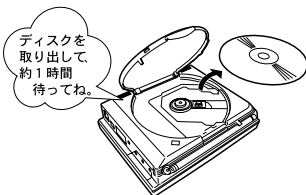
レーザー光源をのぞき込まない。
レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えない。
液晶パネルのガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

液晶パネルが割れた場合は、パネル内部の液体には絶対に触れない。
皮膚の炎症などの原因となることがあります。
- 万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で充分洗浄した後、医師に相談してください。

使用上のご注意(1)

温度について

- 極端に寒いときや、極端に暑いときは、正常に動作しないことがあります。常温に戻ると正常に動作します。
- 高温の場所(直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)や低温の場所(寒い戸外など)に放置しないでください。故障や変形の原因となることがあります。
- 温度が+50度を越える場所で使用すると、液晶ディスプレイの故障を防ぐために、自動的に本機の電源が切れます。使用温度範囲(NAVI/TV/VIDEOモード時：0度〜+50度、DVDモード時：+5度〜+35度)に戻した後、電源を入れれば、再び通常の操作ができます。

結露について

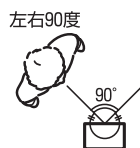
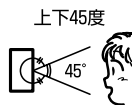
雨の日、または湿度が非常に高いとき、または寒いときヒーターをつけた直後など本機内部の光学系レンズに露(水滴)が生じることがあります。このまま使用するとレーザーによる読み取りができず正常に動作しないことがあります。周囲の状況により異なりますが、ディスクを取り出して放置すれば、約1時間ほどで結露が取り除かれ正常の動作になります。

振動について

本機に振動が加わると、次のような状態になることがあります。

- DVDビデオ/CD　：　音とびや映像のみだれが生じますが、振動が止むと通常の動作に戻ります。

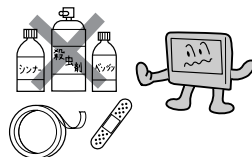
ディスプレイについて

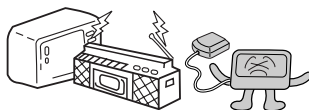
- 直射日光が当たると、光が反射して画面が見づらくなりますので、直射日光をさえぎってください。
- ディスプレイは正面からが一番きれいに見えます。上下45度また左右90度の範囲でご覧ください。

- ディスプレイの同じ場所に、赤い点や青い点などが現われる場合がありますが、これは液晶ディスプレイの性質上起こるものであり、故障ではありません。
- ディスプレイの液晶用バックライトには、小型蛍光管が使われています。もし暗くなったり、点灯しなくなったらお買い上げの販売店にご相談ください。

車のエンジン停止中でのご使用について（車のバッテリーで電源をとっている場合）

車のエンジン停止中に本機をご使用になりますと、車のバッテリーがあがる恐れがありますので、エンジンを停止したままで長時間ご使用にならないでください。

お手入れについて

- 画面はホコリが付きやすいので、時々清掃してください。清掃するときは、電源を切り、柔らかい布で空拭きしてください。ぬれたぞうきんは使用しないでください。また硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
- キャビネットやパネル面にベンジン、シンナー、殺虫剤などの揮発性の薬品をかけると、表面が侵されることがありますので使用しないでください。またセロハンテープやばんそうこうなどの粘着性のものを貼ったりすることも、キャビネットを汚したり傷めますので避けてください。

受信妨害について

本機および付属のGPS外部アンテナを、動作中の他の電気製品（テレビ、ラジオ、パソコンなど）の近くで使用しないでください。
本機のテレビ放送の受信状態が悪くなったり、他のテレビやラジオの受信状態が悪くなることがあります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

使用上のご注意(2)

設置場所について

- ふとんやじゅうたん、カーペット、座布団など熱をにがしにくいものの上に置いて長時間使用しないでください。
  本機の内部に熱がこもり、故障する原因になります。
- ウレタン系シートやゴム系シート、ビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。
  キャビネットやパネル面の塗料がはげるなど、外観を損なう原因になります。

本機にゴルフバッグなどの重量物を乗せたり、ぶつけたりしないでください。
ケースが歪んで内部の機器が破損し、故障の原因となることがあります。

免責事項について

- 本機を事業用として(バス・タクシー・商用車などの車両に)連続長時間使用、また船舶などへの搭載、本機の改造や不当な修理、落下・引っ越し・輸送等による振動、ほこり・ごみ・すす・やになどによる故障または損害は保証の対象外となります。
- 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変・第三者による行為ならびに公害やお客様の故意または過失、間違った使い方、異常電圧その他の外部要因による故障または損傷が生じた場合は原則として有料修理とさせていただきます。
- 本機の使用または使用不良から発生する故障または損傷(事業利益の損失、本機の記憶内容の変化・消失)などに関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- お客様または第三社が本機の使用を誤ったときや静電気・電気的なノイズの影響を受けたときや故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報(登録ポイントなど)や本ソフトのデータや基本プログラム等が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。
- 本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合は、プライバシー保護のため本機に入力した個人情報(登録ポイントや住所や電話番号など)の取り扱いや管理(消去等)は、必ずお客様の責任において行なってください。

説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、当社は責任を負いかねますのでご注意ください。正しく取扱わなかった場合や常識を超えた使い方をされた場合などは保証の対象外となりますので正しくご使用ください。

主な特長(1)

ナビゲーション

タッチパネル 画面をタッチすることでナビゲーションを操作することができます。

NAVIとDVDモード同時起動(使用)可能

ナビゲーションしながら音楽を聞いたり、DVDビデオの映像を表示させながら案内音声を割り込ませたりすることができます。「他のモードからNAVIモードに替えるには」41ページ
※NAVIとTVモードは同時起動(使用)できません。

目的地を選ぶだけで行き方を表示

目的地を指定すると、探索されたルートを表示して案内します。目的地は地図上で直接指定したり、施設の名前や種類から絞り込んで探すこともできます。

「目的地までのルートを探索する」63ページ

また、あらかじめ自宅を登録しておくと、リモコンの場合［クイックルート］ボタンを押すだけの操作で、現在地から自宅までのルートを表示して案内します。

「自宅までのルートを探索する」64ページ

住所や電話番号から目的地を検索

住所または電話番号を入力して、本ソフトに収録されているデータから目的地を探すことができます。住所は、約3,000万件収録されています。電話番号は、NTTタウンページの情報(約1,100万件)および(株)ダイケイのテレデータ(訪問先宅情報　約3,000万件)が収録されています。

※タウンページは東日本電信電話株式会社・西日本電信電話株式会社の登録商標です。

※訪問先宅の場合は、電話番号登録者の名字の入力が必要です。

「電話番号で地点を探す」70ページ／「住所で地点を探す」69ページ

ビルの中の店舗を探す(ビル・テナント情報)

市街地図(12m)から、ビルの中のテナント情報を確認することができます。

テナント情報マーク(●)にカーソルの中心を合わせ、-¦- マークが黄色のとき［ ］ボタンをタッチし、クイックメニューを表示させ、［テナント情報］ボタンをタッチするとテナント情報を見ることができます。

「クイックメニューについて」55ページ

目的地到着までの推奨ルートを表示してくれる

目的地に着くまでルート表示(細街路探索)

全国の主要都市では、細街路(主要市区町村道路)を含めたルートの探索を行ないます。探索されたルートは、細街路では黄色で表示されます。

的確でわかりやすく、音声でガイド(音声ガイド)

交差点の名称から高速道路の出入口、路線名、ジャンクションなどを音声でガイドします。

ナビゲーション

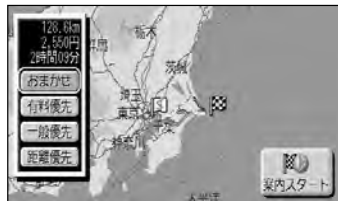
高速道路のジャンクションを拡大表示する（ジャンクションガイド）

高速道路の主要分岐ポイントや、ジャンクション、ランプの出口に近づくと、立体的な拡大図を表示してルートを案内します。

「ルート案内画面の設定を変える」145、146ページ

行き方の候補を4種類表示（複数ルート探索）

目的地までのルートを、違った条件で探索して表示します。
おまかせ(ナビ本体がルートを自動的に)探索する場合、有料道路を優先する場合、一般道路を優先する場合、距離を優先する場合の4種類の条件で一度に探索します。

「1ルート探索・複数ルート探索をする」98～101ページ

進行方向の車線区分を案内する(レーンガイド)

案内する交差点に近づいたとき、曲がる方向のレーンを白色で表示させせることができます。

「ルート案内画面の設定を変える」145、146ページ

※"交差点拡大表示"を"する"に選択している場合にレーンガイド機能が働きます。

※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表わします。
（数字は残距離を示すものではありません。）

曲がる方向を常に表示（簡易右左折）

走行中に次の交差点で曲がる方向を画面上に常に表示させせることができます。

「ルート案内画面の設定を変える」145、146ページ

案内標識を表示（方面看板）

ルート案内時、国道をはじめとした一般道の行き先や方向を示す案内標識*（看板）を表示させせることができます。（東京・名古屋・大阪の主要交差点）

*1

「ルート案内画面の設定を変える」145、146ページ

*1：画面に表示される看板の幅は主要交差点によって異なります。

※すべての交差点において収録されているわけではありません。

ナビゲーション

リアル交差点を表示（シティリアル交差点拡大）

ルート案内時、交差点を立体的（リアルデザイン）で案内します。

「ルート案内画面の設定を変える」145、146ページ

※東京23区、大阪、名古屋の中心部の一部交差点でリアル交差点が表示されますが、すべての交差点において収録されているわけではありません。

※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表わします。
（数字は残距離を示すものではありません。）

ドライブコースをアドバイスする(おすすめドライブナビゲーター)

本機にあらかじめ収録されているおすすめのドライブコースを見ることができます。また、ドライブコース周辺の観光スポットや食事スポットの情報を見たり目的地として設定することができます。

「おすすめドライブナビゲーターを使う」
137〜139ページ

詳しい交通情報を教えてくれる

VICS対応

本機を車載用としてご使用の場合は、文字、図形、地図表示で渋滞情報サービスを受けることができます。地図情報（レベル3）は、ゴリラビューでも表示することができます。

別売の電波・光ビーコンレシーバー（NVP-V6）を接続すれば、ビーコンのVICS情報を見ることができます。「ナビ操作（VICS編）」154〜190ページ

一方通行規制箇所がわかる

一方通行表示

市街地図表示のとき、一方通行の規制を道路上に表示します。

町並みをリアルに表示してくれる

遠くまで見渡せる視点で立体的に表示

上空より進行方向前方を見下ろす角度で、現在位置周辺を詳しく表示（ゴリラビュー）します。

「地図表示（方位）を切り替える」49、50ページ

GPSハイブリッド航法（オプション）

別売のジャイロユニット（NVP-J70D）を使用すると自律航法*により、GPS外部アンテナのみ使用時にくらべ、誤差（ズレ）が少なくなります。

*：ジャイロユニット（NVP-J70D）に内蔵のジャイロセンサーで車の移動方向を判断し、車から得た車速パルスから車の走った距離を算出することにより、現在地を割り出します。

「ジャイロユニットについて（オプション）」25ページ

主な特長(3)

ナビゲーション

ゴリラアルバム画像

パソコンからCD-Rに収録した自分だけの画像を見たり、壁紙にすることができます。

☞「ゴリラアルバム画像を表示する」
130、131ページ
「ゴリラアルバム画像のファイル管理」
132〜136ページ

テレビ

16局プリセット機能

手動プリセットで4局、ATPで12局、合計16局のチャンネルをメモリーできます。

☞201、202ページ

ATP(オートトラベルプリセット)機能

ワンタッチで、自動的にチャンネルをメモリーします。(最大12局)

☞202ページ

DVDビデオ/CD

☞DVDビデオ/CDの操作編(別冊)

マルチ音声機能

お好きな音声言語に切り替えて、お楽しみください。

※DVDビデオに収録されていない言語には切り替わりません。

マルチ字幕機能

お好きな字幕言語に切り替えて、お楽しみください。

※DVDビデオに収録されていない言語には切り替わりません。

マルチアングル機能

同じ場面が複数のアングルで収録されているDVDビデオの場合、好きなアングルに切り替えることができます。

演奏時間表示

トラック経過時間を表示することができます。

トラックリスト表示

トラックリスト画面を表示し、簡単な操作で聞きたい曲を再生することができます。

リピート機能

お気に入りの曲を、繰り返し聞くことができます。

その他

3電源方式

電源は、車<12V車>のバッテリー、家庭用電源<AC100V、50Hz／60Hz>、別売のリチウムイオン充電電池パック（NVP-DP3）を使うことができます。☞29、30ページ

TFTカラー液晶ディスプレイ

高画質液晶を使用しているので、映像が見やすく、きれいです。

TV／VICS外部アンテナ用端子付

市販のVICS外部アンテナを接続し、一般情報／VICS情報を受信します。また、別売のダイバーシティーユニット（NVP-DF6）を接続するとき使用します。
☞237、238ページ

拡張（出力）端子付

別売の電波・光ビーコンレシーバー（NVP-V6）、ジャイロユニット（NVP-J70D）、ダイバーシティーユニット（NVP-DF6）などを接続して、システムアップすることができます。
☞237、238ページ

音声入出力／光デジタル音声出力端子付

- テレビやアンプに接続して、本機の音声をテレビやアンプで聞くことができます。（NAVIモード／TVモード／DVDモード時）
- ビデオデッキ／ビデオカメラに接続して、本機でビデオデッキ／ビデオカメラの音声を聞くことができます。（VIDEOモード時）
- 市販の光デジタルケーブルで、デジタルオーディオ機器に接続して、本機の音声をデジタルオーディオ機器で聞くことができます。（DVDモード時）☞237、238ページ

FMトランスミッター内蔵

- 本機のテレビ／DVD／CD音声をお車のFM付カーステレオで聞くことができます。
☞211ページ

映像入出力端子付

- テレビに接続して、本機の映像をテレビの大画面で見ることができます。（NAVIモード／TVモード／DVDモード時）
- ビデオデッキ／ビデオカメラに接続して、本機でビデオデッキ／ビデオカメラの映像を見ることができます。（VIDEOモード時）
☞237、238ページ
- 別売の7インチワイドモニター（NVP-RD1）または、市販のビデオ入力付モニターを接続すると、本機でナビ画面を表示させせながら2台目モニターでDVDビデオを見ることができます。

ディスクについて(1)

本機で再生できるディスク

DVD VIDEO	DVDビデオ	DVD RW (Ver. 1.1)	DVD R R4.7 (Ver. 2.0)	DVD+R	DVD+RW
COMPACT disc DIGITAL AUDIO	音楽CD				

※ただし、ディスクの傷や汚れにより、再生できない場合があります。

■下記のディスクは再生できないか、再生できても正常に再生されないことがあります。

●CDG ●フォトCD ●CD-ROM ●CD-TEXT ●CD-EXTRA
●SA-CD ●DVD-ROM ●DVD-RAM ●DVDオーディオ ●SVCD
●DVD+R(2層) ●VIDEO CD

■DVDビデオでも、次のようなディスクは再生できないことがあります。

●リージョン番号「2」が含まれていないディスク
●NTSC以外のカラーテレビ方式(PAL、SECAM)で収録されたディスク
●無許諾のディスク(海賊版のディスク)

■CD-R/CD-RW/DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWでも、次のような場合は再生できないことがあります。

●データが記録されていないディスク
●CD-R/CD-RWの場合、音楽のCDフォーマット以外のディスクは再生できません。
●ディスクの記録状態/ディスク自体の状態によっては再生できないことがあります。
●ディスクと本機の相性によっては、再生できないことがあります。
●記録に使用したレコーダによっては、再生できない場合があります。
●ファイナライズされていないディスクは再生できません。
※これらの書き込み対応のディスクを使用される場合には、書き込みを行う機器の取扱説明書や注意事項をよくお読みください。

ファイナライズについて

DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWディスクをご使用になる場合、録画された機器で「ファイナライズ処理」を行っていただく必要があります。ファイナライズ処理を行わないと、録画された機器以外の他のプレーヤー(本機など)で再生できない場合があります。
※ファイナライズ処理については、書き込みを行う機器の取扱説明書や注意事項をよくお読みください。

■DVDレコーダーで作成したディスクについて

DVD-RWの場合、VRモード(ビデオレコーディングフォーマット)で記録したディスクは再生できません。
※録画方式など詳しくはDVDレコーダの取扱説明書をよくお読みください。

■8cmディスクについて

本機では、8cmディスク用アダプターは必要ありません。
8cmディスクも、12cmディスクと同様に、そのまま入れてください。

■特殊形状のディスクについて

ハート型や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。本機が故障する原因となるばかりでなく、ディスクを取り出すとき、高速回転により、ディスクが飛び出したり、手指を切る恐れがあります。

■コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)について

ディスクレーベル面(印刷面)に[CDロゴ] COMPACT disc DIGITAL AUDIO マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。

パソコン等で複製防止を目的としたコピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)を再生させると、正常に再生できないことがあります。これはコピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)がCD規格に合致していないための現象であり、本機の異常ではありません。コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)の再生で問題がある場合は、コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)の発売元にお問い合わせください。

リージョン番号(地域番号)について

本機のリージョン番号は「2」です。

DVDには世界中を6つの地域に区分したリージョン番号という地域番号があり、DVDソフトの番号とDVDプレーヤーの番号が一致しないと再生できない仕組みになっています。
本機では、リージョン番号が「2」または「ALL」以外のDVDビデオディスクは、再生できません。

- リージョン番号が「ALL」のディスクは、地域制限されておらず、全てのリージョン番号のDVDプレーヤーで再生できます。
- リージョン番号が表示されていないディスクについては、表示はしていないがリージョン番号がついており、同じリージョン番号のDVDプレーヤーのみで再生できる場合と、地域制限されておらず、全てのリージョン番号のDVDプレーヤーで再生できる場合があります。
- リージョン番号が「2」または「ALL」でも、NTSC以外のカラーテレビ方式で収録されている場合は、本機では再生できません。

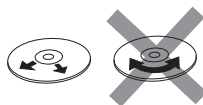
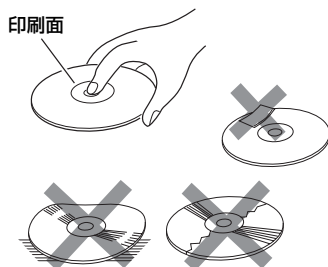
ディスクについて(2)

ディスクの取扱いかた

- ディスクを持つときは記録面をできるだけさわらないようにしてください。
- 印刷面や記録面に紙やシールなどを貼り付けたり、キズを付けないようにしてください。
- セロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがしたあとがあるディスクはお使いにならないでください。ディスクが取り出せなくなったり、本機が故障する原因となることがあります。
- ディスクは使用中高速回転しますのでヒビの入ったディスクや大きくそったディスクは使用しないでください。

- そらないように必ずケースに入れ、直射日光の当たる場所には保管しないでください。特に夏期、直射日光下で閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなり高温になりますので放置しないでください。

- 使用する前に、記録面についたホコリやゴミ、指紋などを柔らかい布でディスクの内周から外周方向へ軽く拭いてください。

- レコードスプレー、帯電防止剤などは使用しないでください。また、ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品をかけるとディスクを傷めることがありますので、使用しないでください。

ナビゲーションシステムとは(1)

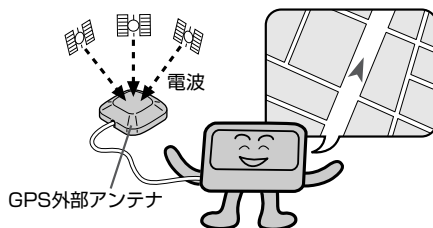
本機のナビゲーションシステムについて

本機のナビゲーションシステムは、別売のジャイロユニット(NVP-J70D)を使用すれば車からの情報(ジャイロセンサー(方向)、車速センサー(距離))と、付属のGPS外部アンテナでGPS衛星からの電波を受信して現在地を測位し、地図上に、現在地、目的地、目的地までの距離や方向、探索されたルートなどを表示し、目的地まで道案内をします。

GPS(Global Positioning System)について

(ジーピーエス グローバル ポジショニング システム)

GPSとは

GPSとは、米国国防総省が開発、運用している全世界測位システムのことで、地上約21,000kmの宇宙空間に浮かぶNAVSTAR(GPS衛星)からの電波を同時に三つ以上受信し、衛星と自車までの距離と、衛星の軌道をもとに、三角測量の原理で自車の現在地を割り出します。

GPS衛星は、米国の追跡管理センターによって信号をコントロールされているため、意図的に精度が落ちたり、電波が止まってしまうことがあります。

測位の精度

現在地表示画面左上の方位表示の背景の色で、現在の測位の精度を知ることができます。

緑色：現在地の測位ができている。

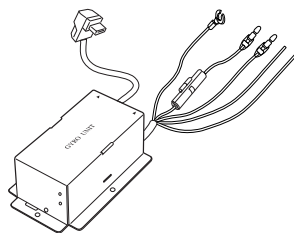
灰色：現在地の測位ができていない、または測位計算中。

- GPS衛星からの電波を受信していても、測位に時間がかかる場合があり、電源を入れてから約3〜4分間は、GPS受信表示の色は灰色のままで精度表示を行わないことがあります。
- 本機は、GPS衛星から測位に使用できる電波を受信すると、地図上に現在地を表示します。しかし、約30m〜200m程度の誤差があるため、実際の位置と地図に表示されている現在地の位置が一致しないことがあります。又、GPS衛星は米国国防総省によって管理されていますので、意図的に測定用電波のデータが変更されることがあり、このときは現在地表示の誤差も大きくなります。こうした誤差を補正するために本機ではマップマッチング機能*を備えています。

＊：GPS衛星による測位には誤差が生じることがあるため現在地が道路以外(例えば川の中)になることがあります。このようなとき「車は道路上を走るもの」と考え、現在地を近くの道路上に修正する機能のことです。

ナビゲーションシステムとは(2)

ジャイロユニットについて(オプション)

本機を車載用としてご使用の場合、別売のジャイロユニット(NVP-J70D)を使用すると、GPS衛星電波が受信できない場所(トンネル内や高速道路の下など)でもジャイロユニット内のセンサー(ジャイロセンサー*[1]と車速センサー*[2])で車の移動方向や距離を検出することにより現在地を測位することができます。(したがって、トンネルや高速道路の下で画面上の自車位置が停まることはありません。)

*[1]ジャイロセンサー…車両の進行方向を検出するセンサーで、車両の回転(曲がった)角度を算出します。
*[2]車速センサー………走行距離を算出するために必要な信号です。

車速センサーには車速パルスの接続が必要なため、車速パルスの出ていない車ではご使用になれません。車速パルスの有無につきましては、お持ちの車のディーラーにおたずねください。

■現在地の誤差について

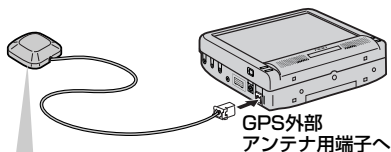
自車マークの現在地や進行方向は、以下のような条件によって正確な位置方向を示さないことがあります。故障ではありませんのでしばらく(およそ30km/hの速度で30分程度)走行を続けると正常な表示に戻ります。

- 車を後進
- 連続した高架下
- 2km以上の長いトンネル
- 蛇行運転
- 急激な速度変化(料金所を出た直後のトンネル内へ加速進入時など)
- ループ橋
- 初めての使用
- フェリーなどで移動後使用
- テレビ画面で走行後使用
- VIDEO画面で走行後使用
- タイヤ交換
- タイヤチェーン装着
- 他車への付け替え
- 駐車場(特に地下や立体駐車場)で旋回や切り返しを繰り返した

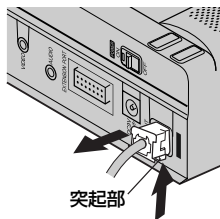
- GPS外部アンテナを使用せず、別売のジャイロユニット(NVP-J70D)のみでのナビゲーションはおやめください。故障の原因となります。
- 別売のジャイロユニット(NVP-J70D)の接続方法については、別売のジャイロユニット(NVP-J70D)の取扱説明書をご覧ください。
- ジャイロユニット(NVP-J70D)接続中は停車中でも自車マークは"●"になりません。
- 本機にジャイロユニット(NVP-J70D)を接続して走行中に途中で本機の電源を切り、停車中に再び電源を入れた場合、GPS衛星電波を受信して画面のGPS受信表示が緑色になっても、地図は前回電源を切ったときの現在地を表示したままとなります。実際の現在地の地図を表示するには、しばらく走行してください。

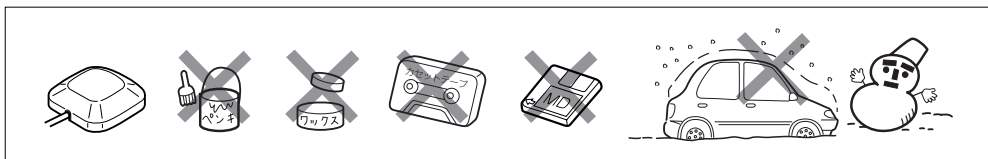
GPS外部アンテナについて

● 本機をナビゲーションとしてお使いの場合は、必ず、付属のGPS外部アンテナ、または別売のGPS外部アンテナ(NVP-N2)をご使用ください。(他の型式のものは使用できません。)
GPS外部アンテナを使用しないと、現在地を測位することができません。

取り付けかた

お買い上げ後、GPS外部アンテナは車載用としてご使用の場合、ダッシュボードまたは車外(屋根など)に置いて使用します。

取り外しかた

突起部を押したまま外します。

● 車への取り付けについては、取付説明書をご覧ください。
● 取り付け後は、以下のことをお守りください。

■ GPS外部アンテナにペンキや車のワックスなどを塗らないでください。受信感度が低下したり、GPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。
■ 洗車するときは、GPS外部アンテナに水を強くかけたりしないでください。
■ 雪などが積ると受信感度が低下しますので取り除いてください。
■ GPS外部アンテナの磁石は強力です。磁気カード、カセットテープ、MD、時計等を近づけないでください。(故障したり、使えなくなる恐れがあります。)

お買い上げ後、現在地は東京駅付近を表示します。建物の中ではGPS衛星の電波は受信できません。
現在表示されている地図が東京駅付近より変わらない場合は、GPS衛星を受信していないため、GPS外部アンテナを屋外の電波をさえぎる障害物のない場所に出し、電波を受信してください。
☞「GPS衛星の電波を受信するには」27、28ページ

GPS衛星の電波を受信するには

本機は、付属のGPS外部アンテナでGPS衛星の電波を受信しないと、現在地の測位ができません。
実際の現在地を表示するには、本機にGPS外部アンテナを接続し、GPS衛星の電波を受信してください。

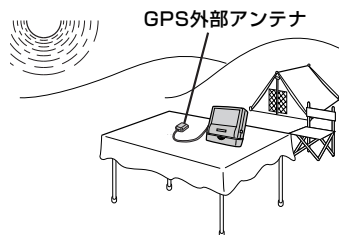
現在地の測位をするには

下記にしたがって、GPS衛星電波を受信してください。現在地の測位に使用できる電波を受信すると、現在地表示画面左上の方位表示の背景が緑色になり、実際の現在地を表示します。

※方位表示の背景が灰色のときは、最後に測位した現在地を表示しています。
お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、東京駅付近を表示します。
特に建物の中ではGPS衛星の電波は受信できません。
現在地を測位したい場合は、GPS外部アンテナを屋外に出し、電波を受信してください。

本機を車載以外で使用する場合

本機に付属のGPS外部アンテナを接続します。
このとき、GPS外部アンテナは、見晴らしの良い屋外の電波をさえぎる障害物のない場所に置きます。
※建物や乗り物の中などでは、屋根などの障害物にGPS衛星からの電波がさえぎられて、現在地の測位ができませんのでご注意ください。
※ナビ本体とGPS外部アンテナは干渉を防ぐため、30cm以上離してご使用して頂くことをおすすめします。

取付例

本機を車載用として使用する場合

本機に付属のGPS外部アンテナを接続します。このとき、GPS外部アンテナは、車外または車内*（ダッシュボード最前部）など、車のボディによって電波をさえぎらない場所に、水平に取り付けます。

* ●車内に取り付けると電波を正確に受信できない場合がありますので、できるだけ車外に取り付けてください。（車内の場合は付属のGPSアンテナ取付板が必要です。）
●車内取り付けの場合、ナビ本体とGPS外部アンテナは干渉を防ぐため、30cm以上離してご使用して頂くことをおすすめします。

取付例

※車への取り付けについては、取付説明書をご覧ください。

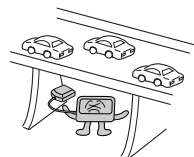
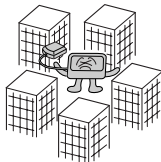
現在地の測位ができない場所について

GPS外部アンテナとGPS衛星との間に障害物があると、電波が受信しにくくなり、現在地の測位ができません。現在地の測位に適した場所は、屋外の、電波をさえぎる障害物のない、見晴らしの良い場所です。
次のような場所では、GPS衛星からの電波が受信しにくいため、移動してください。

- トンネルの中

- 高層ビルに囲まれたところ

- 樹木の密集したところ

- 高速道路の下など

- 建物の中

- 乗り物の中

※同じ場所でも、次のような理由でGPS衛星の受信数が変動します。
- GPS衛星は地球の周りを移動する周回衛星であり、時間によって位置が変わるため。
- GPS衛星の受信は、GPS衛星の周波数に近似した他の電波の影響を受けるため。

受信するまでの時間について

必ず見晴らしのよい場所で行なってください。
GPS衛星から測位に使用できる電波を受信すると、現在地表示画面左上の方位表示の背景色が緑色になり、実際の現在地を表示します。
本機をお買い上げ後、初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、実際の現在地を表示するまでに15～20分程度かかることがあります。（これはGPS衛星から送られる衛星の軌道データが12分30秒に1回送られているため、このデータの取り込みに時間がかかるためです。**現在地を表示するまでは移動しないでください。**）通常は電源を入れてから数分で表示します。

電源について

12V車のバッテリーで使うには

※パーキングブレーキの接続につきましては別冊の取付説明書の「パーキングブレーキ接続ケーブルを接続するには」をご覧ください。また、パーキングブレーキ信号ラインの位置は車種によって異なります。詳しくは、お車をお買い上げのカーディーラーにご相談ください。

ブレーキ端子へ接続

DC入力9V端子へ接続

車のパーキングブレーキ信号ライン（パーキングブレーキを引くとアースに落ちるライン）へ接続
※付属のセルフロックコネクターを使用

パーキングブレーキ接続ケーブル

12V車用シガーライター接続ケーブル

セルフロックコネクター

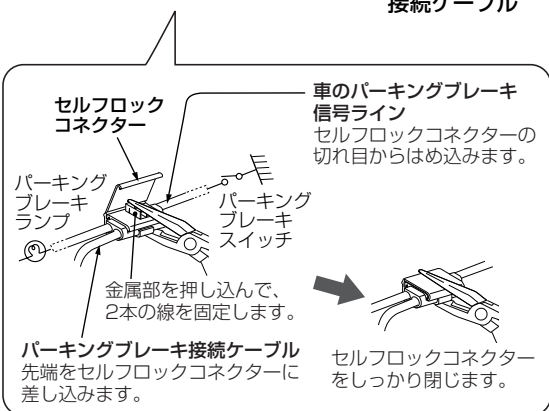
車のパーキングブレーキ信号ライン
セルフロックコネクターの切れ目からはめ込みます。

パーキングブレーキランプ

パーキングブレーキスイッチ

金属部を押し込んで、2本の線を固定します。

パーキングブレーキ接続ケーブル
先端をセルフロックコネクターに差し込みます。

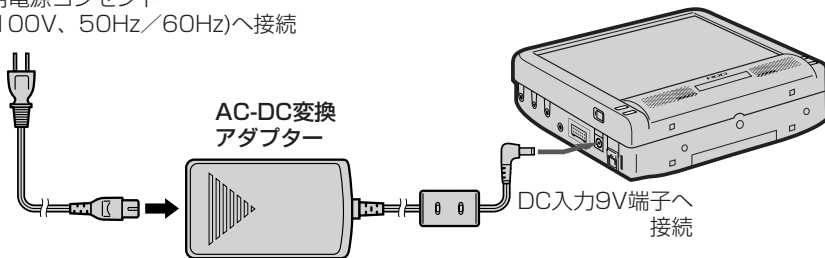
セルフロックコネクターをしっかり閉じます。

スライドスイッチ：
スライドスイッチはN側で工場出荷しています。ほとんどの車はそのままで使用できますが、欧州車などソケットの口径が大きい場合は、W側に切り換えてご使用ください。

⊕
⊖

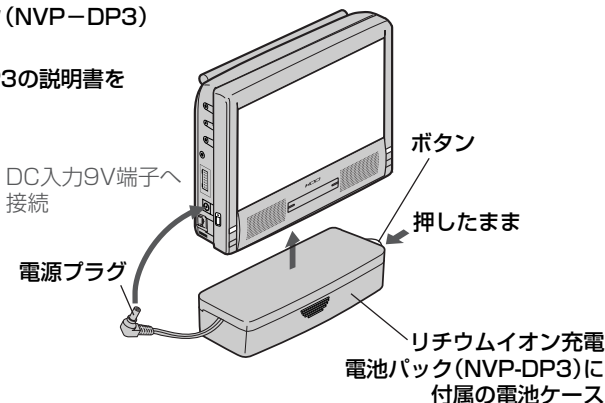
車（12V車）のシガーライターソケットへ接続

本機を接続すると､シガーライターの電源が入っている間は、バッテリーが消費され続けます。**エンジンを切ってもシガーライターの電源が切れない車の場合は、エンジンを切ったら、必ず、車のシガーライターソケットから、12V車用シガーライター接続ケーブルを外してください。**長時間放置するとバッテリーがあがる恐れがあります。

- 安全のため、パーキングブレーキを引かないと、テレビ、ビデオ、DVDを見たり、メニューの操作をすることはできません。
- エンジン停止中にナビゲーションを使用しているとき、エンジンを始動すると、電圧降下により、初期の画面に戻ることがあります。
- 車のパーキングブレーキ信号ラインが細い場合、接続が不十分になり正しく動作しないことがあります。
- 取り付けと接続が終わったら、ブレーキランプやバックランプ、ホーン、ウィンカーなどの電装品が正しく動作するか確認してください。

家庭用電源(AC 100V、50Hz/60Hz)で使うには

電池で使うには

別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP－DP3)を使用します。
使用方法など、詳しくは、NVP－DP3の説明書をご覧ください。

※電池の持続時間は使用条件等によって異なりますが、NAVIとDVDモードを同時起動(使用)した場合通常の持続時間より短くなります。
※電池ケースを使用した場合、付属のケーブルカバーを取り付けることはできません。

使用中に電池の残量が少なくなると、"[電池マーク]"が表示されます。いっぱいに充電しても、すぐに"[電池マーク]"が表示されるようになったら、新しいリチウムイオン充電電池(別売NVP-D6)と交換してください。

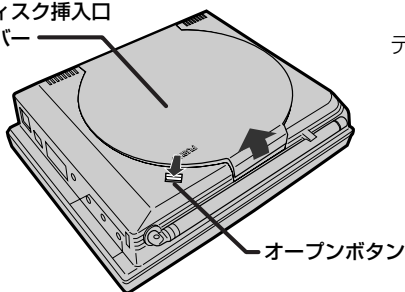
⚠注意 本機は、別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP－DP3)の電池及びリチウムイオン充電電池(NVP－D6)以外の電池は使用することができません。必ず、指定の電池をお使いください。

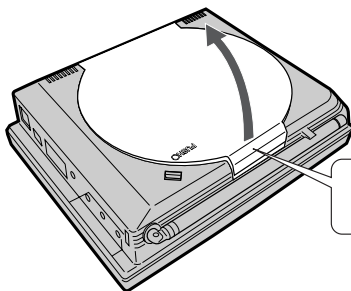
*VICS*情報表示について

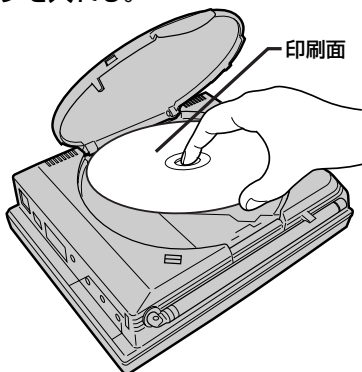
家庭用電源や電池で使用の場合は、*VICS*規約により、*VICS*情報表示ができない設定になっています。電源を接続して*VICS*操作をしても、"*VICS*情報は表示できません。"と表示されます。車載用12V電源で使用(パーキングブレーキ接続ケーブルを本体と接続)の場合のみ表示します。

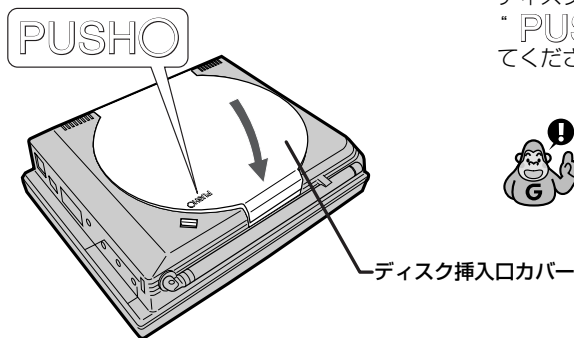
ディスクを入れる／取り出すには

ディスクを入れるには

1 オープンボタンを矢印方向(⬇)に引く。

ディスク挿入口カバーが少し開きます。

2 ディスク挿入口カバーを開ける。

この部分に指をかけて、ディスクカバーを押し上げてください。

3 ディスクを入れる。

印刷面を上にして、ディスクの穴を中心の黒い部分に合わせてはめこみます。

- 再生時、ディスクは高速回転します。ディスクは外れないよう、「カチッ」と音がするまで確実にはめこんでください。
- 8cmCDもそのまま入れてください。（アダプター不要）

ディスク挿入口カバーを閉じる。

ディスク挿入口カバーに印字されている"PUSH○"を押して、きちんと閉じてください。

カバーを完全に閉じないと、ディスクが再生できません。

⚠注意 本機をお車に取り付けたあとにディスクを入れるまたは取り出す場合は、別冊の取付説明書に記載の「ディスクの交換について」をかならずお読みください。

ディスクを取り出すには

1. 手順 1 、2 （31ページ）にしたがって、ディスク挿入口カバーを開け、ディスクの回転が止まったら、ディスクの端から押し上げて取り出す。
2. 上記手順 4 にしたがって、ディスク挿入口カバーを閉じる。

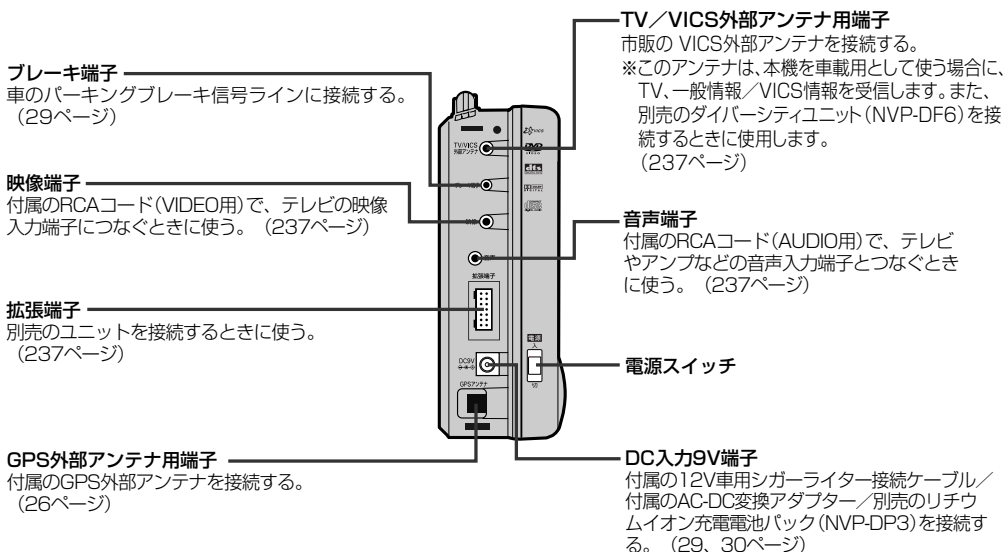
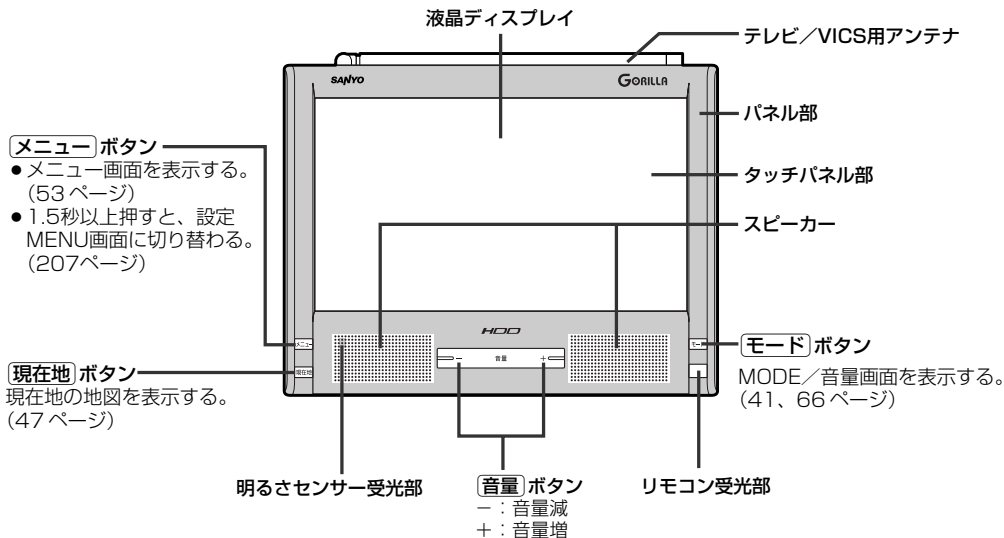
⚠注意
- 再生中、ディスク挿入口カバーを開ける前に電源を切ったり、NAVI／TV／VIDEOモードに切り替えた場合は、ディスクの回転が止まるまでに少し時間がかかりますが、必ず、ディスクの回転が止まってから、取り出してください。
- ディスク回転中に故意に回転を止めるとピックに当たり、ディスクに傷がつき、読み込み不良となります。また、ディスクの回転が止まっている場合でも、印刷面はできるだけさわらず、中心の穴と端をはさむようにして取扱ってください。
- エアコンの送風口を外気導入している場合やディスクの出し入れ回数が多いと、ピックアップにほこり・ごみ・すす・たばこのやに等が付着し、ディスクの読み込み不良の原因となることがあります。

各部の名称とはたらき

ナビゲーションの操作

本　体（パネル部）

本機はパネル部に配置されているボタンを押す操作と、タッチパネル部に表示されるボタンをタッチして操作します。

※リモコンも同等の操作が可能です。

※本体（タッチパネル部）のメニュー項目（ナビゲーション操作）は「メニュー項目一覧」53、54ページを参照してください。

※本文の操作は、基本的に本体(パネル／タッチパネル部)のボタンを使用して説明しています。)

リモコン

カーソルキー(✱)
- 地図表示位置を変えたり、画面で項目を選ぶときに使う。(52 ページ)
- MODE／音量画面でモードや音量の増減を選択するときに使う。
- 設定メニュー画面で項目を選択したり、値を調整するときに使う。(207〜211ページ)

リモコン発光部

実行ボタン
- 画面で選んだ項目を実行する。(52 ページ)
- 地図表示中に押すと、クイックメニューが表示される。(55 ページ)

メニューボタン
- メニュー画面を表示する。(53 ページ)
- 1.5秒以上押すと、設定MENUに切り替わる。(207 ページ)

2画面ボタン
押すたびに、2画面表示⬌全画面表示と切り替わる。(67 ページ)

MUTEボタン
- 音声を出なくする。もう一度押すと、音声が出る。(52、200 ページ)
- 2秒以上押すと画面を消すことができる。もう一度2秒以上押すと画面が表示される。(52、200 ページ)

戻るボタン
- １つ前の選択画面に戻る。
- クイックメニューを閉じるときに押す。

クイックルートボタン
クイックルート探索に使う。(63、64ページ)

現在地ボタン
現在地の地図を表示する。(47 ページ)

詳細ボタン／広域ボタン
地図の拡大(詳細)、縮小(広域)をする。(45、46 ページ)

音量ボタン
−：音量減、＋：音量増

ゴリラビューボタン
押すたびに、ゴリラビュー、平面地図(北方向を上)、平面地図(進行方向を上)と、地図表示が切り替わる。(49、50 ページ)

モードボタン
MODE／音量画面を表示する。(41、66 ページ)

ページボタン
1画面で表示しきれないときに押してページ送り／戻しできる。

フリップ

フリップを開けたところ

検索ボタン
- 電話番号入力画面または郵便番号入力画面で入力途中に押すと、入力した電話番号または郵便番号に該当するリストが表示される。また、登録者名入力画面で名字を入力し押すと、入力した電話番号または郵便番号に該当する地図が表示される。(70、71、83、84 ページ)
- 50音入力画面で押すと、入力した施設名または地名で検索が開始される。(73 ページ)
- マップコード入力画面／緯度・経度入力画面で押すと、入力したマップコードまたは緯度・経度で検索が開始される。(89、90ページ)

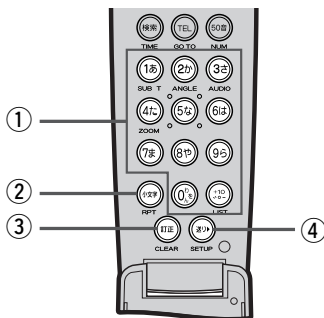
TELボタン
電話番号を入力して目的地を探すときに、電話番号入力画面を表示させる。(70 ページ)

50音ボタン
施設の名前を入力して目的地を探すときに、50音入力画面を表示させる。(72 ページ)

10キー&編集 ボタン
文字または数字を入力するときに使う。（35、36ページ)

リモコンの10キーで文字を入力するには

文字の割り当て

文字の入力のしかたには、10キーを押して直接入力する方法と、カーソルキーを動かして画面に表示されたキーボードから文字を選択する方法があります。また、両方の操作を混ぜて行うこともできます。

10キーでは、１つのボタンに複数の文字が割り当てられています。10キーに割り当てられた文字および編集ボタンのはたらきは以下のとおりです。
※10キーでの英文字入力はできません。

文字の割り当て表

	押すボタン	入力文字
①	(1あ)ボタン	かな・漢字：あいうえお カナ：アイウエオ 数字：1
	(2か)ボタン	かな・漢字：かきくけこ カナ：カキクケコ 数字：2
	(3さ)ボタン	かな・漢字：さしすせそ カナ：サシスセソ 数字：3
	(4た)ボタン	かな・漢字：たちつてと カナ：タチツテト 数字：4
	(5な)ボタン	かな・漢字：なにぬねの カナ：ナニヌネノ 数字：5
	(6は)ボタン	かな・漢字：はひふへほ カナ：ハヒフヘホ 数字：6
	(7ま)ボタン	かな・漢字：まみむめも カナ：マミムメモ 数字：7
	(8や)ボタン	かな・漢字：やゆよ カナ：ヤユヨ 数字：8
	(9ら)ボタン	かな・漢字：らりるれろ カナ：ラリルレロ 数字：9
	(0わをん)ボタン	かな・漢字：わをん カナ：ワヲン 数字：0
	(+10)ボタン	かな・漢字：゛ ゜ ー カナ：゛ ゜ ー 数字：－
②	(小文字)ボタン	1つ前に入力した文字を小文字にする。
③	(訂正)ボタン	文字を1文字消去する。
④	(送り)ボタン	10キーで文字(かな／カナ)を入力したとき、その文字を確定します。 ※続けて同じボタンの文字を入力するときは、1文字入力後、(送り)ボタンを押してカーソルを右に移動させた後、次の文字を入力します。次に入力する文字が違うボタンの文字のときは、次の文字のボタンを押すと自動的にカーソルが右に移動します。

10キーでの文字入力のしかた

50音入力画面で文字を入力する場合

入力はひらがなのみです。

1 入力したい文字が割り当てられたボタンをくり返し押して、入力したい文字を表示させせます。

2 [送り▶]ボタンを押して文字を確定します。

※次に入力したい文字が同じボタンに割り当てられていない場合は、[送り▶]ボタンを押す必要はありません。次に入力したい文字のボタンを押すと、前回の文字は自動的に確定されます。

例）**あお**と入力する場合　(1あ) あ → (送り) → (1あ) 5回押す お

あかと入力する場合　(1あ) あ → (2か) か　(2か)ボタンを押した時点で“**あ**”文字は確定されます。

※入力を間違えた場合は[訂正]ボタンを押して入力し直します。
[訂正]ボタンを長押しすると、入力した文字がすべて消去されます。

3 手順**1**、**2**をくり返し、文字を入力します。

電話番号入力画面で数字を入力する場合

入力は数字のみです。

1 入力したい数字のボタンを押します。

※入力した時点で、文字は確定されます。
※入力を間違えた場合は[訂正]ボタンを押して入力し直します。
[訂正]ボタンを長押しすると、入力した文字がすべて消去されます。

2 [検索]ボタンを押すと、地図検索を始めます。

- ここで説明した入力方法は1例です。
  この他にも文字の入力画面はあります。
  入力の方法についてはそれぞれのページを参照してください。
- 10キーで入力している時に、カーソルキーを動かして画面に表示されたキーボードから文字を入力する操作を混ぜ合わせて行うことも可能です。

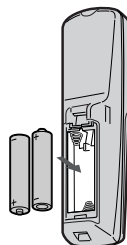
リモコンの取扱いについて(1)

リモコンに電池を入れる

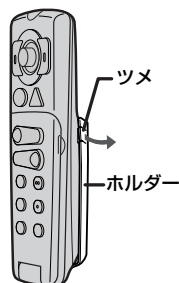
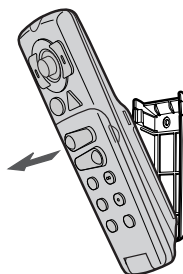
リモコンは単4形乾電池を2個使用します。

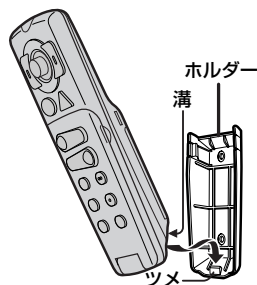
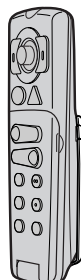
⚠注意
- 電池の＋、－の向きをまちがえたり、新しい乾電池と消耗した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜ合わせて使用すると、液漏れや破損により火災やケガの原因になることがあります。
- 乾電池は充電できません。
- ダッシュボードの上など、直射日光の当たるところに、リモコンを取り付けたり放置すると、変形したり作動不良などの原因となりますので注意してください。
- 水や飲み物、各種溶剤などがかかると、故障の原因になることがありますので、注意してください。

1 ツメを押し下げ、そのまま手前に引きます。

2 左に入れる電池はマイナスを上にして入れ、右の電池はプラスを上にして入れます。

3 ふたの下のツメを本体の溝に合わせ、閉めます。

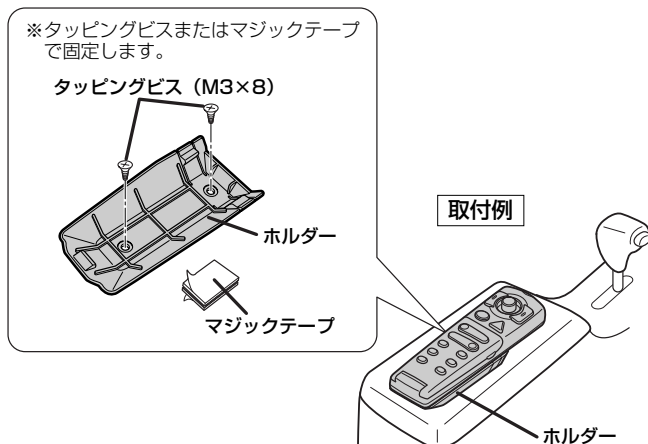
リモコンをホルダーから取りはずす

1 ホルダーの左右のツメを少し外側に広げて、はずします。

2 そのまま手前に引きます。

リモコンをホルダーに収める

1 ホルダー下部のツメに、リモコン下部の溝を合わせます。

2 カチッと音がしてホルダーの左右のツメがはまるまで、リモコンをホルダーに押しつけます。

リモコンの取扱いについて(2)

ホルダーを取付ける

ホルダーを車内に取付ける場合は、付属のタッピングビス(M3×8)、またはマジックテープで固定します。

※マジックテープで取付けるときは、貼り付け面をできるかぎりきれいにしてください。
※タッピングビスで取付ける場合、取付面に穴があきますのでご注意ください。

<リモコンをホルダーから取りはずすときは

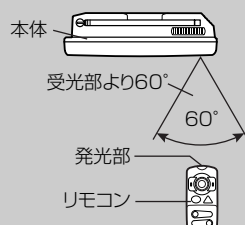
リモコン先端部を手前に引き上げるとはずれます。

<リモコンをホルダーに収めるときは

38ページ (リモコンをホルダーに収める) にしたがってください。

リモコンの操作は、リモコンの発光部を本体のリモコン受光部に向けて行います。
リモコンを付属のホルダーに固定した状態でお使いになる場合は、次の点にご注意ください。

- 本体のリモコン受光部にリモコンの発光部が向くように取り付けてください。
- 取り付けようとする場所からリモコンで動作することを確認してから、付属のタッピングビス(M3×8)またはマジックテープで固定してください。

- 直射日光下ではリモコンの信号が受信されにくくなることがあります。このようなときは、本体のリモコン受光部にリモコンを近づけて操作してください。

ここだけ読んでも使えます

地図画面を表示する

1 電源スイッチを上側へスライドして、電源を入れる。

- NAVIモード画面が表示された場合は、オープニング画面に表示される説明をよくお読みになり、地図画面が表示されるまでそのままお待ちください。

※TV・DVD・VIDEO・DVD／NAVIモード画面が表示された場合は、「他のモードからNAVIモードに替えるには」（下記）にしたがって、NAVIモードにしてください。

実際の現在地を表示するためには、必ず、付属のGPS外部アンテナを接続して、見晴らしの良い屋外の電波をさえぎる障害物のない場所でGPS衛星の電波を受信してください。
「GPS外部アンテナについて」26ページ／「GPS衛星の電波を受信するには」27、28ページ

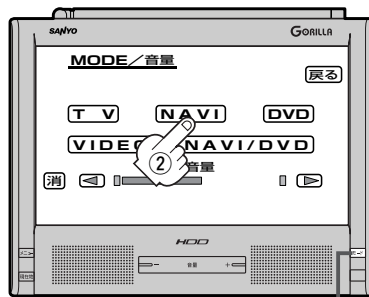
他のモードからNAVIモードに替えるには

① パネルの モード ボタンを押す。

：MODE／音量画面が表示されます。

※本機にビデオデッキ／ビデオカメラを接続している場合に VIDEO ボタン（VIDEOモード）が加わります。

② 画面の NAVI ボタンをタッチする。

：NAVIモード画面が表示されます。

NAVI/DVD ボタンタッチでNAVIとDVDモードを同時起動（使用）することができます。同時起動は NAVI/DVD または DVD/NAVI の選択ができます。（タッチするたびに切り替わります。）

NAVI/DVD ボタンをタッチすると、NAVI画面を表示させルート案内等をさせながら、DVDビデオの音声やCDの音楽を聞いたりすることができます。

DVD/NAVI ボタンをタッチすると、DVDビデオの映像＊やCD画面を表示させながら、案内音声を割り込ませたりすることができます。

＊印：走行中は表示しません。（音声のみとなります。）2台目モニターに映像を表示させることができます。
※同時起動させた場合、リモコンで操作するとどちらのモード操作を本機が優先受信するか設定できます。
「（DVD操作 を選択した場合）」208ページ

現在地表示について

- 本機では、GPS衛星からの電波を付属のGPS外部アンテナで受信することによって、現在地を測位します。
実際の現在地を表示してルート案内をするためには、必ずGPS外部アンテナを接続し、GPS衛星の電波を受信してください。
「GPS外部アンテナについて」26ページ
「GPS衛星の電波を受信するには」27、28ページ
「現在地を表示する」47、48ページ

GPS受信状態の表示

- 方位表示の背景の色で、現在の測位の精度がわかります。この表示が灰色の場合は、「GPS衛星の電波を受信するには」（27、28ページ）にしたがって、電波を受信してください。
「測位の精度」24ページ

- **お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、東京駅付近を表示します。**

地図画面の見かた(1)

代表的な画面の表示内容について

ナビゲーションシステムでは、いろいろな情報を地図画面に表示しています。

平面地図画面

1 GPS受信表示

現在地の測位の精度を色で示します。
緑色：現在地の測位ができている。
灰色：現在地の測位ができていない、
　　　または測位計算中。

測位に時間がかかる場合があり、電源を入れてから約3～4分間はGPS受信表示が灰色のままのときがあります。

2 方位表示マーク

Nの方向が北を示します。

3 簡易右左折マーク

簡易的に右折、左折を表示します。

4 探索済ルート

ルート探索を行うと、探索されたルート(おすすめルート)が太いピンク色または緑色(設定による 「設定ルートの色を選ぶ」145ページ)で表示されます。おまかせルート上の細街路は、黄色で表示されます。有料道路は青色で表示されます。

5 目的地への到着予想時刻、残距離表示

ルート案内時に、目的地への到着予想時刻と残距離を示します。

6 自車マーク

自分の車の位置(現在地)と進行方向を示します。
※停車時の自車マークは"●"です。ただし、停車時でも別売のジャイロユニット(NVP-J70D)接続中は"●"になりません。ゴリラビュー時のマークを"ゴリラ"または"車"にしている場合も"●"にはなりません。

7 縮尺スケール

地図のスケールを示します。

8 道路

道路の種類を色で区別しています。
青色：高速道路、有料道路
赤色：国道
緑色：主要地方道
※その他の道路につきましては"道路の表示色"223ページをご覧ください。

9 VICS情報マーク／受信時刻

VICS情報を受信した時刻を示します。

10 クイックメニューボタン 55ページ

11 道路名(または周辺の名称)

12 情報パネル 150ページ

地図画面の見かた(2)

3D地図画面

1 立体アイコン

特定の建物を立体的に示します。

2 自車マーク

走行中(マーク時)自分の車の位置(現在地)と進行方向を示します。

※停車時の自車マークは“●”です。
ただし別売のジャイロユニット(NVP-J70D)接続中、または自車マークをゴリラ／車にしている場合は、“●”になりません。

地図の縮尺レベル

地図縮尺	スケール
1/1562	12m
1/3125	25m
1/6250	50m
1/12500	100m
1/25000	200m
1/5万	500m
1/10万	1km
1/20万	2.5km
1/40万	5km
1/80万	10km
1/320万	25km
1/1280万	100km
1/2560万	250km

地図を拡大／縮小する

本書では、
タッチパネル部のボタンは“○○ボタンをタッチする”
パネル部のボタンは“○○ボタンを押す”
と記載しています。本文ではタッチパネル部とパネル部を使用して説明していますが、リモコンでも同等の操作が可能です。（使用するボタンは白色表示しています。）

1 地図画面で、画面の縮尺スケールをタッチする。

：画面にスケール表示が表示されます。

スケール表示

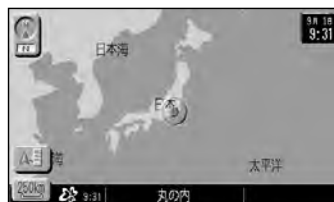
2 画面のスケール表示の数値を選ぶか 〈(詳細) 〉(広域) ボタンをタッチしてお好みのスケールにする。

※2画面表示で右画面の地図を拡大／縮小する場合は、右画面の縮尺スケールをタッチして、同じように操作してください。また、［メニュー］の［設定］の［地図を表示］よりスケールの変更をすることもできます。☞「2画面(右画面)表示の内容を設定する」141ページ

拡大（詳細地図）

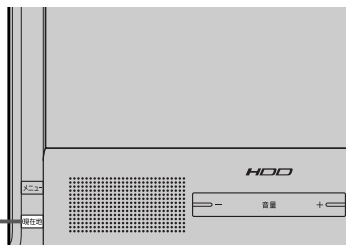
〈(詳細) ボタンをタッチ

〉(広域) ボタンをタッチ

縮小（広域地図）

- 指定の縮尺の地図がないときは、“指定スケールの地図がありません。”“より広域の地図を表示します。”と表示し、選ばれた縮尺より広域な地図を表示します。
- 地図をフリーズームさせたいときは、スケール表示が出ている時に ＜ ／ ＞ ボタンをタッチし続けます。お好みの縮尺レベルになったらタッチするのを止めてください。止めた所の縮尺レベルで止まります。（右画面はできません。）縮尺レベルについては「地図の縮尺レベル」（44ページ）を参照してください。
- 市街地図データの収録エリアでは、市街地図表示用として最詳細レベル表示が2段階（12m、25mと）増えます。（2画面の右画面には市街地図は表示できません。）
  「市街地図の収録エリア」225～228ページ
  また、上記縮尺レベルで現在地の地図を表示している場合、速度50km以上になると、市街地図は解除されます。速度が30km以下になると、自動的に縮尺レベルは元に戻ります。
  ※スクロール地図を表示している場合は縮尺レベルは変化しません。
- 最詳細地図（12m）では、テナント情報マーク（ ）が表示されます。情報を見たいテナント情報マーク（ ）にカーソル（ ）を合わせ、 ボタンをタッチしクイックメニューを表示させ、**テナント情報** ボタンをタッチすると、テナント情報を見ることができます。（ビルの名前だけでなく、ビルの中のテナント名や階数、電話番号などの詳細情報を確認することができます。）

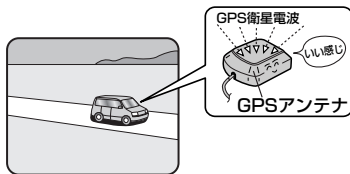
現在地を表示する

本機は人工衛星からの情報(GPS情報)と車からの情報※(ジャイロセンサー、車速センサー)をもとに自動車位置を推定して地図上に表示したり、目的地までルート案内を行います。

※別売のジャイロユニット(NVP-J70D)を接続しないと(ジャイロセンサー、車速センサー)は働きません。

1 現在地 ボタンを押す。

表示された現在地が実際の現在地と違う場合は・・・

GPS受信表示が緑色の状態（GPS衛星電波を受信した状態）で、電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行してください。現在地の位置が補正されます。

「ナビゲーションシステムとは」24、25ページ
「GPS外部アンテナについて」26ページ
「GPS衛星の電波を受信するには」27、28ページ

現在地マークの位置／方向をご自分で修正することもできます。
現在地から目的地までのルート探索をする前には、必ず、実際の現在地を表示していることを確認してください。現在地マークの位置や方向がまちがっている場合は、修正した後、ルート探索をしてください。「現在地マークの位置／方向を修正する」147、148ページ

地図表示(方位)を切り替える

地図表示画面をワンタッチで切り替えることができます。
画面には、“北方向を上”、“進行方向を上”、“ゴリラビュー”の3種類があります。

「メイン画面(地図)の設定を変える」143ページ
「2画面(右画面)表示の内容を設定する」141、142ページ

地図画面の [N/F] ボタンをタッチする。

：タッチするたびに方位表示と画面が切り替わります。

ゴリラビュー → 北方向を上（平面地図） → 進行方向を上（平面地図） → ゴリラビュー

● 「進行方向を上」 F

進行方向が常に上になるようにして、自車マークと画面の向きを一致させることができます。走行に合わせて地図が回転します。

● 「ゴリラビュー」 3D

進行方向は常に画面の上方向になります。

● 「北方向を上」 N

地図の動きが気になるときは、北方向を上に固定できます。

- リモコンの ゴリラビュー ボタンを押しても地図表示を切り替えることができます。
  ※ただし、リモコンでは、右画面の地図表示の変更はできません。右画面の変更は2画面のとき方位表示ボタンをタッチするか 設定 の 地図表示 の 右画面 で設定してください。
- 表示画面は 設定 の 地図表示 の メイン画面 でも変更できます。

「メイン画面(地図)の設定を変える」143ページ

平面地図画面とは

真上から地上を見たときのように表した地図画面です。

ゴリラビューとは

上空から前方の地上を見たときのように表した地図画面です。

平面地図画面について

- 停車時の自車マークは、“●”です。別売のジャイロユニット（NVP-J70D）接続時の停車時の自車マークは“ ”です。

ゴリラビューについて

- ゴリラビューのときは、地図のスクロールが遅くなることがあります。
- 自車マークのデザインを選ぶことができます。（標準／ゴリラ／車）
  「ゴリラビュー時のマーク（標準／ゴリラ／車）を変更するには」149ページ
- 自車マークのデザインが標準の場合、停車時のマークは“●”になります。
- 進行方向は常に画面の上方向になります。
- 画面の手前と奥で、道路や地名などの表示内容が異なります。
- 画面表示が煩雑（複雑）にならないように、文字表示を間引きしているため、画面が変わったときに文字の表示内容が異なったり、同じ文字の表示が行われなかったりします。また、同一の地名、道路名を複数表示することもあります。

見たい地域を探す

見たい地域の方向に地図をタッチしてスクロールすることができます。

地図を動かす(地図スクロール)

例 平面地図画面で現在地の右上側の地図を表示する場合

地図の右上側をタッチする。

：地図がスクロールされ右上側の地図を表示します。

- 地図はタッチした方向に動かすことができます。
- 各矢印をタッチすると微調整ができます。
- 現在地に戻るときは、現在地ボタンを押すか画面の戻るボタンをタッチします。
- 見たい場所を早く探すには広域な画面で目的地の周辺まで地図を移動させ、それから詳細な地図に変えて目的地を探します。
- 停車中は、地図をタッチし続けている間だけ移動します。
- 走行時は、地図をタッチするたびに一定量だけ移動します。

例 ゴリラビュー表示画面で地図を動かす場合

画面をタッチする。

：右回転／上／下／左回転ボタンが表示されます。

2 動かしたい方向の上／下／右回転／左回転ボタンをタッチする。

上：上側にスクロールします。

下：下側にスクロールします。

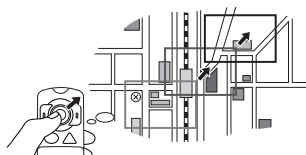
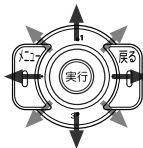
右回転：カーソルを中心に右回転(時計まわり)します。

左回転：カーソルを中心に左回転(反時計まわり)します。

地図画面を平面地図画面、ゴリラビューと切り替えるには「地図表示(方位)を切り替える」49ページまたは「メイン画面(地図)の設定を変える」143ページを参照してください。

リモコンで地図を動かす場合

1 カーソルキーをスクロールしたい方向へ動かす。

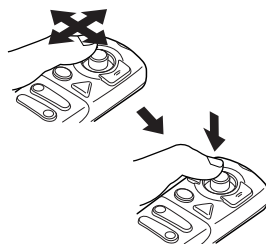
：地図がスクロールされます。

押し続けると連続してスクロールします。カーソルキーは8方向に動かすことができます。

リモコンの主な便利機能

詳しくは「各部の名称とはたらき」34、195ページまたは簡易説明書参照。

画面のメニュー等を選択し、実行するときに使用

1 画面上の項目を選ぶ。(✥)

カーソルキーを使用して選びます。

2 選んだ項目を押す(実行する)。

実行 ボタンを押します。
選んだ項目の内容を実行したり、次画面を表示させます。
※リモコンで選んだ項目は外わくが黄色に点滅表示されます。外わくの点滅を止めることもできます。「システムの設定を変える」150、151ページ

戻る ボタンの使い方

戻る ボタンには、二つの意味があります。

- **一つ前の操作の画面に戻る。(キャンセル)**
  設定途中などで押すと、設定内容などがキャンセルされて一つ前の画面に戻ります。
- **設定の終了**
  各種設定が終了した後などに押すと、設定内容が更新されて地図画面などに戻ります。
  クイックメニュー表示を"閉じる"ときにも使用します。

本書では、設定の終了など、必ず 戻る ボタンを押さなければならない場合は、操作手順中に明記しています。それ以外のときに押すと設定内容などが一つ前の画面に戻ります。

MUTE ボタンについて

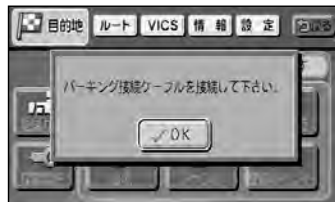
- **MUTE ボタンを押すと、"消音"が表示され、音声を一時的に消すことができます。
  もう一度押すと、"消音"が消え、音声が出るようになります。**
- **MUTE ボタンを2秒以上押すと、"画像OFF"が約3秒表示され、映像を消すことができます。
  もう一度2秒以上押すと、映像が表示されます。**

2画面 ボタンについて

全画面表示⟺2画面表示の切り替えを行います。

メニュー項目一覧

ナビゲーションでは、各項目を選択してさまざまな操作を行います。［メニュー］ボタンを押しトップメニューを表示させお好みのメニューを選び、サブメニューの中から、実行したい項目をタッチして各操作に入ります。
※走行中操作できない項目は暗くなります。

地図表示画面より［メニュー］ボタンを押してメニューを表示させた場合、パーキングブレーキ接続ケーブルを正しく接続しないと"パーキング接続ケーブルを接続してください"とメッセージが表示されます。また、多くの項目が選択できません。

トップメニュー

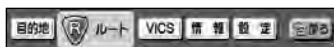
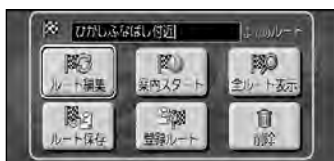
サブメニュー

目的地をいろいろな方法で設定します。

☞住所69ページ、
☞電話番号70、71ページ、
☞施設50音72、73ページ、
☞自宅74ページ、
☞ジャンル75、76ページ、
☞登録ポイント80ページ

☞目的地履歴81、82ページ、
☞郵便番号83、84ページ、
☞地名50音85、86ページ、
☞周辺施設87、88ページ、
☞マップコード89ページ、
☞緯度・経度90ページ

☞探索条件91、92ページ
☞地図から93ページ

トップメニュー

サブメニュー

ルートの設定や設定したルートの確認や修正などを行います。

☞ルート編集99〜107ページ、
☞案内スタート108ページ、☞全ルート表示109、116ページ、
☞ルート保存110ページ、☞登録ルート111、112ページ、
☞削除113ページ

トップメニュー

サブメニュー

表示設定171、172ページ

文字情報や図形情報などVICSに関する情報を受信します。

※ビーコンはオプションです。ビーコンに関するメニュー表示は別売の電波・光ビーコンレシーバー(NVP-V6)が必要です。

「本機にNVP-V6を接続した場合」182〜190ページ

文字情報166、167ページ、図形情報168ページ、
緊急情報169、170ページ、受信番組設定165ページ、
周波数設定173〜181ページ

トップメニュー

サブメニュー

各種情報を見たり自宅登録やポイント編集などを行います。

GPS情報119ページ、車両センサー120ページ、
ポイント編集121〜126ページ、
アルバム130〜136ページ、おすすめ137〜139ページ、
走行軌跡127〜129ページ

トップメニュー

サブメニュー

ナビゲーションシステムの各機能を設定します。

地図表示141〜144ページ、
ルート案内145、146ページ、
現在地147〜149ページ、
システム設定150、151ページ、
到着予想設定152ページ、壁紙変更153ページ

クイックメニューについて

走行中操作できないボタンは選択できないか表示されません。

本機では、主な操作を簡単にするため、クイックメニューを設けています。

△／▽ボタンタッチ（リモコンの場合 ページ ボタンを押す）＝ページ戻し／送り

ボタンタッチ（リモコンの場合 戻る ボタンを押す）＝クイックメニューを閉じる

現在地表示時に ボタンをタッチ（またはリモコンの 実行 ボタンを押）した場合

自宅へ — 自宅までのルートを探索します。（クイックルート探索 64ページ）
※この機能を使うにはあらかじめ自宅を登録しておく必要があります。
「自宅を登録する」59～62ページ

再探索 — ルート案内時に設定ルートから外れてしまった場合、探索条件を変えて、再探索することができます。
「ルート探索条件の設定をする」91、92ページ／「ルートから外れてしまったら」114ページ
※ルート案内を停止（表示灯消灯）している場合、このボタンは表示されません。

ルート案内 — タッチするたびに、ルート案内開始⇔停止が切り替わります。（選択時表示点灯）
「ルート案内をスタート／ストップする」108ページ
※ルートが設定されていない場合、このボタンは表示されません。

ルート情報表示 — 2画面（右画面）時の表示内容を設定します。
タッチするたびにルート情報を表示⇔地図を表示と切り替わります。
（選択時表示灯点灯＝ルート情報を表示）
「2画面（右画面）表示の内容を設定する」141、142ページ
※ルート案内を停止または1画面表示にしている場合、このボタンは表示されません。

地点を登録※ — 地点（ポイント）の登録を行います。 「ポイントを登録する」57、58ページ

2画面 — タッチするたびに、2画面表示⇔1画面表示と切り替わります。（選択時表示点灯）
「2画面表示にする」67ページ

高速道路情報 — IC／JCT／PA／SAで詳細情報がある場合に特徴や施設情報などを表示するときに使用します。（ ボタンをタッチしないで右画面に表示されるIC／JCT／PA／SAボタンをタッチして特徴や施設情報などを表示することもできます。）
※現在地（出発地）が高速道路上にない場合、このボタンは表示されません。

地図スクロール時に ボタンをタッチ（またはリモコンの 実行 ボタンを押）した場合

目的地にする — 目的地を登録し、ルートを探索します。 「クイックルート探索をする」63ページ

出発地にする＊ — 出発地を登録し、ルート探索します。 「 出発地の変更 」102、103ページ

経由地にする＊ — 経由地を登録し、ルートを探索します。
「 経由地の追加 ／ 経由地の変更／削除 」105、106ページ

自宅にする＊ — 自宅を登録します。 「自宅を登録する」59～62ページ

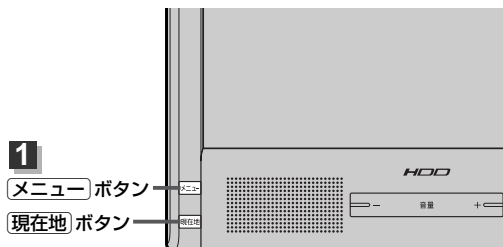
テナント情報 — テナント情報（建物の名前だけでなく、建物の中のテナント名や階数、電話番号などの詳細情報）が確認できます。
※最詳細地図（12m）でテナント情報マーク（ ）にカーソルの中心（ -¦- ）がある場合に情報を見ることができます。 「主な特長」16ページ

地点を登録※

周辺検索 — スクロール先の周辺施設を検索することができます。
「周辺にある施設から地点を探す」87、88ページ

＊印：地図をスクロールしなくても表示される場合もあります。

メニューの基本操作

ナビゲーションの操作のほとんどは、メニューを使って行ないます。本機をお使いいただく上で、大切な基本操作ですので、ぜひ、マスターしてください。

本文の操作は基本的に、本体のボタンを使用して説明していますが、リモコンでも同等の操作が可能です。（使用するボタンは白色表示しています。）

例 GPS情報画面を見る場合

※ メニュー ボタンを1.5秒以上押した場合は、設定MENUが表示されます。「映像や周波数の設定」207ページ

メニュー ボタンを押す。

“GPS情報”を選んだ場合

**情報 ボタンを選択し、
GPS情報 ボタンをタッチする。**

：GPS情報画面が表示されます。

GPS情報画面（走行中）

3 見終わったら…

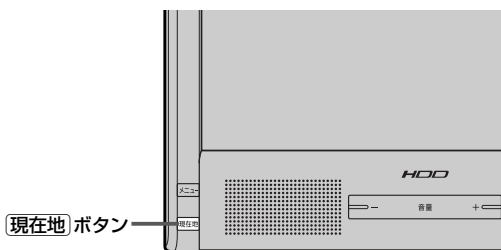
＜ 現在地 ボタンを押す。
：現在地の地図画面に戻ります。

＜ 戻る ボタンをタッチする。
：メニュー画面に戻ります。

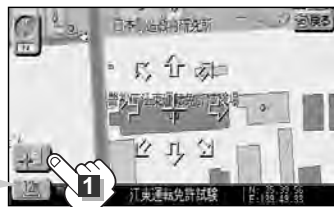
＜ メニュー ボタンを押す。
：メニュー画面に戻ります。

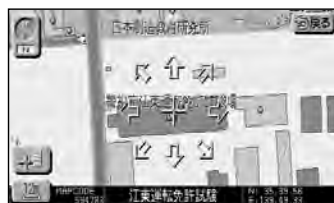
※画面に操作説明が表示された場合は、それにしたがってください。

ポイントを登録する

覚えておきたい場所に、マークをつけて登録することができます。（最大100か所）

1 地図をスクロールさせて、マークをつけたい場所にカーソル（-¦-）を合わせ、ボタンをタッチする。

：クイックメニューが表示されます。

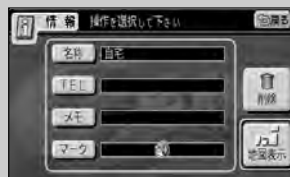
最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！

2 地点を登録 ボタンをタッチする。

：“地点を登録しました”とメッセージが表示され、地図上にポイントマークが追加されます。

3 設定を終わるには・・・
戻る ボタンをタッチするか 現在地 ボタンを押す。

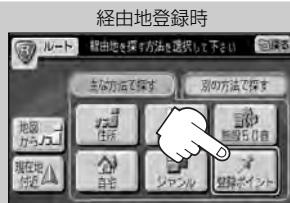
：現在地の地図に戻ります。

- 現在地表示の時に （クイックメニュー）ボタンをタッチし、 地点を登録 ボタンをタッチしても登録できます。
- メニュー の 設定 の システム設定 の“登録ポイントを表示”で しない に設定している場合は、ポイントを登録しても地図上にマークはあらわれません。
  「システムの設定を変える」150、151ページ
- リモコンでクイックメニューを表示させる場合は 実行 ボタンを押し、閉じる場合は 戻る ボタンを押します。

登録地点(ポイント)について

登録地点の名称、マークは変更することができます。
また、TEL(電話番号)、メモを登録することもできます。
☞「登録ポイントの編集／見る」121〜124ページ

登録ポイントの地図は、［メニュー］の［目的地］の［登録ポイント］で、呼び出すことができます。
☞「登録ポイントで地点を探す」80ページ
また、☞「登録ポイントの地図を呼び出す」125ページでも呼び出せます。

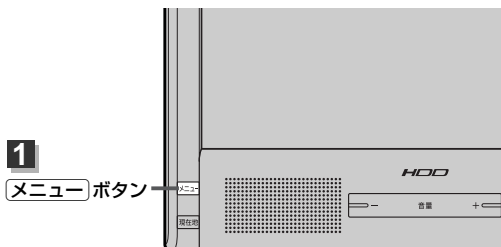
登録ポイントの地図は、ルート設定で出発地／経由地／目的地を登録するときに、すばやく登録できます。
☞「1ルート探索・複数ルート探索をする」98〜101ページ

経由地登録時

地図上の登録ポイントマークは、［メニュー］の［設定］の［システム設定］の“登録ポイントを表示”で［しない］に設定すると、表示されません。
☞「システムの設定を変える」150、151ページ

自宅は、必ず、登録ポイント編集リストの最初に登録されます。
また、自宅を登録しておくと、自宅までのルート探索(現在地から自宅までのルートを探索する)ができます。
☞「クイックメニューについて」55ページ
「クイックルート探索をする」64ページ

登録した内容は、本機内にメモリーされますので電源を切ってもそのまま残っています。

自宅を登録する(1)

自宅を登録しておくと、自宅までの参考ルートを探索することができます。

1 メニュー ボタンを押す。

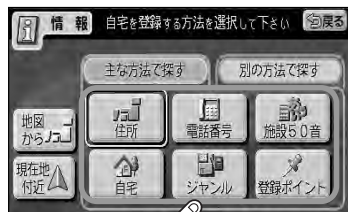
2 情報 ボタンを選択し、ポイント編集 ボタンをタッチする。

：登録ポイント編集画面が表示されます。

3 自宅登録 ボタンをタッチする。

：自宅登録方法画面が表示されます。

4 登録方法を選び、タッチする。

- 地図から ：この画面に入る前の地図を表示
- 現在地付近 ：現在地の地図を表示
- 住所 ☞69ページ
- 電話番号 ☞70、71ページ
- 施設50音 ☞72、73ページ
- ジャンル ☞75、76ページ
- 登録ポイント ☞80ページ
- 目的地履歴 ☞81、82ページ
- 郵便番号 ☞83、84ページ
- 地名50音 ☞85、86ページ
- 周辺施設 ☞87、88ページ
- マップコード ☞89ページ
- 緯度／経度 ☞90ページ
- 自宅 ：すでに自宅が登録されている場合に、登録済の周辺地図を表示

例 住所から自宅を探し登録する

① 住所 ボタンをタッチする。

② リストから画面にしたがって
“都道府県名”“市区町村名”“町名”
“丁目・字・街区・地番・戸番”
“地番・戸番・枝番”を順次選び
タッチしていく。

：自宅周辺の地図とクイックメニューが表示されます。
（地図から／現在地付近で探索した場合は、地図のみ表示されます。）

- リスト画面上のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。（入力できない文字は暗くなります。）
- 入力した番地が収録されていない場合は、その付近の地図が表示されます。
- 入力した住所を訂正したい場合は、 戻る ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。

5 自宅を登録します。

＜表示された位置で良い場合
自宅にする ボタンをタッチする。

＜地図のみ表示された場合
ボタンをタッチしてクイックメニューを表示させ、
自宅にする ボタンをタッチする。

＜位置の修正やスケールの変更などをする場合
ボタンをタッチし、クイックメニューを閉じる。修正や変更が終わったら、ボタンをタッチして再びクイックメニューを表示させ、**自宅にする** ボタンをタッチする。

＜リモコンで自宅を登録するときは・・・
- 表示された位置で良い場合
  カーソルが **自宅にする** を選択しているのを確認し [実行] ボタンを押す。
- 修正や変更をする場合
  [戻る] ボタンを押しクイックメニューを閉じ、修正後 [実行] ボタンを押してクイックメニューを表示させ、**自宅にする** を選択し [実行] ボタンを押す。

：登録ポイント編集画面に戻ります。(自宅は登録され、地図上には マークが表示されます。)
登録した位置を確認したい場合は **自宅** ボタンをタッチし、**地図表示** ボタンをタッチすると地図が表示されます。

- 自宅が登録されていない場合、自宅項目に“＜登録されていません＞”と表示されます。
- 自動的にマークは になります。マークを変更したい場合は121～124ページを参照してください。
- すでに自宅を登録している場合は、自宅変更の確認画面が表示されます。
- [メニュー] の **設定** の **システム設定** の“登録ポイントを表示”で **しない** に設定している場合は、地点を登録しても、地図上にマークはあらわれません。
  「システムの設定を変える」150、151ページ
- 登録した自宅は削除することができます。「登録ポイントを削除する」126ページ

自宅の位置を変更するには

登録した自宅の位置を変更することができます。

1 手順 **1** ～ **5** (59～61ページ)にしたがって操作する。

：上記手順 **5** のとき **自宅にする** ボタンをタッチすると変更確認画面が表示されます。

---

2 **はい** ボタンをタッチする。

：位置が変更され、登録ポイント編集画面に戻ります。

クイック ルート探索をする

現在地から目的地までの参考ルートを探索し、地図上に表示します。また、自宅が登録してある場合は、現在地から自宅までの帰り道を探索できます。

現在地から目的地までのルートを探索する場合

方位表示の背景が緑色ならOK!

現在地表示画面(例)

1 現在地 ボタンを押して、現在地が測位できていることを確かめる。

「現在地を表示する」47ページ

現在地マークの位置／方向がまちがっている場合は、修正してください。
「現在地マークの位置／方向を修正する」147、148ページ

2 画面をタッチして地図をスクロールさせ、目的地の地図を表示する。

「見たい地域を探す」51、52ページ 「地図を拡大／縮小する」45、46ページ

3 カーソルを目的地に合わせ、ボタンをタッチしてクイックメニューを表示させ、 目的地にする ボタンをタッチする。

<リモコンの クイックルート ボタンを押して探索することもできます。
カーソルを目的地に合わせ、 クイックルート ボタンを押す。

：参考ルートの探索を始めます。
探索が完了し、ルート案内画面になるまで、しばらくお待ちください。

有料道路上に設定するかどうか確認メッセージがでたときは、有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)上に登録する場合は はい を、一般道路上に登録する場合は いいえ をタッチしてください。

現在地から自宅までのルートを探索する場合

1 現在地 ボタンを押して、現在地が測位できていることを確かめる。

「現在地を表示する」47ページ

現在地マークの位置／方向がまちがっている場合は、修正してください。
「現在地マークの位置／方向を修正する」147、148ページ

方位表示の背景が緑色ならOK!

現在地表示画面(例)

2 現在地表示中に ボタンをタッチしてクイックメニューを表示させ、 自宅へ ボタンをタッチする。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！

<リモコンの クイックルート ボタンを押して探索することもできます。
現在地表示中に クイックルート ボタンを押す。

：参考ルートの探索を始めます。
探索が完了し、ルート案内画面になるまでしばらくお待ちください。

- 自宅までのルート探索をするには、あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。
  「自宅を登録する」59〜61ページ
- 新たにルート探索すると、前回探索した参考ルートは消えます。
- 参考ルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。
- ボタン(クイックメニュー)の詳しい内容は「クイックメニューについて」55ページを参照ください。

⚠注意　交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。
この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

ルート案内画面の見かた

（例）

現在地から目的地までのおおよその距離と到着予想時刻
（有料道路をルート案内した場合は料金を表示）

設定ルート

目的地

出発地

- シミュレーション走行（116ページ）、ルート情報（141、142ページ）、音声案内（65、66、146ページ）など、ルート案内走行を助ける様々な機能もあります。
- 設定ルートの色（ピンク／緑）を選ぶことができます。
  ※どちらを選んだ場合も、有料道路は、青色になります。
  ☞「ルート案内画面の設定を変える」145ページ

音声案内について

音声案内時の注意点

■本システムの音声案内は、あくまでも補助的な機能ですので、実際に運転する際には、地図上のルート表示を確認の上、実際の交通規制に従って走行してください。

■音声案内は、ルート上では方向が変わっていても、音声案内を行なわない場合があります。

■音声の内容は、曲がる方向や他の道路との接続形態などにより、異なった内容になることがあります。

■音声案内のタイミングは、遅れたり早くなったりすることがあります。

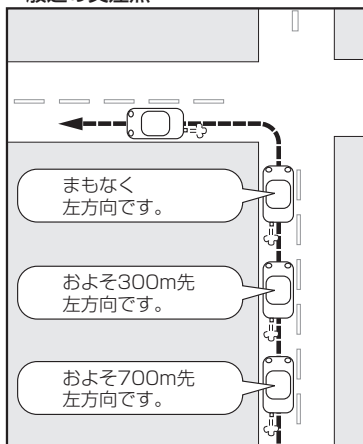
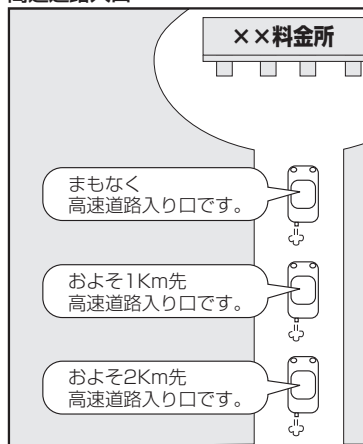
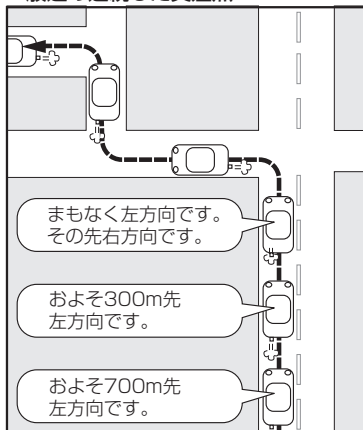
■音声案内は、設定されたルート上を走行し始めてから行なわれますので、案内が開始されるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。

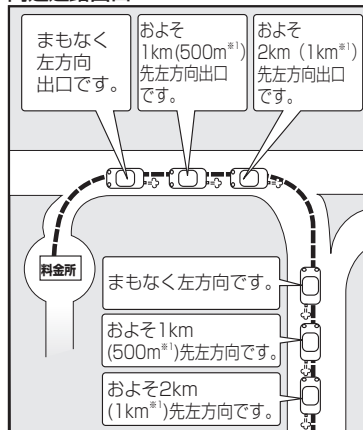
■経由地に近づくと“まもなく経由地付近です”と音声案内が行なわれ、次のルート区間の案内に移ります。このときも案内開始時と同様に、次の音声案内が行なわれるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。

■目的地に近づくと“まもなく目的地付近です。”と音声案内が行なわれ、音声案内（ルート案内）は終了します。そこから先は、地図を参考に目的地へ向かって走行してください。

- 音声案内は、実際の道路と地図ソフトの道路データの違いにより、異なった案内になることがあります。
- 音声案内の内容が現場の交通規則と違う場合は、現場の交通規制標識、表示などに従ってください。

目的地までのルート案内時に、右左折する交差点などに近づくと自動的に音声で案内が流れます。

一般道の交差点

高速道路入口

一般道の連続した交差点

※：連続した交差点が三つ以上続く場合に
　　案内します。

高速道路出口

※1：都市内高速、有料道路(首都高など)を
　　走行中の案内です。
無印：都市間高速(東名高速など)を
　　走行中の案内です。

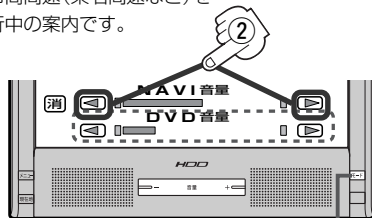
案内音量を調整するには

① パネルの モード ボタンを押す。

：MODE／音量画面が表示されます。

② 画面の 音量 ボタン(◀ ／ ▶)をタッチする。

： ◀ 音量減／ ▶ 音量増と変わります。

リモコンまたは本体(パネル部)の 音量 ボタンを押してダイレクトに音量調整することもできます。
※リモコンで調整する場合でNAVIとDVDモードを同時に起動(使用)している場合は、NAVIの音声案内中はNAVI音量、それ以外はDVD音量の表示(調整)となります。

※DVD音量は NAVI/DVD または DVD/NAVI 選択時に表示します。

2画面表示にする

現在地表示時、画面を2つに分けて、右側に縮尺レベルの異なる地図や交差点の拡大図、方面看板、ルート情報などの情報画面を表示させることができます。
※ルート情報と交差点拡大図は、ルート案内走行時とシミュレーション走行時に表示できます。

1 **現在地表示時に、 ボタンをタッチする。** ：クイックメニューが表示されます。

2 **2画面 ボタンをタッチする。**

：2画面表示になります。

全画面表示に戻すときは
もう一度、 2画面 ボタンをタッチする。

 ／ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

地図を表示の場合

左画面　右画面

- 2画面が表示されるまで、少し時間がかかることがあります。
- ルート情報、交差点拡大図は、ルート案内時のみ表示されます。
- 左画面は、全画面表示のときと同じ方法で、地図の表示内容の設定や縮尺の変更ができます。
- シミュレーション走行中は2画面表示⟷全画面表示の切り替えはできません。
- リモコンの 2画面 ボタンを押して2画面表示にすることもできます。

右画面の方位／縮尺スケールを変えるには

2画面表示のとき右画面の設定を変えることができます。

方位表示ボタンをタッチする。
N ：北方向を上
F ：進行方向を上

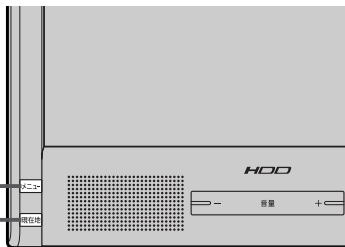
縮尺スケールボタンをタッチする。
 または数値ボタン：広域（縮小）
 または数値ボタン：詳細（拡大）

- 方位の切替は“北方向を上”と“進行方向を上”です。
- リモコンでの方位と縮尺スケールの操作はできません。画面の方位表示／縮尺スケールボタンをタッチするか メニュー の 設定 の 地図表示 の 右画面 の 地図を表示 ボタンをタッチして変更します。
- 右画面のフリーズームはできません。

目的地を探す

住所で地点を探す

住所を入力して地点を探すことができます。本機には、約3,000万件のデータが収録されています。

1 メニュー ボタンを押す。

2 目的地 ボタンを選択し、
主な方法で探す の 住所 ボタンをタッチする。

：検索リスト画面が表示されます。

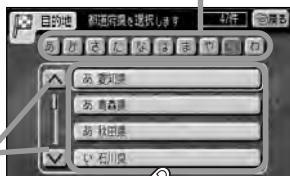
3 リストから画面にしたがって“都道府県名”“市区町村名”“町名”“丁目・字・街区・地番・戸番”“地番・戸番・枝番”を順次選びタッチしていく。

：周辺の地図が表示されます。

● ∧／∨ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

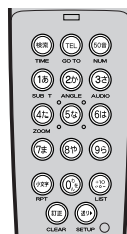
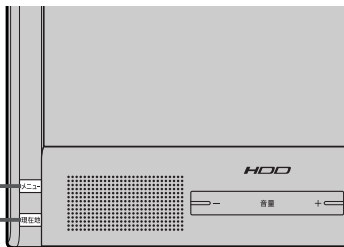
地名の頭文字表示

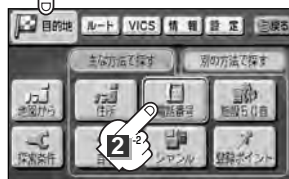
※ ボタンをタッチするとクイックメニューを閉じることができます。再度クイックメニューを表示させるときは ボタンをタッチしてください。

「クイックメニューについて」55ページ

4 現在地に戻るときは、 現在地 ボタンを押す。

- リスト画面上のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。（入力できない文字は暗くなります。）
- 入力した番地が収録されていない場合は、その付近の地図が表示されます。
- 入力した住所を訂正したい場合は、 戻る ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。
- リモコンの ページ ボタンでページ戻し／送りすることもできます。

電話番号で地点を探す(1)

電話番号から、その地域の地図を表示することができます。電話番号を入力して地点を探すことができます。本機には、NTTタウンページの情報(約1,100万件)および(株)ダイケイのテレデータ(訪問先宅情報　約3,000万件)が収録されています。

1 メニュー ボタンを押す。

<リモコンのフリップを開け、TEL ボタンを押すと、手順 3 の画面が表示されます。この場合は手順 3 へ進んでください。

2 目的地 ボタンを選択し、主な方法で探す の 電話番号 ボタンをタッチする。

：電話番号検索入力画面が表示されます。

3 数字をタッチして、電話番号を入力する。

※電話番号は市外・市内局番を含めて全桁(最大10桁)入力してください。

入力した数字を1つ訂正する場合 訂正 ボタンをタッチします。
全ての数字を訂正する場合 訂正 ボタンを長めにタッチします。

入力途中で 検索 ボタンをタッチした場合
入力した電話番号の検索リストが表示されます。該当する項目を選択して、タッチすると周辺の地図が表示されます。
<リモコンのフリップを開け、検索 ボタンを押して検索することもできます。

<リモコンのカーソルキーで番号を入力するときは
カーソルキーを動かしてキーボードから数字(0〜9)を選択し、実行 ボタンを押します。入力を間違えたときは、カーソルキーを動かして 訂正 を選択し、実行 ボタンを押すと、最後に入力した数字が消去されます。

<リモコンの10キーで番号を入力するときは
リモコンのフリップを開け、10キー(0〜9)を押します。入力を間違えたときは、訂正 ボタンを押すと、最後に入力した数字が消去されます。

電話番号で地点を探す(2)

4 周辺の地図が表示されます。

※ ボタンをタッチするとクイックメニューを閉じることができます。
※訪問先宅の電話番号を入力した場合は、電話番号登録者名入力画面が表示されます。
「訪問先の電話番号を入力した場合」下記

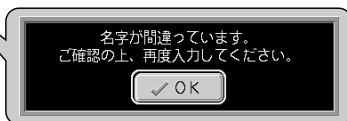
5 現在地に戻るときは、現在地ボタンを押す。

- 該当する番号が収録されていない場合は、“該当する番号は収録されていません”と表示されるため番号を確認のうえ、もう一度入力し直してください。また、ピンポイント検索ができない場合があります。
- リモコンでクイックメニューを閉じる場合は戻るボタンを押してください。
再度クイックメニューを表示させる場合は実行ボタンを押します。

訪問先の電話番号を入力した場合

プライバシー保護のため、訪問先宅の電話番号と登録者名の名字が合致したときに地図が表示されます。

訪問先宅入力画面が表示されます。
登録者名の名字(かな6文字まで)を入力後、
検索ボタンをタッチしてください。

: 入力した名字が正しい場合は、訪問先宅付近の地図が表示されます。入力した名字が間違っている場合は、“名字が間違っています。ご確認の上、再度入力してください。”と表示されます。
※該当するデータが収録されていない場合は地図は表示されません。入力した名字を確認のうえ、もう一度入力し直してください。

- 登録者名は必ず名字のみ入力してください。濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。文字の入力のしかたについては、「施設の名前で地点を探す[50音]」の手順 **3** (72ページ)をご参照ください。
- 公開電話番号登録者の名字で複数の読み方が可能なものは、データ上、実際とは異なった読み方で収録されている場合があります。
- 訪問先宅電話番号検索では、一部検索できない場合または、ピンポイント検索ができない場合があります。
- 電話番号非公開訪問先宅のデータは収録されておりません。

施設の名前で地点を探す（1）［50音］

主な施設の名前を入力して探すことができます。行きたい施設の名前がわかっているときに便利です。

目的地

〔電話番号で地点を探す〕／〔施設の名前で地点を探す［50音］〕

1 メニュー ボタンを押す。

<リモコンのフリップを開け、50音 ボタンを押すと、手順 3 の画面が表示されます。
この場合は手順 3 へ進んでください。

2 目的地 ボタンを選択し、
主な方法で探す の 施設50音 ボタンをタッチする。

：施設50音入力画面が表示されます。

3 文字をタッチして、施設名をひらがなで入力する。

- 入力は、ひらがなのみです。
- 濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。
- 入力できない文字は暗くなります。

小文字に変換したい場合
変換したい文字を入力したあとに 小文字 ボタンをタッチします。

入力した文字を1つ訂正する場合 訂正 ボタンをタッチします。
全ての文字を訂正する場合 訂正 ボタンを長めにタッチします。

<リモコンのカーソルキーで文字の入力をするときは
カーソルキーを動かしてキーボードから文字を選択し、実行 ボタンを押します。入力を間違えたときは、カーソルキーを動かして 訂正 を選択し、実行 ボタンを押すと、最後に入力した文字が消去されます。

<リモコンの10キーで文字を入力するときは
リモコンのフリップを開け、10キーを使って文字を入力します。入力を間違えたときは、訂正 ボタンを押すと、最後に入力した文字が消去されます。「リモコンの10キーで文字を入力するには」35、36ページ

施設の名前で地点を探す(2)[50音]

4

検索 ボタンをタッチする。

<リモコンのフリップを開け、検索ボタンを押して検索することもできます。

※検索施設が1万件以上ある場合 検索 ボタンは選択できません。1万件以下になるよう入力してください。
例 “ほてる”と入力→26,753件で検索できず
“ほてるこ”と入力→644件で検索可能
└次の文字を入力

5

リストから“施設名”を選択しタッチする。

<複数の都道府県に施設がある場合は 絞り込み ボタンが表示されます。タッチすると都道府県名を絞り込むことができます。

：施設周辺の地図が表示されます。

● ／ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

このボタンで絞り込み

6

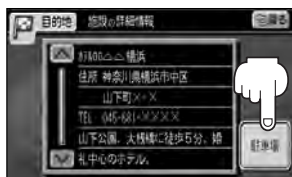
<周辺の地図を見る場合

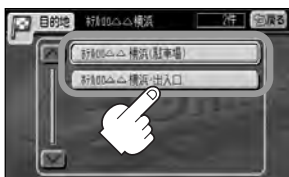
ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じる。

<施設の詳細情報を見る場合

施設の詳細 ボタンをタッチする。

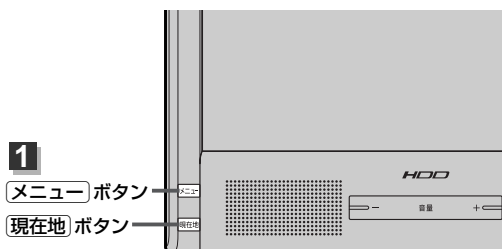
：施設の詳細情報が表示されます。

※施設に提携駐車場がある場合は 駐車場 ボタンが表示されます。駐車場 ボタンをタッチし、リストを表示させ選択すると、提携駐車場情報画面が表示され情報の確認ができ、地図 ボタンをタッチすると駐車場周辺の地図を表示します。

詳細情報画面　駐車場リスト画面　提携駐車場情報画面

7

現在地に戻るときは、現在地 ボタンを押す。

● リモコンの ページ ボタンでページ戻し／送りすることもできます。
● リモコンでクイックメニューを閉じる場合は 戻る ボタンを押します。

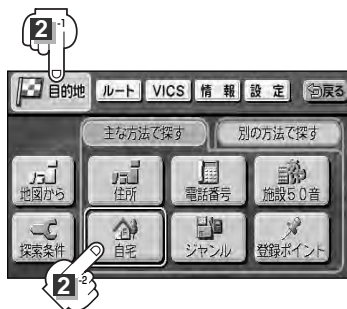
自宅周辺の地図を表示する

自宅周辺の地図を表示します。

この機能を使うには、あらかじめ自宅を登録しておく必要があります。

「自宅を登録する」59～62ページ

1 メニュー ボタンを押す。

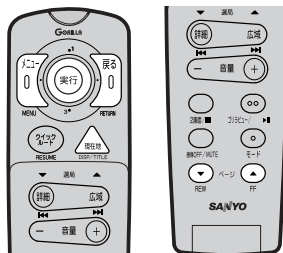
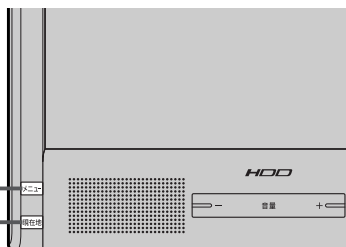
2 目的地 ボタンを選択し、
主な方法で探す の 自宅 ボタンをタッチする。

：自宅周辺の地図が表示されます。

3 ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じてください。

4 現在地に戻るときは、 現在地 ボタンを押す。

施設のジャンルから地点を探す

施設のジャンルや都道府県を指定して、該当する施設の名称リストを表示させ、住所や電話番号などの施設情報を見ることができます。ドライブ先の観光スポットを探すときなどに便利です。検索できる施設の種類については、「表示できる施設」(77〜79ページ)を参照してください。

1 メニュー ボタンを押す。

2 目的地 ボタンを選択し、

主な方法で探す の ジャンル ボタンをタッチする。

：検索リスト画面が表示されます。

3 リストから画面にしたがって施設の種類を選択し、さらに細かく分類された施設の種類を選択してタッチしていく。

● ∧／∨ボタンタッチでページ戻し／送り表示

4 リストから"都道府県名"を選択し、タッチする。

※市区町村名などさらに選択画面が続く場合は画面にしたがってタッチしてください。

● ∧／∨ボタンタッチでページ戻し／送り表示

地名の頭文字表示

5 リストから“施設名”を選択し、タッチする。

：施設周辺の地図が表示されます。

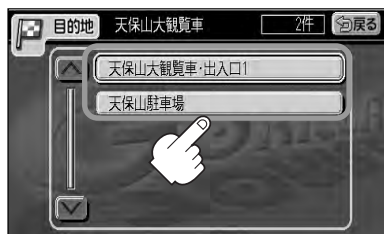
6 <周辺の地図を見る場合

ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じる。

<施設の詳細情報を見る場合

施設の詳細 ボタンをタッチする。

：施設の詳細情報が表示されます。

※施設に提携駐車場がある場合は **駐車場** ボタンが表示されます。
駐車場 ボタンをタッチし、リストを表示させ選択すると、提携駐車場情報画面が表示され情報の確認ができ、**地図** ボタンをタッチすると駐車場周辺の地図を表示します。

提携駐車場情報画面

7 現在地に戻るときは、現在地 ボタンを押す。

- リスト画面上のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。（入力できない文字は暗くなります。）
- 入力したジャンルを訂正したい場合は、**戻る** ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。
- リモコンの ページ ボタンでページ戻し／送りすることもできます。
- リモコンでクイックメニューを閉じる場合は 戻る ボタンを押します。

表示できる施設(1)

交通機関

駅、高速・都市高速・有料道路施設、道の駅、フェリーターミナル、港、空港

公共施設

役所、警察署・交番、郵便局、図書館、裁判所、税務署、社会保険事務所、保健所、法務局、
大使館・領事館、TV局、ラジオ局、新聞社、運転免許試験場

銀行

都市銀行、地方銀行、その他銀行

駐車場

＊路上パーキングは周辺検索のみです。

一般駐車場、路上パーキング＊

学校

大学、高校、中学校、小学校、短大、高専、幼稚園、保育園、養護・ろう・盲学校、自動車学校、
各種専門学校、予備校

病院

病院

冠婚葬祭

冠婚葬祭場、結婚式場、霊園・墓地

スポーツ施設

ゴルフ、スキー・スケート、マリンスポーツ、野球場、競技場、プール、モータースポーツ、
自転車、テニスコート、体育館、武道館、スポーツクラブ、バッティングセンター

神社・仏閣・教会・巡礼

神社、仏閣・寺、教会、全国著名巡礼名所

遊ぶ

遊園地(テーマパーク)、レジャー公園・牧場、その他レジャー施設、海洋・海浜公園、サファリパーク、
海水浴場、川くだり、果物狩り、遊覧船、遊覧飛行機、リフト・ロープウェイ、釣り、キャンプ場、
公営ギャンブル、パチンコ、麻雀、ゲームセンター、ビリヤード、ボウリング場、カラオケボックス、
マンガ喫茶、インターネットカフェ、プラネタリウム、クラブ・ライブハウス

観る

動物園、植物園、水族館、美術館、博物館、資料館、文化施設、ホール会館、劇場、映画館、城・城跡、史跡、名所・観光地等、イベント、ビューポイント、住宅展示場

泊まる

ホテル、ビジネスホテル、旅館、ペンション、公共の宿、ファッションホテル、カプセルホテル、家族旅行村、国民休暇村、民宿

食べる

ファミリーレストラン、ファーストフード、ラーメン、うどん・そば、日本料理、中華、イタリア料理、寿司屋、回転すし、フランス料理、カレーハウス、焼肉・ホルモン、韓国料理、お好み焼き、とんかつ、持ち帰り弁当、喫茶、うなぎ料理店、おでん屋、海鮮料理店、懐石料理、割烹・料亭、スパゲティ専門店、ステーキハウス、てんぷら料理店、鳥料理店、ピザハウス

買う

カー用品、ホームセンター、ディスカウント、スーパー、デパート、本、リサイクルショップ、おもちゃ屋、ファッション、スポーツ、雑貨、ドラッグストア、パン・お菓子、プレイガイド、家電、複合大型商業施設、酒屋、ペット、理容・美容、花屋、園芸店、家具店、インテリア用品店、めがね屋、釣具店、アウトドア用品店、ビデオ・CD

ゆ

温泉、サウナ・健康センター、クアハウス・スパ

トイレ

トイレ

カーディーラー

スズキ、スバル、ダイハツ、トヨタ、日産、日産部品、ホンダ、マツダ、三菱、アウディ、アルファロメオ、オペル、クライスラー、シトロエン、ジャガー、GM、現代、BMW、フィアット、フォルクスワーゲン、フォード、プジョー、ポルシェ、ボルボ、メルセデスベンツ、ヤナセ、ランドローバー、ルノー、ローバー、その他カーディーラー

表示できる施設(2)

自動車関連

自動車整備工場、中古車販売、レッカーサービス、ロードサービス、レンタカー、レンタルバイク

コンビニエンスストア

コンビニエンスストア

ガソリンスタンド

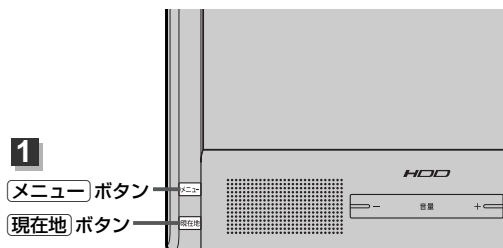
ガソリンスタンド

エコステーション

エコステーション

ジャンル検索と周辺施設検索では、記載内容や記載順は異なります。

登録ポイントで地点を探す

あらかじめ登録しておいた場所の中から地点を探すことができます。よく利用する場所を登録しておくと、簡単に目的地として設定することができます。

1 メニュー ボタンを押す。

2 目的地 ボタンを選択し、主な方法で探す の 登録ポイント ボタンをタッチする。

：登録ポイント検索リストが表示されます。

3 リストから“ポイント”を選びタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

● ∧ ／ ∨ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

4 <周辺の地図を見る場合

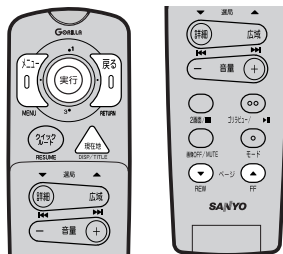
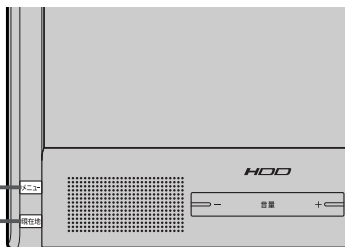
ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じる。

5 現在地に戻るときは、現在地 ボタンを押す。

- リモコンでクイックメニューを閉じる場合は 戻る ボタンを押します。
- この機能を使うには、あらかじめ地点を登録しておく必要があります。

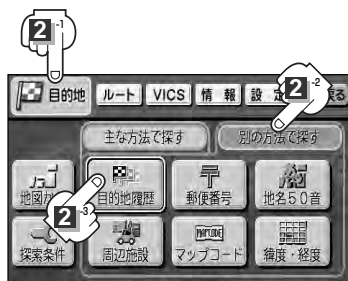
「ポイントを登録する」57、58ページ

目的地履歴の中から地点を探す・削除する

最近設定した目的地周辺の地図を表示することができます。
一度設定した目的地に、また行きたいときに便利です。

メニュー ボタン
現在地 ボタン

1 メニュー ボタンを押す。

2 目的地 ボタンを選択し、
別の方法で探す の 目的地履歴 ボタンを
タッチする。

：目的地履歴リスト画面が表示されます。

地図を表示する場合

リストから見たい履歴を選びタッチする。

：選択した地点付近の地図を表示します。

設定した目的地は、最新のものから順に20か所まで自動的に登録されます。

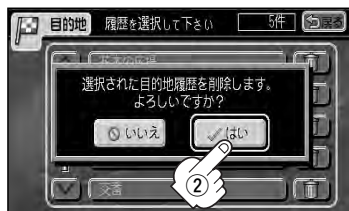
目的地履歴リスト画面

目的地履歴を削除する場合

① リストから削除したい履歴の 🗑 ボタンをタッチする。

目的地履歴リスト画面

② はい ボタンをタッチする。

：選択した履歴を削除し、
リスト画面に戻ります。

※他にリストに履歴がない場合はメニュー画面に戻ります。

③ 終わったら…

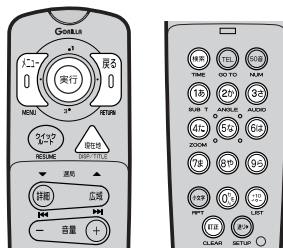
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

リスト表示中に 戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

∧／∨ ボタンをタッチして、ページ戻し／送りすることができます。

またリモコンの ページ ボタンでページ戻し／送りができます。

郵便番号で地点を探す

ポスタルガイド等に掲載されている郵便番号から、施設付近の地図を表示することができます。

メニュー ボタンを押す。

2 **目的地** ボタンを選択し、
別の方法で探す の **郵便番号** ボタンをタッチする。

：郵便番号入力画面が表示されます。

3 数字をタッチして、郵便番号を入力する。

※3桁以上の入力が必要です。

入力した数字を1つ訂正する場合
訂正 ボタンをタッチします。
全ての数字を訂正する場合
訂正 ボタンを長めにタッチします。

入力途中で 検索 ボタンをタッチした場合
入力した郵便番号の検索リストが表示されます。該当する項目を選択して、タッチすると周辺の地図が表示されます。
<リモコンのフリップを開け、 検索 ボタンを押して検索することもできます。

<リモコンのカーソルキーで番号を入力するときは
カーソルキーを動かしてキーボードから数字(0 ～ 9)を選択し、 **実行** ボタンを押します。入力を間違えたときは、カーソルキーを動かして **訂正** を選択し、 **実行** ボタンを押すと、最後に入力した数字が消去されます。

<リモコンの10キーで番号を入力するときは
リモコンのフリップを開け、10キー(⓪～⑨)を押します。入力を間違えたときは、 **訂正** ボタンを押すと、最後に入力した数字が消去されます。

検索 ボタンをタッチする。

＜リモコンのフリップを開け、［検索］ボタンを押して検索することもできます。

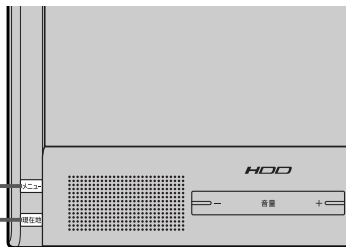
：周辺の地図が表示されます。
　※クイックメニューは ボタンをタッチすると閉じることができます。
　　リモコンでクイックメニューを閉じる場合は［戻る］ボタンを押します。

---

5 現在地に戻るときは、［現在地］ボタンを押す。

企業など専用の郵便番号は検索できない場合があります。

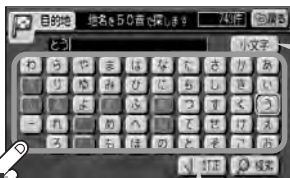
地名から地点を探す［50音］

地名を入力して地点を探すことができます。

1 メニュー ボタンを押す。

2 目的地 ボタンを選択し、別の方法で探す の 地名50音 ボタンをタッチする。

：地名50音入力画面が表示されます。

3 文字をタッチして、地名をひらがなで入力する。

- 入力は、ひらがなのみです。
- 濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。例えば「ちゆうおう」や「ちよた」と入力するだけでも検索できますが、名前を正確に入力した方が、リストに表示する地名を絞り込むことができます。
- 入力できない文字は暗くなります。

小文字に変換したい場合
変換したい文字を入力したあとに 小文字 ボタンをタッチします。

入力した文字を1つ訂正する場合
訂正 ボタンをタッチします。

全ての文字を訂正する場合
訂正 ボタンを長めにタッチします。

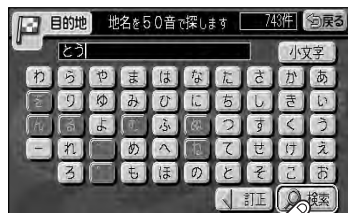
<リモコンのカーソルキーで文字の入力をするときは

カーソルキーを動かしてキーボードから文字を選択し、実行 ボタンを押します。入力を間違えたときは、カーソルキーを動かして 訂正 を選択し、実行 ボタンを押すと、最後に入力した文字が消去されます。

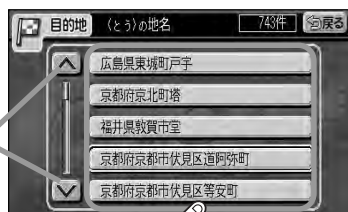
<リモコンの10キーで文字を入力するときは

リモコンのフリップを開け、10キーを使って文字を入力します。入力を間違えたときは、訂正 ボタンを押すと、最後に入力した文字が消去されます。☞「リモコンの10キーで文字を入力するには」35、36ページ

4 検索 ボタンをタッチする。

＜リモコンのフリップを開け、 検索 ボタンを押して検索することもできます。

5 リストから“地名”を選びタッチする。

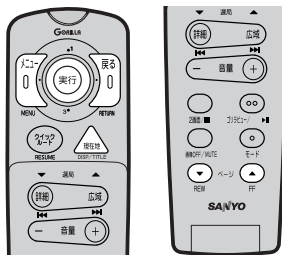
：周辺の地図が表示されます。

● ／ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

6 周辺の地図を見る場合

ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じる。

7 現在地に戻るときは、 現在地 ボタンを押す。

周辺にある施設から地点を探す

現在地またはスクロール先週辺にある施設の中から地点を探すことができます。施設までの距離と施設の位置も確認でき、近くのコンビニエンスストアなどを探したいときなどに便利です。検索できる施設の種類については、「表示できる施設」（77〜79ページ）を参照してください。

1

● **現在地周辺の施設を検索する場合**

現在地 ボタンを押します。

● **スクロール先周辺の施設を検索する場合**

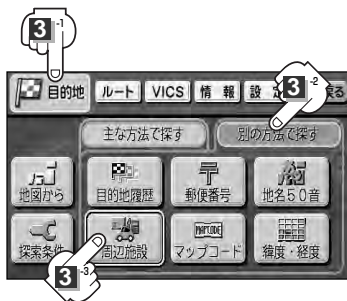
地図上のカーソルを検索したい施設の場所に合わせます。

2

メニュー ボタンを押す。

3

目的地 ボタンを選択し、
別の方法で探す の 周辺施設 ボタンをタッチする。

：検索リスト画面が表示されます。

4

リストから画面にしたがって施設の種類を選択してタッチした後、さらに細かく分類された施設の種類を画面にしたがってタッチしていく。

5

リストから“施設名”を選択し、タッチする。

：周辺の地図が表示されます。

6

＜周辺の地図を見る場合

ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じる。

＜施設の詳細情報を見る場合

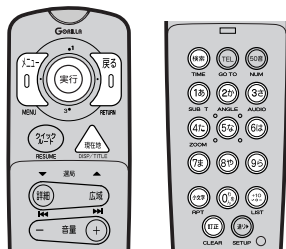
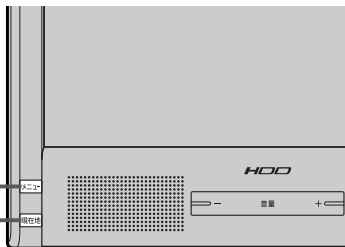
施設の詳細 ボタンをタッチする。

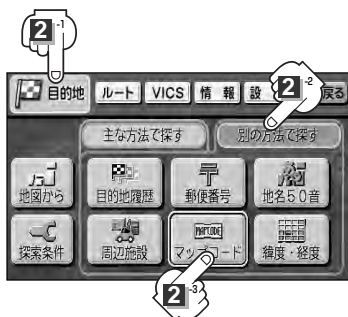
現在地に戻るときは、〔現在地〕ボタンを押す。

- 訂正したい場合は、 **戻る** ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。
- 〔∧〕／〔∨〕ボタンをタッチして、ページ戻し／送りすることができます。
  またリモコンの〔ページ〕ボタンでページ戻し／送りができます。
- リモコンでクイックメニューを閉じる場合は〔戻る〕ボタンを押します。

マップコードで地点を探す

ガイドブック等に掲載されているマップコードから、施設付近の地図を表示することができます。

1 メニュー ボタンを押す。

2 目的地 ボタンを選択し、別の方法で探す の マップコード ボタンをタッチする。

：マップコード入力画面が表示されます。

3 数字をタッチして、マップコードを入力し、検索 ボタンをタッチする。

入力方法は「電話番号で地点を探す」の手順 3（70ページ）を参照。

：周辺の地図が表示されます。 ボタンをタッチするとクイックメニューを閉じることができます。

※リモコンでクイックメニューを閉じる場合は、戻る ボタンを押します。

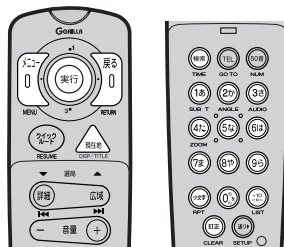
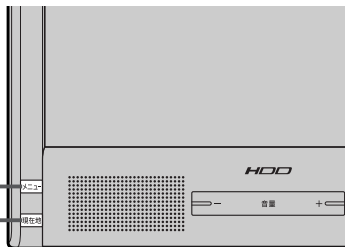
4 現在地に戻るときは、現在地 ボタンを押す。

マップコードについて

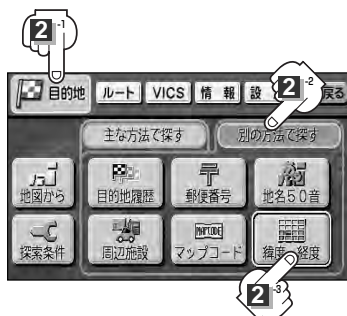
- 6～10桁の数字で地図上の位置を表すコードで、施設等の位置を示すためにガイドブック等に掲載されています。
  ※マップコードを掲載したガイドブックは、JTB出版社などから出版されています。
  全てのガイドブックにマップコードが掲載されているわけではありませんので、ガイドブックをお買い上げの際に、ご確認ください。
- 本機では、地図画面でカーソルを合わせた場所のマップコードを表示します。

<マップコードはデンソーの登録商標です。>

緯度・経度で地点を探す

見たい場所の緯度と経度を入力して地点を探すことができます。

1 メニュー ボタンを押す。

2 目的地 ボタンを選択し、別の方法で探す の 緯度・経度 ボタンをタッチする。

：緯度・経度入力画面が表示されます。

3 数字をタッチして、緯度(北緯)→経度(東経)の順に入力し、 検索 ボタンをタッチする。

入力方法は「電話番号で地点を探す」の手順 3 (70ページ)を参照。

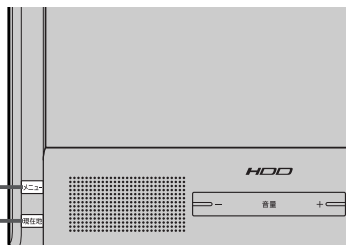
：周辺の地図が表示されます。
ボタンをタッチするとクイックメニューを閉じることができます。リモコンでクイックメニューを閉じる場合は 戻る ボタンを押します。

数字入力時、選べない数字は暗くなります。

4 現在地に戻るときは、 現在地 ボタンを押す。

入力した緯度と経度のデータが収録されていない場合は、地図は表示されず、“指定の地図が収録されていません”と表示され入力画面に戻ります。

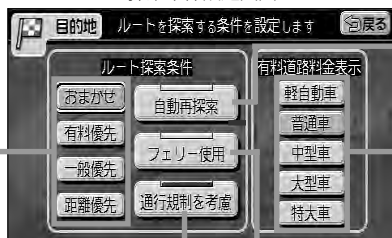
ルート探索条件の設定をする

ルートを探索する条件を変更することができます。次に行なうルート探索から、変更後の条件で探索します。

1 メニュー ボタンを押す。

2 目的地 ボタンを選択し、
探索条件 ボタンをタッチする。

：探索条件設定画面が表示されます。

3 探索条件を選び、タッチする。

探索条件設定画面

4 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

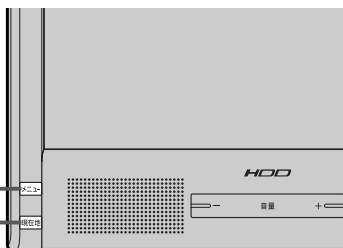
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

- 探索条件で **一般優先** または **距離優先** を選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- **おまかせ** 、 **有料優先** 、 **一般優先** 、 **距離優先** は、いずれか1つ設定できます。
- フェリーを使用する設定にしていても、出発地と目的地の間にフェリー航路が存在しない(地図データ上にない)場合は、陸路になります。
- フェリーを使用する設定にしていても、フェリー航路を使用しない場合もあります。
- ここで設定した探索条件は、次に行うルート案内探索の探索条件になります。

料金表示について

- 料金表示は目安としてお使いください。
- 料金表示の対象道路は、都市間高速(東名高速、中央高速、名神高速など)、都市内高速(阪神高速、名古屋高速、首都高速など)および、それらに接続される日本道路公団管理の一般道路に限定されます。
- 料金表示は、探索されたルート上の料金所へのIN、OUTの情報から計算されます。
- 首都高速などの単一料金区間では乗り入れたときに精算するため、区間内で再探索を行なっても、料金は表示されません。
- 料金区間が2つ以上にまたがるとき、1つ目の料金所を通過して次の料金区間を走行していても、料金表示は2つの区間の合計値のままです。1つ目の料金所を通過した時点で、自動再探索が働いたり、手動によるルート探索を行なうと、2つ目の区間だけの料金が表示されます。
- 高速道路、有料道路上で手動によるルート探索を行なった場合は、料金は表示されません。(ルートの出発地／目的地が高速(有料)道路上にある時は、料金の表示はされません。)
- “○○IC”を目的地に設定した場合は、目的地を設定した高速道路／有料道路の料金は表示されない場合があります。料金を表示したい場合は、料金所を出た一般道に目的地を設定してください。
- ルート探索(手動・自動)を再度行わない限り、料金は最初に計算された表示のままです。

地図から地点を探す

表示中の地図から地点を探すことができます。

1 メニュー ボタンを押す。

2 目的地 ボタンを選択し、
地図から ボタンをタッチする。

：この画面に入る前の地図を表示します。

3 現在地に戻るときは、 現在地 ボタンを押す。

ルート

ルート設定について(1)

ルート設定をすると、本機は、登録した条件と地図ソフトのデータをもとに、出発地から目的地までの参考ルートを探索し、地図上に表示します。(この画面をルート案内画面と呼びます。)
この参考ルート上を走ることによって、目的地に到着します。

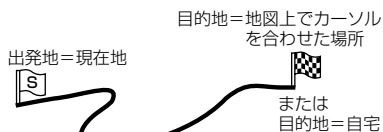
ルート案内画面

ルート設定は、主に次の3通りの方法で行ないます。

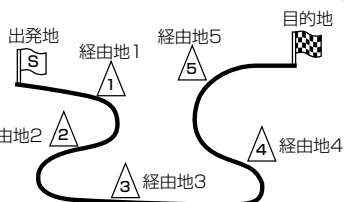
クイックルート(クイックメニュー)探索 ☞63、64ページ

- カーソルを目的地に合わせ ボタンをタッチし、クイックメニューを表示させ **目的地にする** ボタンをタッチすると、現在地から目的地までの参考ルートが表示されます。
  ☞「クイックメニューについて」55ページ
  「クイックルート探索をする」63ページ
- 現在地表示時に、 ボタンをタッチし、クイックメニューを表示させ **自宅へ** ボタンをタッチすると、現在地から自宅までの参考ルートを表示します。
  ☞「自宅を登録する」59〜62ページ「クイックルート探索をする」64ページ

※上記2種類の探索はリモコンの場合、**クイックルート** ボタンを押して操作します。

出発地＝現在地
S
目的地＝地図上でカーソルを合わせた場所
または
目的地＝自宅

1ルート探索・複数ルート探索 ☞98〜101ページ

- **ルート編集** から好きな場所を出発地にできます。
- 複数探索を選ぶと、4通りの参考ルートを同時に探索します。表示されたルートを見て、好きなルートを選んでください。
- 途中に寄りたい場所や通りたい道などを経由地として登録できます。(5か所まで)

※経由地を設定すると複数探索はできません。

出発地
S
経由地1
経由地2
経由地3
経由地4
経由地5
目的地

から探索方法を選択してルート探索 ☞69〜93ページ

住所/電話番号/施設50音/ジャンル/郵便番号など、お好きな方法で目的地を登録し、現在地から目的地までのルートを探索します。
※探索条件や有料道路料金表示の車種を設定することができます。
☞「ルート探索条件の設定をする」91、92ページ

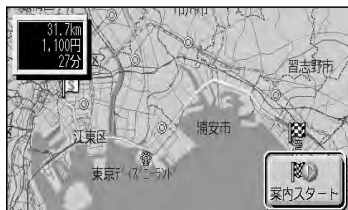
必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。

⚠注意 交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。
この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

ルート探索について

画面の流れ

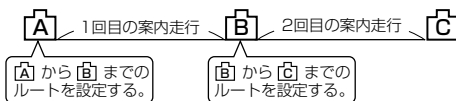
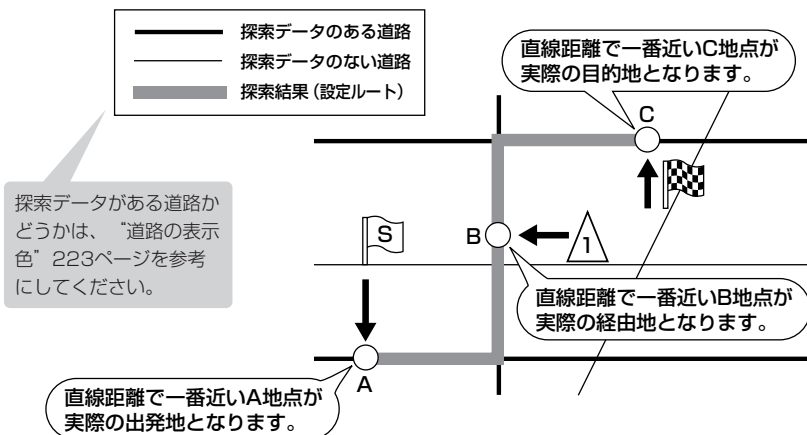
（例）

ルートから探索した場合

- 出発地と目的地との距離が長いほど、また、1ルート探索より複数ルート探索の方が、ルート探索に時間がかかります。
- 出発地と目的地との距離が長すぎて、ルート探索ができない場合は、"探索区間が長すぎて探索できませんでした。"と表示し、探索を中止します。この場合は、設定内容（出発地／経由地／目的地）を変更して、出発地と目的地との距離を短くしてください。

例えば、A地点からC地点に行く場合、

① A地点からB地点までのルートを設定して、B地点まで行く。

② B地点からC地点までのルートを設定して、C地点まで行く。

というのも、1つの方法です。

- ルート探索は地図ソフトに収められている探索データをもとに行いますが、地図上の全ての道路（場所）にこのデータがあるわけではありません。
  探索データのない場所に出発地（S）／経由地（1）／目的地（旗）を登録した場合は、そこから直線距離で一番近い探索データのある地点がルート探索の実際の出発地／経由地／目的地になります。
  したがって必ずしも、出発地（S）／経由地（1）／目的地（旗）を登録した道路を通るルートになるとは限りません。

※有料道路（高速道路、都市高速道路を含む。）と一般道路が接近している地点に登録した場合は、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。

ルート設定について(2)

- 地図ソフトの更新により探索データが異なり、出発地／経由地／目的地や探索条件が同じであっても、参考ルートが異なる場合があります。
- ルート探索中に車のイグニッション スイッチを「OFF」に入れると、ルート探索を中断します。また、下記の場合もルート探索を中断します。
  ・本機の電源を切る　・モードを切り替える

細街路探索について

細街路（主要市区町村道路）では 通行規制を考慮 を選択し表示灯を点灯させても一方通行の時間規制はルートの探索に加味しません。

※市街地図の収録エリアおよび細街路探索エリアにつきましては、225～228ページをご覧ください。

1ルート探索・複数ルート探索をする(1)

ルート設定の流れ　ルート から探索する場合

目的地を登録する

出発地を登録する　現在地以外の場所を出発地にする場合は、登録が必要です。

経由地を登録する　途中に寄りたい場所や通りたい場所(道)がある場合に登録します。(5か所まで)

探索条件を選ぶ

おまかせ ／ 有料優先 ／ 一般優先 ／ 距離優先 のどれか1つを選択。

ルート探索 (参考ルートを1つ探索する)か 複数探索 (参考ルートを4つ探索して、好きなルートを選ぶ)のどちらかを選択。
※経由地が設定されている場合は 複数探索 は選択できません。

探索実行

登録した内容(目的地・出発地・経由地)、探索条件、
地図ソフトのデータをもとに、本機が参考ルートを探索します。

ルート案内開始

※ルート案内を止める場合は「ルート案内をスタート／ストップする」(108ページ)にしたがって操作してください。

- 現在地を出発地にする場合は、ルート設定をする前に、実際の現在地を表示していることを確認してください。
- 有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)と一般道路が接近している地点に、出発地／経由地／目的地を登録すると、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。
  有料道路上に登録する場合は はい を、一般道路上に登録する場合は いいえ を選び、タッチしてください。
- 参考ルートは、必ずしも最短ルートが選ばれるわけではありません。
- 探索条件(おまかせ、有料優先、一般優先、距離優先、フェリー使用など)は、メニュー の 目的地 の 探索条件 で変更できます。☞「ルート探索条件の設定をする」91、92ページ

⚠注意　交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。
この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

1ルート探索をする

1 メニュー ボタンを押す。

2 ＜ 目的地 ボタンを選択し、
検索方法を選択してタッチする。

＜ ルート ボタンを選択し、 ルート編集 ボタンをタッチする。
ルート編集画面が表示されたら、 目的地を登録して下さい ボタンをタッチする。

：この後は、選んだ方法で登録する場所周辺の地図を表示させます。

- 目的地付近
- 出発地付近
- 経由地付近
- 地図から 「93ページ」
- 現在地付近
- 住所 「69ページ」
- 電話番号 「70、71ページ」
- 施設50音 「72、73ページ」
- 自宅 「74ページ」
- ジャンル 「75、76ページ」
- 登録ポイント 「80ページ」
- 目的地履歴 「81ページ」
- 郵便番号 「83、84ページ」
- 地名50音 「85、86ページ」
- 周辺施設 「87、88ページ」
- マップコード 「89ページ」
- 緯度・経度 「90ページ」

3 目的地を登録します。

<表示された目的地で良い場合

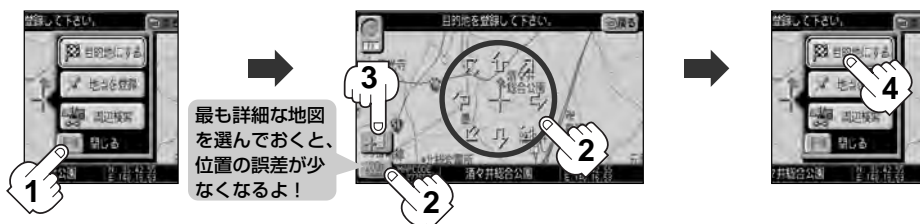
ボタンをタッチし、クイックメニューを表示させ **目的地にする** ボタンをタッチする。

<クイックメニューと共に表示された目的地で良い場合

目的地にする ボタンをタッチする。

<クイックメニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合

ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じる。

カーソルを目的地に合わせたらボタンをタッチしクイックメニューを表示させ、**目的地にする** ボタンをタッチする。

：● 目的地 から探索した場合、目的地にゴールマーク（ ）が表示された後、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると、ルート確認画面が表示されます。

● ルート から探索した場合、目的地を登録すると、ルート編集画面に戻ります。**ルート探索** ボタンをタッチすると目的地にゴールマーク（ ）が表示された後、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると、ルート確認画面が表示されます。

4 **案内スタート** ボタンをタッチする。

：ルート案内を開始します。

※探索条件を変える場合は、クイックメニューを表示させ **再探索** ボタンをタッチし、表示された探索条件の中から選択します。

目的地までのおおよその距離と所要時間
（有料道路をルート案内した場合は料金を表示）

●到着予想時刻は走行速度によって異なります。

「走行速度を設定する」152ページ

●有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。

ルート

〔ルート探索・複数ルート探索をする〕

1ルート探索・複数ルート探索をする(3)

複数ルート探索をする

表示された参考ルートの中から(“おまかせ”“有料優先”“一般優先”“距離優先”)お好みのルート案内を開始することができます。

※複数ルート探索はトップメニューの ボタンより操作します。

1 [メニュー] ボタンを押す。

2 ルート ボタンを選択し、
ルート編集 ボタンをタッチする。

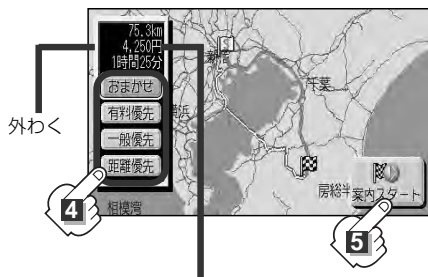
：ルート編集画面が表示されます。

3 複数探索 ボタンをタッチする。

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、ルート確認画面が表示されます。

複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。経由地を設定した場合、“複数探索”はできません。

4 おまかせ ／ 有料優先 ／ 一般優先 ／
距離優先 ボタンをタッチしてルートを確認する。

：外わくと選択したルートは同じ色で表示されます。

5 案内スタート ボタンをタッチする。

：ルート案内を開始します。

目的地までのおおよその距離と所要時間
(有料道路をルート案内した場合は料金を表示)

- 到着予想時刻は走行速度によって異なります。
  「走行速度を設定する」152ページ
- 有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- 出発地(現在地)または目的地の変更や出発地と目的地の入れ替えなどは手順 **3** で“複数探索”をタッチする前に設定できます。「ルートを変更する」102〜107ページ

ルートを変更する(1)

設定したルートを修正して、新しいルートを探索することができます。
出発地の変更、目的地の変更、経由地の追加／変更／削除、経由地、目的地の入れ替え、探索条件の変更ができます。

1

メニュー ボタンを押す。

2

ルート ボタンを選択し、
ルート編集 ボタンをタッチする。

：ルート編集画面が表示されます。

3

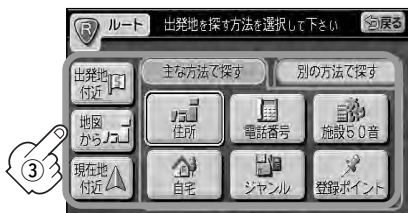
登録内容を変更する。

出発地の変更 （現在地以外を出発地にする）

① ボタンをタッチする。
（新しい出発地を登録する。）

② ふき出し表示の中から
変更 ボタンをタッチする。

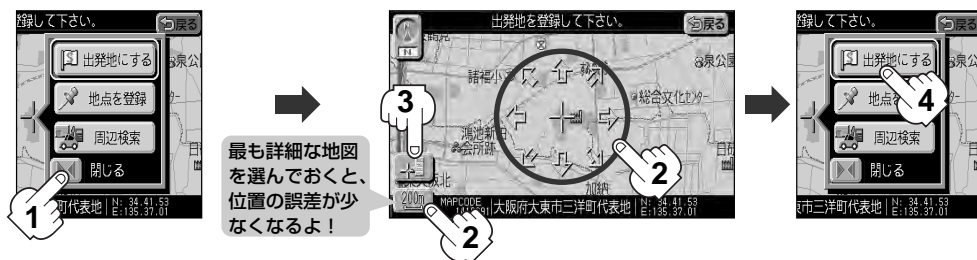
③ 表示されたメニューの中から、地図を探す
方法を選択してタッチする。
（99ページ）

：周辺の地図を表示します。

④ 出発地を登録します。

＜表示された目的地で良い場合
ボタンをタッチし、クイックメニューを表示させ、 **出発地にする** ボタンをタッチする。

＜クイックメニューと共に表示された出発地で良い場合
出発地にする ボタンをタッチする。

＜クイックメニューが表示されている場合に、出発地の位置調整をする場合
ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じる。カーソルを出発地に合わせたら
ボタンをタッチしてクイックメニューを表示させ、 **出発地にする** ボタンをタッチする。

※クイックメニューの **周辺検索** ボタンをタッチして出発地を探すこともできます。

: すでに探索されているルートを消去するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択すると、ルート編集画面に戻ります。

目的地の変更

① 🏁 ボタンをタッチする。

② 新しい目的地を登録する。

登録のしかたは、 出発地の変更 （102ページ）②、③を参照。

③ 目的地を登録します。

<表示された目的地で良い場合

ボタンをタッチしてクイックメニューを表示させ、 目的地にする ボタンをタッチする。

<クイックメニューと共に表示された目的地で良い場合

目的地にする ボタンをタッチする。

<クイックメニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合

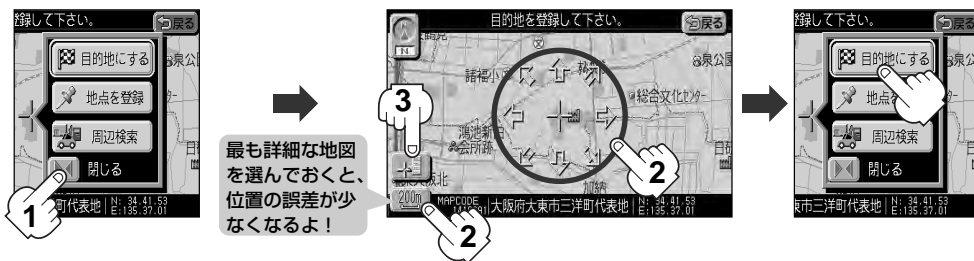
ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じる。

カーソルを目的地に合わせたら ボタンをタッチしてクイックメニューを表示させ、

目的地にする ボタンをタッチする。

※クイックメニューの 周辺検索 ボタンをタッチして目的地を探すこともできます。

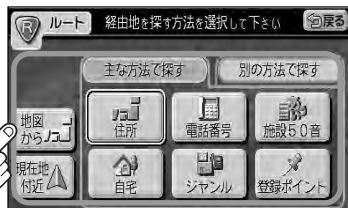
：ルート編集画面に戻ります。

経由地の追加

① 追加する場所の **追加** ボタンをタッチする。

出発地と目的地の間に追加する場合

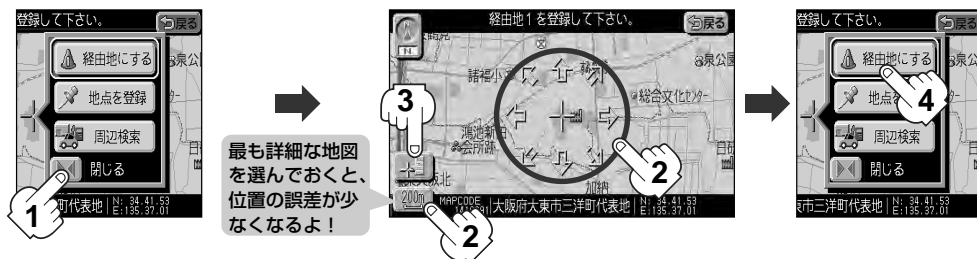
② 表示されたメニューの中から、経由地の地図を探す方法を選択してタッチする。
(☞99ページ)

※経由地の変更をする場合は **経由地付近** ボタンが表示されます。(☞106ページ)

③ 経由地を登録します。

<表示された経由地で良い場合
ボタンをタッチし、クイックメニューを表示させ、 **経由地にする** ボタンをタッチする。

<クイックメニューと共に表示された経由地で良い場合
経由地にする ボタンをタッチする。

<クイックメニューが表示されている場合に、経由地の位置調整をする場合
ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じる。カーソルを経由地に合わせたら
ボタンをタッチしてクイックメニューを表示させ、 **経由地にする** ボタンをタッチする。

※クイックメニューの **周辺検索** ボタンをタッチして経由地を探すこともできます。

：経由地が追加され、ルート編集画面に戻ります。

目的地

追加した経由地

- 目的地までの距離が長い場合は、経由地の登録をおすすめします。
  経由地を登録しておかないと、交差点拡大や音声案内機能などが働きにくくなる場合があります。
- となりあう経由地間の距離が短すぎると、経路探索機能が正常に働かない場合があります。
- 経由地は5か所まで登録できます。

経由地の変更／削除

① 変更／削除する経由地をタッチする。

経由地1を選んだ場合

② 変更または削除します。

＜ 変更する場合

変更 ボタンをタッチして、新しい経由地を登録する。

登録のしかたは、（経由地の追加）（105ページ）を参照。

＜ 削除する場合

削除 ボタンをタッチする。

：地点を削除するかどうかのメッセージが表示されるので、**はい** を選択すると、地点を削除し、ルート編集画面に戻ります。

※変更または削除を中止する場合は、[閉じる] ボタンをタッチしてふき出し表示を消してください。

経由地／目的地など地点の入れ替え

① 入れ替えしたい場所の [⇕] ボタンをタッチする。

経由地1と目的地を入れ替える場合

ルートを変更する(4)

探索条件の変更

① 変更する場所の探索条件ボタンをタッチする。

② おまかせ ／ 有料優先 ／ 一般優先 ／ 距離優先 から選択し、タッチする。

※探索条件の変更を中止する場合は、 ボタンをタッチしてください。本体キーまたはリモコンの場合は 戻る ボタンを押してください。

経由地1までの探索条件を変更する場合

設定できる探索条件

- おまかせ
  ナビゲーションがおまかせルートを自動的に探索します。
- 有料優先
  高速道路や有料道路を通るルートを優先的に探索します。
- 一般優先
  国道や県道などを通るルートを優先的に探索します。
- 距離優先
  走行距離がなるべく短くなるようなルートを優先的に探索します。

- 距離優先 を表示させると、細い道路ばかり通ったり、有料道路の乗り降りを繰り返すルートになることがあります。
- 距離優先 で探索させた場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので距離優先とならない場合があります。
  また、細街路は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。

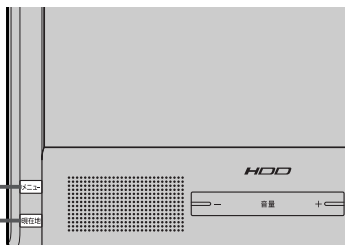
ルート探索を開始する場合は、 ルート探索 または 複数探索 ボタンを選択しタッチする。

< ルート探索 を選択した場合
ルート探索が完了すると、ルート確認画面になり、 案内スタート ボタンをタッチすると、ルート案内を開始します。

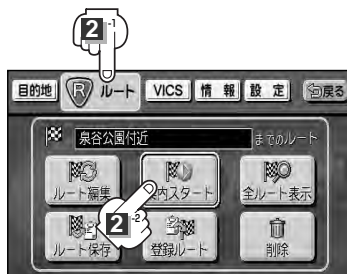
< 複数探索 を選択した場合
ルート探索が完了すると、4つのルートの選択画面になります。好きなルートを選択して 案内スタート ボタンをタッチすると、ルート案内を開始します。

- 複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
- 経由地を設定したときは、 複数探索 ボタンは選択できません。
- 到着予想時刻は走行速度によって異なります。
  「走行速度を設定する」152ページ
- 有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。

ルート案内をスタート／ストップする

設定したルートの案内を開始させたり、よく知っている道など案内が必要ない場合は音声案内と画面表示を一時的にやめたりすることができます。

1 メニュー ボタンを押す。

2 ルート ボタンを選択し、
案内スタート ボタンをタッチする。

：地図画面が表示されます。

3 ルート案内を停止する場合は・・・
上記手順 **2** のとき 案内ストップ ボタンを
タッチする。

：ルート案内を停止し、地図画面が表示されます。

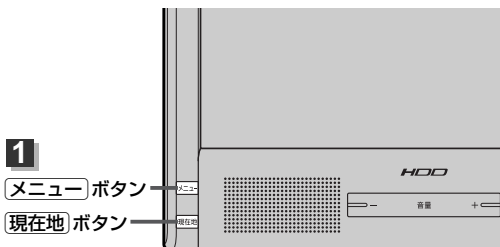
- クイックメニュー（ ）の ルート案内 ボタンの表示灯点灯／消灯でも案内をスタート／ストップすることができます。
- ルート案内をやめても、探索されたルートは次にルートを探索したり、ルートの変更をしたり、保存ルートを呼び出したりするまでは保存されています。

現在のルートを表示する

設定したルート(出発地から目的地まで)を1画面に表示させて確認することができます。

1

メニュー ボタンを押す。

2

ルート ボタンを選択し、
全ルート表示 ボタンをタッチする。

:全ルートが表示されます。

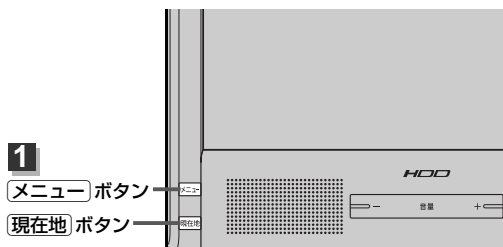
3

見終わったら・・・
戻る ボタンをタッチする。

出発地から目的地までのルート全体が見える縮尺で表示されます。

- ゴリラビューのときでも、全ルート表示は平面地図画面で表示されます。
- ルートの一部が画面内に入りきらない場合があります。
- 現在のルートに有料道路がある場合は、その料金も表示されます。

現在のルートを保存する

設定したルートの地点と探索条件を20個まで保存することができます。保存したルート(登録ルート)は、ルート案内をすることができます。「登録ルート」111、112ページ

1 メニュー ボタンを押す。

2 ルート ボタンを選択し、
ルート保存 ボタンをタッチする。

：“現在のルートを保存しました”と表示されます。

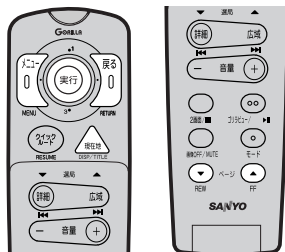
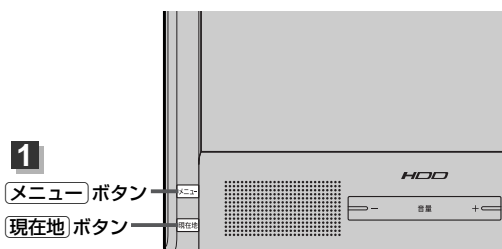
3 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すまたは 戻る ボタンをタッチする。

：現在地の地図に戻ります。

- ルート設定後、次のルートを探索したり、ルートの変更再探索をしたり、保存ルートを呼び出したりすると、そのルートは、自動的に消去されます。残しておきたいルートは、保存しておいてください。
- 手順 2 で、すでに設定したルートの地点と探索条件が20個保存されている場合は、“データがいっぱいです。不要なデータを削除してください。”と表示されます。 ルート の 登録ルート を選択し、不要なデータを削除してください。「保存したルートの削除」112ページ

登録ルート（保存したルートの呼出し）

保存したルートを呼び出して、ルート探索をすることができます。
※現在ルートを表示している場合は、そのルートは削除され、この呼出ししたルートが表示されます。

あらかじめルートを保存しておきます。☞「現在のルートを保存する」110ページ

1 メニュー ボタンを押す。

2 ルート ボタンを選択し、登録ルート ボタンをタッチする。

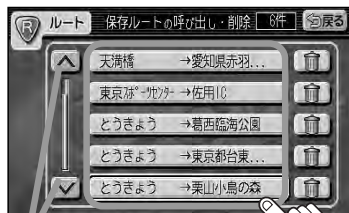
：登録ルートリスト画面が表示されます。

3 呼び出したいルートをタッチする。

<すでに現在のルートがある場合は、現在のルートを消去していいかどうかのメッセージが表示されるので はい を選択するとルート探索を開始します。

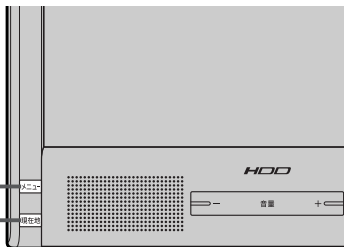
<ルートがない場合は、ルート探索を開始します。

：ルート確認画面が表示されます。
ルート案内を開始したい場合は 案内スタート ボタンをタッチします。

※保存したときの探索条件でルート探索されます。

● ∧／∨ ボタン
タッチでページ戻し／送り表示

（保存したルートの削除）

保存したルートを消去することができます。

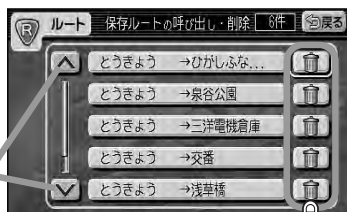
あらかじめルートを保存しておきます。「現在のルートを保存する」110ページ

1 メニュー ボタンを押す。

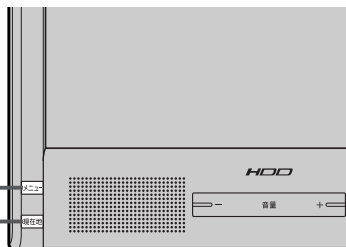
2 ルート ボタンを選択し、
登録ルート ボタンをタッチする。

：登録ルートリスト画面が表示されます。

3 削除したいルートの 🗑 ボタンをタッチする。

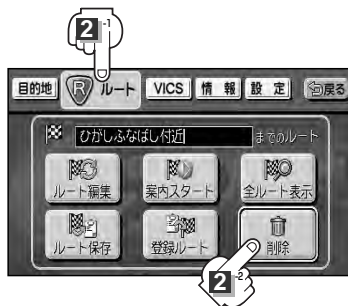
：登録ルートを削除していいかどうかのメッセージが表示されるので はい を選択します。
登録ルートリスト画面に戻ります。

● ∧／∨ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

4 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
戻る ボタンをタッチする（ 戻る ボタンを押す）と、メニュー画面に戻ります。

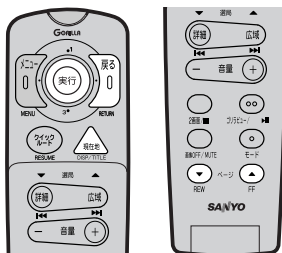
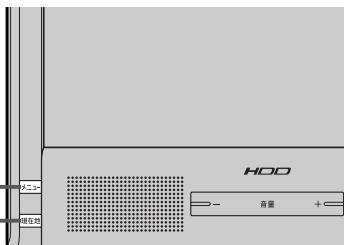
現在のルートは、次の場合、自動的に消去されます。
- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき
- ルートの再探索をしたとき
- リモコンの ページ ボタンでページ戻し／送りすることもできます。

現在のルートを削除する

1 メニュー ボタンを押す。

2 ルート ボタンを選択し、
削除 ボタンをタッチする。

：現在のルートを削除するかどうかのメッセージが表示されるので はい を選択するとルートを削除し、ルートメニュー画面に戻ります。

現在のルートは、次の場合、自動的に消去されます。
- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき
- ルートの再探索をしたとき

ルートから外れてしまったら…（再探索）

本機はルート案内走行時に設定ルートから外れると自動的に再探索（リルート）するように初期設定されていますが（☞91ページ）、再探索しない設定にしている場合にルート案内走行時に設定ルートから外れてしまった場合、下記の手順（手動）で、現在地から目的地までの参考ルートを再探索することができます。リルートが完了すると、古いルートが消えて、新しいルートが表示されます。

1 現在地表示画面で、 ボタンをタッチする。

：クイックメニューが表示されます。

2 **再探索** ボタンをタッチする。

※ ／ ボタンタッチでページ戻し／送り表示。

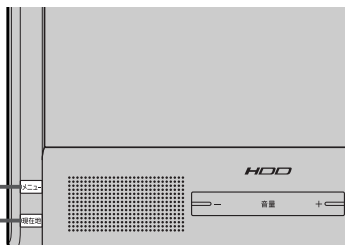
3 探索条件（おまかせ／有料優先／一般優先／距離優先）を選び、タッチする。

※探索を中止する場合は、 ボタンをタッチしてください。

- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探索します。（すでに通過した経由地は除く。）
- 経由地を登録している場合、選択した探索条件は次の経由地までとなります。
- 再探索は、安全な場所に車を止めて行なってください。ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動した後で行なってください。高速道路上で再探索をすると、GPS衛星電波の誤差により、再探索の出発地（現在地）が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。

前方の道が通れない…（迂回探索）

ルート案内走行時に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、別の道を通るようにルートを一部修正することができます。

1 メニュー ボタンを押す。

2 ルート ボタンを選択し、
ルート編集 ボタンをタッチする。

：ルート編集画面が表示されます。

3 迂回 ボタンをタッチする。

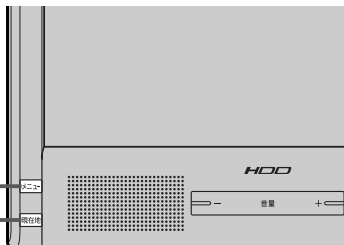
：迂回距離選択画面が表示されます。

4 迂回距離（ 1km迂回 ／ 2km迂回 ／ 5km迂回 ／ 10km迂回 ）を選び、タッチする。

- 保存ルートを呼び出してルート案内走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- 迂回探索は、安全な場所に車を止めて行なってください。迂回探索中に移動すると、迂回ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動した後で行なってください。高速道路上で迂回をすると、GPS衛星電波の誤差により、迂回の出発地（現在地）が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。
- 他の道がない場合や探索した迂回路が極端に遠回りになる場合は、現在のルートをそのまま表示する場合があります。
- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探索します。（すでに通過している経由地は除く。）

シミュレーション走行をする

設定したルートを画面に表示し、地図上でそのルートを走ってみることができます。
(これをシミュレーション走行と呼びます。)
あらかじめ設定しておけば、ルート情報表示(141、142ページ)、音声案内(145、146ページ)をすることもでき、出発前に、前もってルートを確認するのに便利です。

1 メニュー ボタンを押す。

2 ルート ボタンを選択し、
全ルート表示 ボタンをタッチする。

：全ルートが表示されます。

3 シミュレーション ボタンをタッチする。

：シミュレーション走行が開始されます。

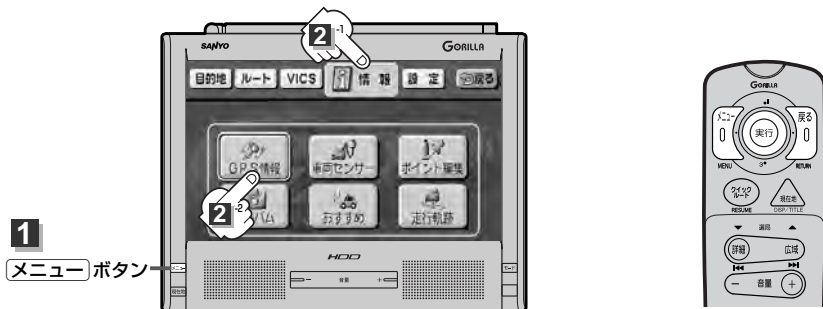
4 シミュレーション走行を終わるには・・・
中止 ボタンをタッチしてください。

<リモコンでシミュレーション走行を
終わらせる場合は、メニュー ボタンを押してください。

- シミュレーション走行時、交差点拡大をしない／音声案内が遅れる／現在地マークが大きく移動することがありますが、故障ではありません。
- シミュレーション走行中の動作(操作など)は、実際の操作と異なります。(クイックメニューなどは操作できません。)
- リモコンの場合、高速道路情報の選択は 実行 ボタンを押します。

情　報

GPS情報を見る

現在地の緯度・経度、現在受信中のGPS衛星の数、現在の日付・時刻・進行方向を表示することができます。

1 メニュー ボタンを押す。

2 情報 ボタンを選択し、 GPS情報 ボタンをタッチする。

：GPS情報画面が表示されます。

GPS情報画面

GPS衛星マーク
受信中のGPS衛星の
おおよその位置を示します。

進行方向（現在地マーク）
※停車中は、マークは表示
　されません。

※受信中のGPS衛星の数には、測位に使用できないものも含まれています。
　測位に使用できるGPS衛星の数が3個以上ない（現在地の測位ができない）場合は、
　緯度と経度は表示されません。

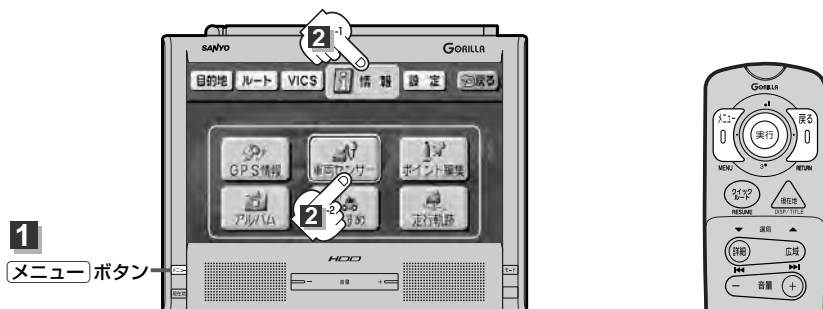
3 見終わったら・・・

戻る ボタンをタッチする。

メニュー画面に戻ります。

現在の時刻は、GPS衛星の電波を受信していても、1秒程度の誤差はあります。
電波を受信していないときは、誤差はより大きくなります。

接続確認をする

本機が車側に正しく接続されていない場合、本機の機能が正常に働きません。
接続確認画面で、パーキングブレーキ／車速パルス／バックセンサーへの接続を確認してください。

1 メニュー ボタンを押す。

2 情報 ボタンを選択し、 車両センサー ボタンをタッチする。

：接続確認画面が表示されます。

3 接続を確認する。

パーキングブレーキ

正しく接続されていれば、車のパーキングブレーキを引いているときは“ON”、引いていないときは“OFF”を選択表示します。

ジャイロユニット接続

本機に別売品のジャイロユニット(NVP-J70D)を接続すると“ON”を選択表示し、“車速パルス”と“バックセンサー”の“ON／OFF”確認をすることができます。

車速パルス

正しく接続されていれば、停車中は“OFF”、車を少し動かすと“ON”を選択表示します。

※車を動かす際、広い場所(駐車場等)で、安全確認をしてから行ってください。

バックセンサー

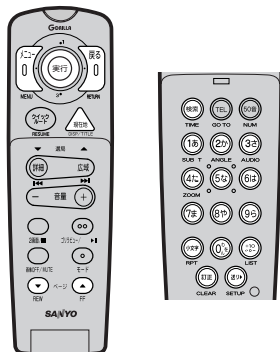
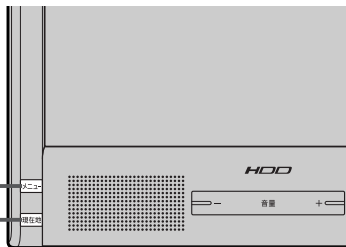
正しく接続されていれば、車のシフトレバーをリバースに入れているときは“ON”、リバース以外に入れているときは“OFF”を選択表示します。

4 確認が終わったら・・・

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

登録ポイントの編集／見る(1)

マークをつけた場所の名称／マークを変更したり、電話番号(TEL)／メモを登録することができます。

1 メニュー ボタンを押す。

2 情報 ボタンを選択し、
ポイント編集 ボタンをタッチする。

：登録ポイント編集画面が表示されます。

3 ポイントを選び、タッチする。

：登録ポイント情報画面が表示されます。

情報を見るだけの場合は、手順 **7** (124ページ)へ進んでください。

∧／∨ボタンタッチでページ戻し／送り表示

4 変更／登録する項目(名称／TEL／メモ／マーク)をタッチする。

■**名称**…名称を変更します。

■**TEL**…電話番号を登録します。

■**メモ**…メモを登録します。

■**マーク**…マークを変更します。

登録情報画面

現在登録している情報を表示します。

■ 名称 ボタンをタッチした場合／ メモ ボタンをタッチした場合

：名称入力またはメモ入力画面が表示されます。

※ひらがな（漢字）／カタカナ／英数字／記号を
　12文字まで入力できます。

■ TEL ボタンをタッチした場合

：電話番号入力画面が表示されます。

※12文字まで入力できます。

■ マーク ボタンをタッチした場合

：マーク入力画面が表示されます。

※ここで選んだマークが地図上に表示されます。

登録ポイントの編集／見る(2)

5 入力する。

番号順に操作してください。

ひらがなとカタカナを入力するには

例 メモに「わワ」と入力する場合

小文字に変換したい場合
変換したい文字を入力したあとに 小文字 ボタンをタッチする。

1 わ を選び、タッチする。（画面上部に、「わ」があらわれる。）

3 ワ を選び、タッチする。（画面上部に、「ワ」があらわれる。）

2 カナ を選び、タッチする。（50音パレットがカタカナに変わる。）

入力した文字を訂正する場合
① 訂正 ボタンをタッチする。
　全ての文字を訂正する場合は、 訂正 ボタンを長めにタッチする。
②正しい文字を入力する。
<リモコンのフリップを開け、訂正 ボタンを押しても文字を消すことができます。

<リモコンのフリップを開け、10キーで入力することもできます。

「リモコンの10キーで文字を入力するには」35、36ページ

漢字を入力するには

例「魚」を入力する場合

1 漢字 ボタンをタッチする。
2 かな文字で入力したい漢字の音読みの頭文字をタッチする。
※濁点や半濁点は無視する。
（例）魚（ぎょ）⇨ き

● ∧／∨ ボタンタッチでページ戻し／送りを表示

3 入力したい漢字を選び、タッチする。

※手順**1**〜**3**を繰り返して1文字ずつ入力します。

英数を入力するには

例「OK」と入力する場合

1 英数 ボタンをタッチする。
2 O を選び、タッチする。
（画面上部に「O」があらわれる）
3 K を選び、タッチする。
（画面上部に「K」があらわれる）

記号を入力するには

例「○△」と入力する場合

1 記号 ボタンをタッチする。
2 ○ を選び、タッチする。
（画面上部に「○」があらわれる）
3 △ を選び、タッチする。
（画面上部に「△」があらわれる）

6

入力が終わったら・・・

決定 ボタンをタッチして、入力した内容を確認する。

他の項目（名称／TEL／メモ／マーク）を変更／登録する場合は、手順 4 ～ 6 （121～124ページ）を繰り返してください。

7

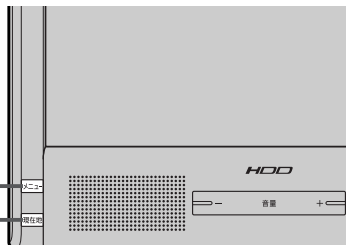
設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

戻る ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

- 漢字はJIS第1水準の漢字を収録しています。また、 漢字 ボタンをタッチし50音パレットの　ボタン（左下）をタッチするとJIS第2水準の漢字を入力することができます。
- リモコンの ページ ボタンでページ戻し／送りすることもできます。

登録ポイントの地図を呼び出す

1 メニュー ボタンを押す。

2 情報 ボタンを選択し、
ポイント編集 ボタンをタッチする。

：登録ポイント編集画面が表示されます。

3 ポイントを選び、タッチする。

：登録ポイント情報画面が表示されます。

∧／∨ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

4 地図表示 を選びタッチする。

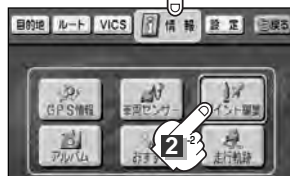
5 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

地図の呼び出しは、メニュー の 目的地 の 登録ポイント でも、できます。
「登録ポイントで地点を探す」80ページ

登録ポイントを削除する

1 メニュー ボタンを押す。

2 情報 ボタンを選択し、
ポイント編集 ボタンをタッチする。

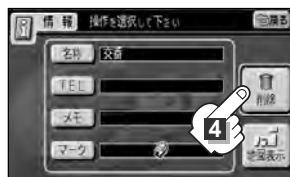
：登録ポイント編集画面が表示されます。

3 削除したいポイントを選び、タッチする。

：登録ポイント情報画面が表示されます。

<全ポイントを削除したい場合は 全削除 ボタンを
タッチする。

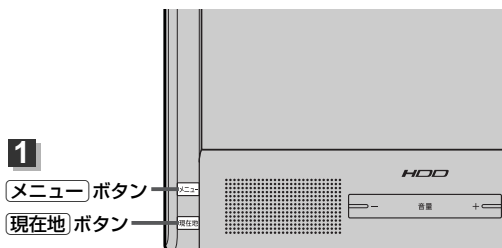
∧／∨ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

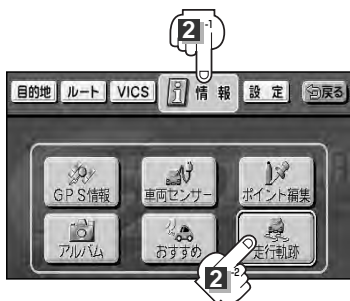
4 削除 ボタンをタッチする。

：登録地点を削除してもいいかどうかの確認メッセージが
表示されるので はい を選択すると、ポイントを削除し、
登録ポイント編集画面に戻ります。

5 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

地点を削除すると、地図上からマークが消え、登録した名称／TEL／メモも全て消えてしまいます。一時的に、地図上からマークを消したい場合は、「システムの設定を変える」150、151ページをご覧ください。（この場合は、全ての登録ポイントマークが、地図上から消えます。）

軌跡を使う(1)

通った道にしるしをつけ、記録(メモリ)することができます。
通った道をあとで確認したり、同じ道を通りたいときなどに便利です。
本機では、3つのグループ(メモリ1／メモリ2／メモリ3)に分けて記録できます。

1 メニュー ボタンを押す。

2 情報 ボタンを選択し、 走行軌跡 ボタンをタッチする。

＜現在選んでいるグループに軌跡を記録する場合は、手順 4 へ進んでください。
＜他のグループに軌跡を記録する場合は、手順 3 へ進んでください。

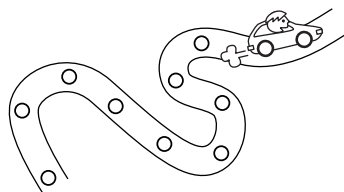
3 軌跡を記録するグループ(メモリ1 ／ メモリ2 ／ メモリ3)を選び、タッチする。

記録スタート ボタンをタッチする。

軌跡の記録を開始します。

軌跡の記録を開始すると・・・

現在地マークが移動すると、軌跡があらわれます。
また、それら軌跡の登録も開始します。

- 軌跡は、各グループ、約1,000個まで記録できます。容量をこえると、そのグループの古い軌跡から順に自動的に消し、新しい軌跡を記録します。
- 軌跡を表示できるのは、1つのグループだけです。また軌跡の色はグループによって異なります。（メモリ1：黒、メモリ2：緑、メモリ3：青）

軌跡の記録を止めるには

手順 1 、2 （127ページ）にしたがって操作し、
記録ストップ ボタンをタッチする。

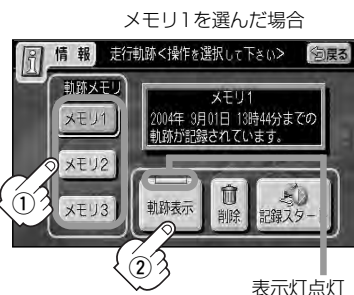
見たい軌跡を表示するには

選んだグループ（メモリ1／メモリ2／メモリ3）の軌跡を地図上に表示します。
※1つのグループしか表示できません。また、表示するだけで、記録はされません。

① 手順 1 、2 （127ページ）にしたがって操作し、見たいグループ（ メモリ1 ／ メモリ2 ／ メモリ3 ）を選び、タッチする。

② 軌跡表示 ボタンの表示灯が消えている場合は 軌跡表示 ボタンをタッチし表示灯を点灯させる。

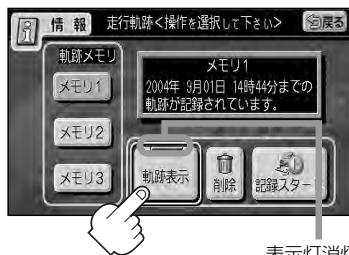
メモリ1を選んだ場合

表示灯点灯

軌跡を使う(2)

軌跡の表示を止めるには

地図上の軌跡を消します。
※表示を止めるだけで、メモリーから消すわけではありません。

手順 1 、2 (127ページ)にしたがって操作し、
軌跡表示 ボタンをタッチし表示灯を消灯させる。

設定表示が消えます。

軌跡を記録中は、軌跡の表示を止めることはできません。

軌跡を消去するには

① 手順 1 、2 (127ページ)にしたがって操作する。

<現在選んでいるグループの軌跡を消去する場合は、手順③へ進んでください。

<他のグループの軌跡を消去する場合は、手順②へ進んでください。

メモリ1を選んだ場合

② 消去するグループ(メモリ1 ／ メモリ2 ／ メモリ3)を選び、タッチする。

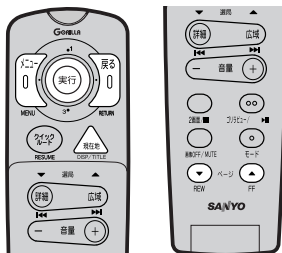
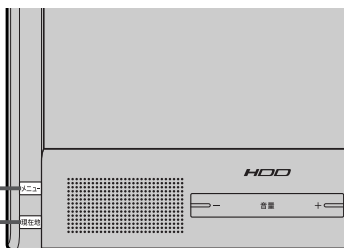
③ 削除 ボタンをタッチする。

：軌跡を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので、 はい を選択します。

ゴリラアルバム画像を表示する(1)

本機に収録ずみのJPEG画像または、デジタルカメラやインターネットからダウンロードした画像(パソコンからCD-Rに収録した)データを、本機で見たり、メニューや各設定画面の壁紙にすることができます。

※CD-Rに収録の画像を表示したり壁紙にする場合は、データをHDD(本機)にコピーする必要があります。「ゴリラアルバム画像のファイル管理」132ページ

1 メニュー ボタンを押す。

2 情報 ボタンを選択し、アルバム ボタンをタッチする。

:ゴリラアルバムリスト画面が表示されます。

3 表示させたい画像ファイルを選択しタッチする。

:タッチした画像が表示されます。

※ ファイル管理 ボタンの操作は「ゴリラアルバム画像のファイル管理」132ページを参照してください。

∧／∨ボタンタッチでページ戻し／送り表示

ファイル名は拡張子を含め半角30文字以内で表示

4 <他の画像を見る場合

次へ ボタンをタッチする。

:次のファイル画像を表示します。

前へ ボタンをタッチする。

:1つ前のファイル画像を表示します。

JPEG画像を表示する場合、画面(480×234ドット)より大きい画像は縮小表示され、小さい画像は画面中央に表示されます。

ゴリラアルバム画像を表示する(2)

<壁紙にする場合

壁紙 ボタンをタッチする。

：“メニューの壁紙に設定しました”と表示され画像表示に戻ります。

<スライドショー形式でファイル画像を見る場合

スライド開始 ボタンをタッチする。

：一定の間隔でリストより画像を順次表示します。

■スライドショーを終わるには…

画面をタッチするかリモコンの 戻る ボタンを押すと画像表示に戻ります。

設定を終わるには・・・

戻る ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

※ 戻る ボタンを1回タッチした場合はゴリラアルバムリスト画面に戻ります。

- 再生できるのは、拡張子がJPG、BMPのファイルのみですが、拡張子がJPGまたはBMPでも表示できない場合もあります。
- リスト表示ではファイル名は拡張子を含め半角30文字まで表示できます。(ファイル名は半角英数字・＿(アンダースコア)全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字を表示できます。)
- 480×234ドットの画像がちょうど本機の画面の大きさです。

ゴリラアルバム画像のファイル管理(1)

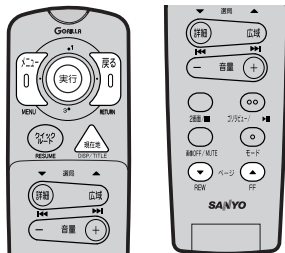
デジタルカメラやインターネットからダウンロードした画像(パソコンからCD-Rに収録した)データを本機にコピーできます。コピーした画像は壁紙に設定したり表示させることができます。

「ゴリラアルバム画像を表示する」130、131ページ

※ディスクの入れかたについては「ディスクを入れる／取り出すには」31、32ページと別冊の取付説明書"ディスクの交換について"を参照してください。

家庭用電源(付属のAC-DC変換アダプター)で電源をとっている場合のみ操作可能となります。

※付属のシガーライター接続ケーブルまたは別売のリチウムイオン充電電池パック(NV-DP3)を使用している場合は、ファイル管理モードにすることはできません。画像データをコピー／削除したい場合は付属のAC-DC変換アダプターを使用して家庭用電源より電源をとってください。

1 メニュー ボタンを押す。

2 情報 ボタンを選択し、アルバム ボタンをタッチする。

：ゴリラアルバムリスト画面が表示されます。

3 ファイル管理 ボタンをタッチする。

：ファイル管理モードにするために再起動してもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい ボタンをタッチすると再起動し、ファイル管理画面が表示されます。

〔ゴリラアルバム画像を表示する〕 情報 〔ゴリラアルバム画像のファイル管理〕

ゴリラアルバム画像のファイル管理(2)

4 画像をコピーまたは削除します。

<ディスクからHDD(本機)に画像をコピーする場合

※画像を削除する場合は135ページを参照してください。

ファイル管理画面

① **コピー ボタンをタッチする。**

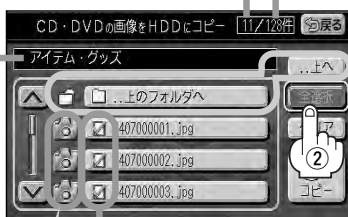
：コピー選択画面が表示されます。

※ 戻る ボタンタッチでファイル管理モードをやめて通常(ナビ)モードへ(再起動後)戻ることができます。

② **一括コピーまたは選択した画像のコピーをします。**

<全ての画像(ファイル)を一括でコピーする場合
全選択 ボタンをタッチする。

：リストのファイル全てにチェックマーク(✓)が付きます。

チェックマークされた数　コピーできるファイル数　フォルダー名

チェックマーク　フォルダーを変更することができます。

- 全てのファイルをコピーできない場合はメッセージが表示されるので、 OK ボタンをタッチし、1つずつ選択してください。
- フォルダーがある場合はフォルダーを開いてファイルを選択してください。
  ※フォルダーを変更するとチェックマーク(✓)は消えます。(複数のフォルダー内のファイルを同時にコピーすることはできません。)

(例)

 をタッチすると画像を表示させることができます。
※画面をタッチするか 戻る ボタンを押すと、コピー選択画面に戻ります。

<選択した画像(ファイル)のみコピーする場合
リストよりファイルをタッチする。

：選択したファイルにチェックマーク(✓)が付きます。

リスト

上記参照

上記参照　チェックマーク

- 他のファイルもコピーする場合は再度リストよりファイルをタッチし、1つずつチェックマーク(✓)を付けてください。
- フォルダーがある場合はフォルダーを開いてファイルを選択してください。
  ※フォルダーを変更するとチェックマーク(✓)は消えます。(複数のフォルダー内のファイルを同時にコピーすることはできません。)

■左記の方法で選択した(画像)ファイルを取消す(コピーするのを止める)には…

クリア ボタンをタッチする。

：リストに付いているチェックマークを一括で全て消します。

チェックマークが消えた

選択したファイルのみ取消す(コピーするのを止める)場合はリストよりチェックマークの付いたファイルをタッチし、1つずつチェックマークを消してください。

③ **コピー** ボタンをタッチする。

：チェックマークの付いたファイルをHDD(本機)にコピーします。

コピー中は電源を切ったりカバーを開けたりしないでください。故障の原因となります。

※コピーが終了すると"ファイルのコピーが終了しました"とメッセージが表示されるので **OK** ボタンをタッチしてください。

- コピーできるのは、拡張子がJPG、BMPのファイルのみですが、拡張子が　JPGまたはBMPでも表示できない場合もあります。
- 512Kバイト以上のサイズのファイルはコピーできません。(リストに表示されません。)
- フォルダー名は半角30文字(全角15文字)、ファイル名は半角26文字(全角13文字)まで表示できます。(フォルダー名/ファイル名は半角の英数字・＿(アンダースコア)・全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字を表示できます。)
- CD-Rに画像を収録するときは、フォルダーの階層は3段階までとし、フォルダー名/ファイル名を含めた文字数は半角60文字(全角30文字)以内となるように作成してください。
  例 ￥○○○￥△△△￥×××.JPG　60文字以内
  文字数がオーバーすると正常にコピーできません。(画像が収録されたCDからコピーする場合も、同様に文字数がオーバーすると正常にコピーできません。)また、ISO9660フォーマットに準拠した条件で記録してください。
- 1つのフォルダー内でリストに表示されるファイル数は250以内です。
- HDDにコピーできるファイル数は最大128です。
- コピー時、同じ名前のファイルは上書きされます。

ゴリラアルバム画像のファイル管理(3)

< HDD(本機)の画像を削除する場合

※画像のコピーをする場合は133ページを参照してください。

① **削除 ボタンをタッチする。**
　：削除選択画面が表示されます。

※ 戻る ボタンタッチでファイル管理モードをやめて通常(ナビ)モードへ(再起動後)戻ることができます。

ファイル管理画面

② **一括削除または選択した画像の削除をします。**

<全ての画像(ファイル)を一括で削除する場合
全選択 ボタンをタッチする。

：リストのファイル全てにチェックマーク(✓)が付きます。

削除選択画面（例）

HDDに格納されているファイル数

チェックマークされた数

チェックマーク

をタッチすると画像を表示させることができます。
※画面をタッチするか 戻る ボタンを押すと、削除選択画面に戻ります。

<選択した画像(ファイル)のみ削除する場合
リストよりファイルをタッチする。

：選択したファイルにチェックマーク(✓)が付きます。

リスト

上記参照

チェックマーク

他のファイルも削除する場合は再度リストよりファイルをタッチし、1つずつチェックマーク(✓)を付けてください。

■左記の方法で選択した(画像)ファイルを取消す(コピーするのを止める)には…

クリア ボタンをタッチする。

：リストに付いているチェックマーク(✓)を全て消します。

選択したファイルのみ削除するのを止める(取消す)場合はリストよりチェックマーク(✓)の付いたファイルをタッチし、1つずつチェックマークを消してください。

③ **削除** ボタンをタッチする。

："選択されたファイルを削除しますよろしいですか？"とメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチしてください。チェックマーク(✓)の付いたファイルをHDD(本機)より削除します。

5 **設定を終わるには・・・**

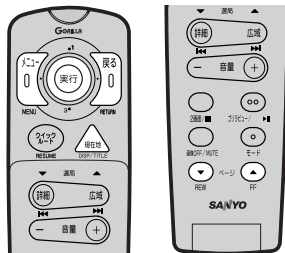
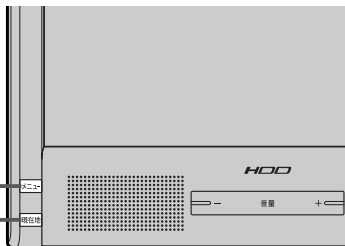
戻る ボタンをタッチすると、ファイル管理画面に戻ります。

(戻る ボタンを2回タッチするとファイル管理モードをやめて通常(ナビ)モードへ(再起動後)戻ることができます。)

NAVI／DVDモード中(MODE／音量画面で **DVD/NAVI** ボタンが表示されるとき)にファイル管理モードにするとNAVI／DVDモードは中断されます。ファイル管理モードを終了すると再び使用できます。

おすすめドライブナビゲーターを使う(1)

本機にあらかじめ収録されているおすすめのドライブコースや周辺のスポット情報を見ることができます。また、選択した情報地点を目的地にし、ルート案内することもできます。(ここでの探索条件は“おまかせ”になります。探索したルートの編集につきましては102〜107ページを参考にしてください。)

1

メニュー ボタンを押す。

2

情報 ボタンを選択し、

おすすめ ボタンをタッチする。

:おすすめドライブナビゲータ画面が表示されます。

3

画面にしたがって“地域名”“都道府県名”を選びタッチしていく。

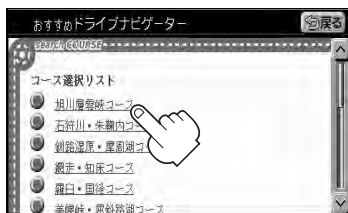
例 北海道・東北を選択し、北海道を選択した場合

:コース選択リスト画面が表示されます。

4

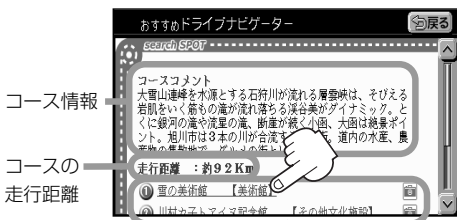
リストより表示させたいコースを選択しタッチする。

例 旭川層雲峡コースを選択した場合

※ここに表示されるルートはイメージであり、実際のルートとは異なります。

各ポイント(黄色●)をタッチすると詳細情報を見ることができ、そこを目的地にすることができます。

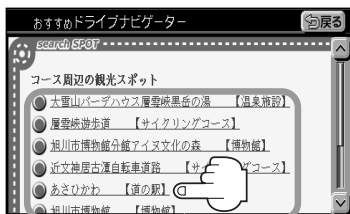
:コース情報選択画面が表示されます。

5 選択したコースの色々な情報を見ることができます。

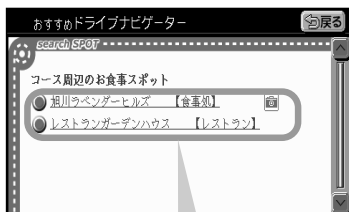
＜ コース情報 を選択した場合
：コースの情報と走行距離や
各経由地の名称が表示されます。

例 “①雪の美術館［美術館］”を選択した場合

住所や電話番号が確認できます。

各経由地の詳細情報を見たい場合はタッチしてください。 マークがある場合は画像も表示します。

＜ 周辺スポット を選択した場合
：コース周辺の観光スポットを表示します。

住所や電話番号が確認できます。

観光スポットの詳細情報を見たい場合はタッチしてください。
マークがある場合は画像も表示します。

＜ 食事スポット を選択した場合
：コース周辺のお食事スポットを表示します。

ここをタッチすると
目的地に設定するこ
とができます。

住所や電話番号が確認できます。

お食事スポットの詳細情報を見たい場合はタッチしてください。
マークがある場合は画像も表示します。

おすすめドライブナビゲーターを使う(2)

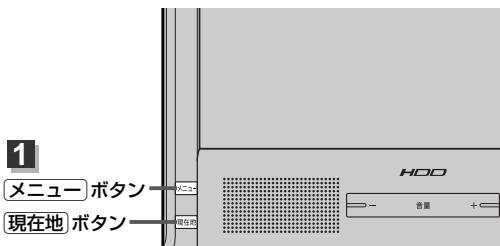
6 設定を終わるには・・・

戻る ボタンを何回かタッチすると、メニュー画面に戻ります。

- △／▽ ボタンタッチでページ戻し／送り表示します。
- リモコンの場合カーソルキー(✥)を動かすと マークが表示され マークで各項目を選択します。
  マークの表示をやめるには画面をタッチしてください。
- 目的地に設定しても場所によっては探索できない場合があります。

設　定

2画面(右画面)表示の内容を設定する

2画面表示のとき、右画面(情報画面)の種類を選ぶことができます。

1 メニュー ボタンを押す。

2 設定 ボタンを選択し、
地図表示 ボタンをタッチする。

：地図表示設定画面が表示されます。

3 右画面 を選択し、表示内容(ルート情報を表示 ／
地図を表示)を選んでタッチする。

4 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

< 地図を表示 を選択したとき

現在地表示時、右側にも地図(平面地図画面のみ)が表示されます。
画面の左と右で、縮尺や方位など異なる地図を表示させせることができます。

■右側の地図の表示方向や縮尺を設定するには

手順 3 の後、設定を変更してください。

- 詳細 ／ 広域 ボタンをタッチする。

  ：タッチするたびに縮尺が変わります。

- 北方向を上 ／ 進行方向を上 ボタンをタッチする。

  ：お好きな方を選択して表示方向(方位)を決めます。

- 右側に表示できる地図は平面地図画面のみです。
- 右側の地図の設定変更は、 地図を表示 を選んでいるときのみ可能です。
- 右側の地図の詳細地図は25mまでです。市街地図は表示できません。
- 右画面表示時に地図のスクロールをすると全画面表示に切り替わります。
  現在地 ボタンを押す、または 戻る ボタンをタッチすると、2画面表示に戻ります。

< ルート情報を表示 を選択したとき

- ルート探索をしてルート案内にしたがって走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向／距離などを表示します。
- ルート情報は、ルート案内時とシミュレーション走行時に表示できます。
- 高速道路を走行中に、インターチェンジ(IC)、ジャンクション(JCT)、パーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)のボタンが表示された場合、そのボタンをタッチすると、特徴や施設情報などの詳細情報を表示することができます。

詳細情報がある場合、パネルがボタン表示になります。

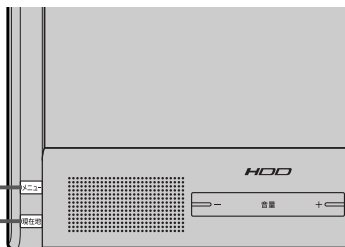
タッチすると詳細情報を表示

情報のページ戻し／送りを表示

※リモコンで操作する場合は実行ボタンを押し、IC／JCT／PA／SAボタン表示を選択し、実行ボタンを押すと詳細情報を表示させることができます。また、現在地(出発地)に情報がある場合は（クイックメニュー）より表示させることができます。「クイックメニューについて」55ページ
(探索したルートに高速道路がある場合でも、その高速道路に情報がない場合はボタンは表示されません。)

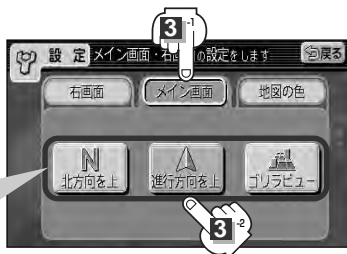
メイン画面(地図)の設定を変える

北方向を上／進行方向を上／ゴリラビューで表示の中から選ぶことができます。

1 メニュー ボタンを押す。

2 設定 ボタンを選択し、
地図表示 ボタンをタッチする。

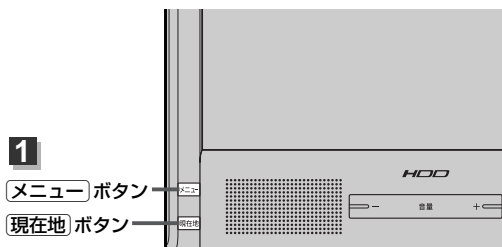
：地図表示設定画面が表示されます。

3 メイン画面 を選択し、表示方法(北方向を上 ／ 進行方向を上 ／ ゴリラビュー)を選んでタッチする。

地図画面の (方位)ボタンをタッチして切り替えることもできます。
「地図表示(方位)を切り換える」 49ページ

4 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

- 1ルート探索・複数ルート探索やルート変更をする時に、目的地／経由地／出発地を登録する際の地図は、“北方向を上”の地図になります。また、現在地マークの位置／方位を修正する際の地図も、“北方向を上”の地図になります。
- 2画面表示時の右画面の地図表示方法(北方向を上／進行方向を上)の選択については、「2画面(右画面)表示の内容を設定する」(141、142ページ)をご覧ください。
- 各地図表示の特長については、「地図表示(方位)を切り替える」(49、50ページ)をご覧ください。
- リモコンの ゴリラビュー ボタンを押してダイレクトに変更することもできます。

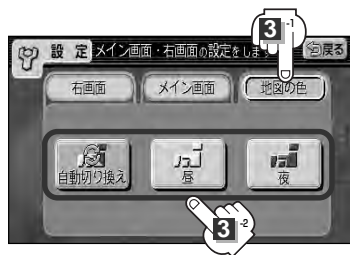
地図の色を変える

地図の色(自動切り換え／昼／夜)を選ぶことができます。

1 メニュー ボタンを押す。

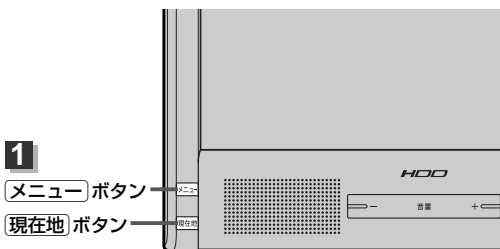
2 設定 ボタンを選択し、
地図表示 ボタンをタッチする。

：地図表示設定画面が表示されます。

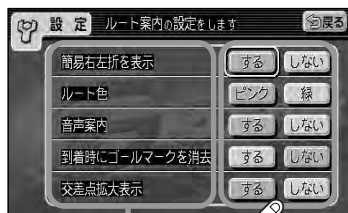
3 地図の色 を選択し、好きな色(自動切り換え ／
昼 ／ 夜)を選んでタッチする。

※ 自動切り換え を選択した場合は、明るさセンサーにより、周囲が暗くなると夜モードの色に、明るくなると昼モードの色に自動的に切り替わります。

4 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

ルート案内画面の設定を変える

簡易右左折／交差点拡大表示をする・しない／設定ルートの色／音声案内／到着ゴールマークを消去する・しないを選ぶ

1 メニュー ボタンを押す。

2 設定 ボタンを選択し、
ルート案内 ボタンをタッチする。
：ルート案内設定画面が表示されます。

3 変更したい項目の する ／ しない ／ ピンク ／ 緑 ボタンをタッチする。

4 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

■ “簡易右左折を表示”について

する に設定すると、次の案内ポイントまでの距離と曲がる方向を表示します。
（表示される距離は目安です。実際の距離とは異なる場合もあります。）
※次の交差点までの距離が10km以上の場合は簡易右左折マークのところに“みちなり”と表示されます。

140m

■ “ルート色”について

設定ルートの色は ピンク ／ 緑 のどちらかを選んだ場合も、有料道路は青色になります。

■ “音声案内”について

- ルート案内時やシミュレーション走行時に曲がるべき方向や目的地／経由地への到着などを音声で知らせます。
- 音声案内の種類については「音声案内について」65、66ページをご覧ください。
- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、音声案内機能は正常に働きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、曲がるべき方向の音声案内をしない場合があります。
- 音声案内の音量を調整する場合は「案内音量を調整するには」66ページをご覧ください。

■ “到着時にゴールマークを消去”について

する に設定すると目的地に到着したとき、探索されたルートと一緒に目的地のマーク（🏁）も消えます。

■ “交差点拡大表示”について

- 主要な交差点に近づくと、その交差点の拡大図を表示します。拡大図には、交差点名やランドマーク（ガソリンスタンド、コンビニ、公園など、目印となる施設）とともに、曲がるべき方向が矢印で表示されます。
- 高速道路や都市高速道路のジャンクション（JCT）分岐や都市高速道路の出口（ランプ）が近づくと、その付近の案内図（ジャンクションビュー）を表示します。案内図には、方面案内とともに、曲がるべき方向が表示されます。案内が終わると、もとの画面（画面表示／地図＋地図／地図＋ルート情報）に戻ります。
- 東京、名古屋、大阪の主要交差点のルート案内時に国道をはじめとした一般道の行き先案内を示す方面看板（案内標識）が表示されます。看板には方面、方向が表示されます。
- ルート案内時、東京23区、大阪、名古屋の中心部の一部交差点でリアル交差点（立体的デザイン）を表示します。

交差点拡大表示（例）

※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表します。（数字は残距離を示すものではありません。）

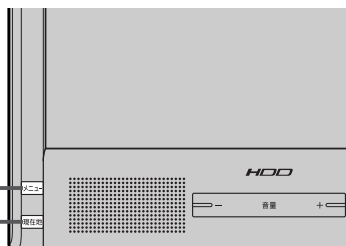
ジャンクションビュー表示（例）

方面看板表示（例）

※看板の大きさによって表示が異なります。

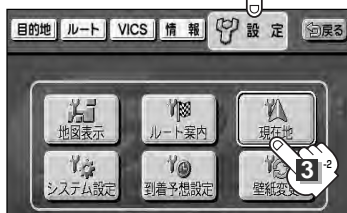
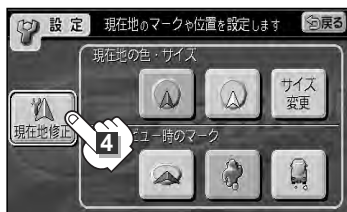
- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、交差点拡大機能は正常に働きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、この機能は働きません。
- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
  - ・データが収録されていない交差点／分岐点では、交差点拡大表示／ジャンクションビューはしません。
  - ・交差点によっては、交差点名やランドマークが表示されないものもあります。
  - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容（ランドマーク等）が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。
- 本ソフトでは、ジャンクションビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。
- 交差点拡大のときは、右画面が交差点拡大図／ジャンクションビューに変わります。
- 方面看板表示は交差点の約500m手前で表示され、約300m手前で交差点拡大表示に切り替わります。
- 交差点までに距離がない（約300m未満の）場合は方面看板は表示せず、交差点拡大表示となります。

現在地マークの位置／方向を修正する

走行環境やGPS衛星の状態などにより、現在地マークの位置／方向が実際の車の位置／方向とずれることがあります。GPS衛星電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行すると、自動的に現在地マークの位置／方向が修正されますが、下記の手順で、ご自分で修正することもできます。

1 地図をスクロールし、現在地マークを表示する場所にカーソルを合わせる。

2 メニュー ボタンを押す。

3 設定 ボタンを選択し、
現在地 ボタンをタッチする。

：現在地設定画面が表示されます。

4 現在地修正 ボタンをタッチする。

5 カーソルの位置を確認し、必要であれば矢印をタッチして修正する。

6 セット ボタンをタッチする。

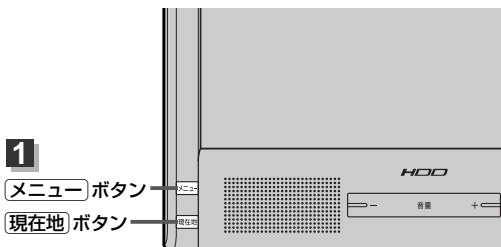
：方向修正画面になります。

7 矢印をタッチして、現在地マークの方向を修正し、セット ボタンをタッチする。

：“現在地を修正しました”とメッセージを表示し、現在地画面に戻ります。

- 現在地から目的地までのルート探索をする際、現在地マークの位置／方向がまちがっている場合は、必ず、修正してください。
- 本機に別売品のジャイロユニット(NVP-J70D)を接続していないときは、GPSの測位ができていないときのみ設定が可能です。また位置は保存されますが、方向は保存されません。

現在地マークの色／サイズを変える

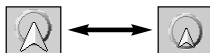
現在地マークの色（赤／黄）とサイズ（大／小）を選ぶことができます。

1 メニュー ボタンを押す。

2 設定 ボタンを選択し、
現在地 ボタンをタッチする。

：現在地設定画面が表示されます。

3 好きな色（赤または黄）をタッチする。

<現在地マークの大きさを変更したい場合は
サイズ変更 ボタンをタッチする。

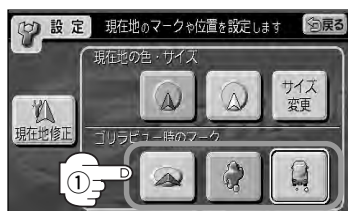
：タッチするたびに現在地マークの大きさが
変わります。

このボタンでサイズ変更

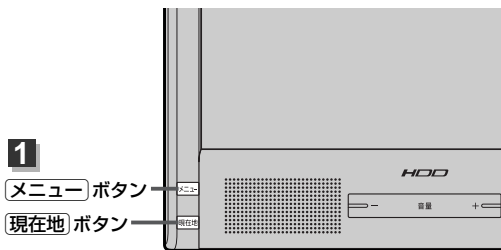
4 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

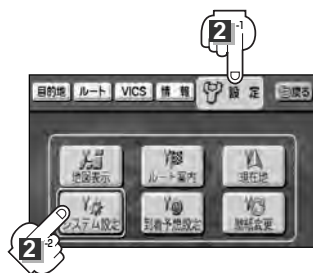
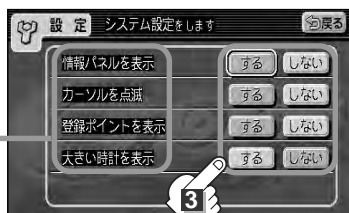
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

ゴリラビュー時のマーク（標準／ゴリラ／車）を変更するには

ゴリラビューで地図を表示しているときの現在地マークを
選ぶことができます。

① 上記手順 **3** のとき好きなマーク
（　／　／　）をタッチする。

システムの設定を変える(1)（情報パネル／登録ポイント／大きい時計を表示／カーソルの点滅）

ナビゲーション一般の設定を行います。

1 メニュー ボタンを押す。

2 設定 ボタンを選択し、
システム設定 ボタンをタッチする。
：システム設定画面が表示されます。

3 表示したい設定項目の する ／ しない ボタンをタッチする。

4 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

■ “情報パネルを表示”について

- 情報パネルは「VICSタイムスタンプ」「道路名または周辺の名称」「目的地までの距離／到着予想時刻」を表示します。
- 道路名表示ができない場合は周辺の名称を表示します。
- GPS衛星電波の誤差により、実際に走行している道路名が出なかったり、近くの別の道路名が出る場合もあります。
- 到着予想時刻は平均走行速度設定を行って走行した場合のおおよその時間を表示します。実際の車の速度には対応していません。「走行速度を設定する」152ページ
- スクロール中はマップコードと道路名または周辺の名称と緯度・経度の表示になります。
- しない を選択していてもVICS受信時刻は表示されます。

情報パネル

■“カーソルを点滅”について

リモコンでカーソルキーを動かすと選択中のボタンの枠(黄色)が移動します。ここではボタン枠(黄色)を点滅する／しないの設定ができます。

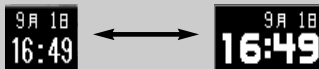
■“登録ポイントを表示”について

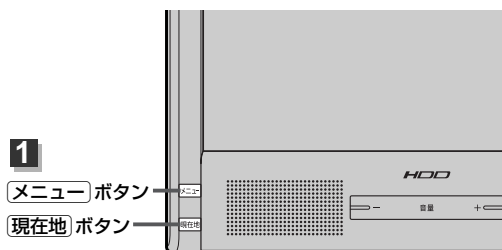
一時的に地図上から登録ポイントマークを消すことができます。

登録ポイント

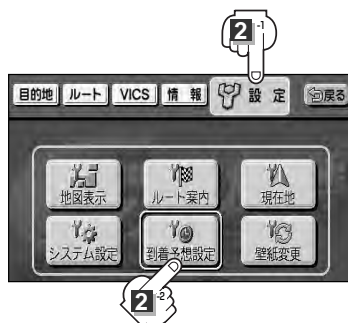
■“大きい時計を表示”について

時計(時刻)を拡大表示します。(日付は拡大表示されません。)

(例)

走行速度を設定する

ルート案内時に目的地までの到着予想時刻を表示させることができます。
そのとき、平均走行速度を設定しておけばより正確な到着予想時刻を知ることができます。

1 メニュー ボタンを押す。

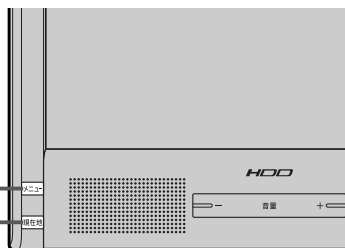
2 設定 ボタンを選択し、
到着予想設定 ボタンをタッチする。

：到着予想時刻設定画面が表示されます。

3 各道路（一般道路／国道／有料道路）の ＜ または ＞ ボタンをタッチして平均走行速度を設定する。（5km/h単位）

※走行は実際の法定速度にしたがって走行してください。

4 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

壁紙を変える

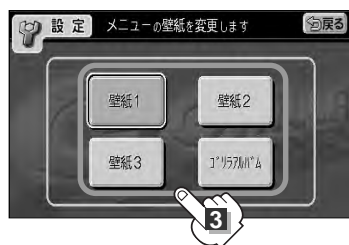
メニューや各設定画面の壁紙を変えることができます。

1 メニュー ボタンを押す。

2 設定 ボタンを選択し、
壁紙変更 ボタンをタッチする。

：壁紙設定画面が表示されます。

3 壁紙にしたいデザイン(壁紙1 ／ 壁紙2 ／
壁紙3 ／ ゴリラアルバム)を選んでタッチする。

：タッチした壁紙で表示されます。

ゴリラアルバム を選択するとゴリラアルバム画像で選択した壁紙で表示されます。
ゴリラアルバムの画像(壁紙)はお好みで変更できます。
☞「ゴリラアルバム画像を表示する」
130、131ページ

4 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

ナビ操作（VICS編）

*VICS*の概要（1）

VICSはVehicle Information and Communication System（道路交通情報通信システム）の略です。「***VICS***」および「VICS®」は財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

〈概念〉

道路交通にかかわる様々な情報を、直接車載機にリアルタイムに提供することにより、ドライバーが適切なルートを選ぶことができ、その結果として、車の流れの分散、渋滞の緩和が促され、道路交通の安全性、円滑性が向上することを目的としています。

〈システム概要〉

このシステムは、（財）道路交通情報通信システムセンター（VICSセンター）*[1]から、3種類のメディア（電波ビーコン、光ビーコン、FM多重放送）*[2]を使ってリアルタイム*[3]に送られてくる道路交通情報（渋滞、事故、工事、所要時間、駐車場など）を、車載機で受信、表示するというものです。表示形態は文字情報表示（レベル1）、簡易図形表示（レベル2）、地図表示（レベル3）の3段階あります。

本機では、FM多重放送の*VICS*情報を受信し、レベル1～3を表示します。電波ビーコンや光ビーコンからの*VICS*情報を受信するには、別売の電波・光ビーコンレシーバー（NVP-V6）が必要です。
※本書および画面表示では、***VICS***情報を“交通情報”とも呼んでいます。

*[1] (財)道路交通情報通信システムセンター（VICSセンター）は、警察庁、総務省、国土交通省を主務官庁とする公益の財団法人です。
*[2] FM多重放送では広域情報を提供します。主として、電波ビーコンは高速道路に、光ビーコンは一般道路に設置されており、走行している場所に即した情報を提供します。
*[3] 通信処理のため、5分程度の遅れはあります。

〈サービスエリア〉

東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、大阪府、愛知県、京都府、兵庫県、長野県、広島県、福岡県、宮城県、北海道（札幌地区、旭川地区、函館地区、釧路地区、北見地区）、静岡県、群馬県、岡山県、福島県、沖縄県、宮崎県、岐阜県、三重県、山口県、茨城県、和歌山県、滋賀県、奈良県、栃木県、山梨県、新潟県、石川県、熊本県、大分県、香川県、愛媛県、徳島県、高知県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、福井県、富山県、山形県、秋田県、青森県、島根県、鳥取県、岩手県、全国の高速道路（電波ビーコン）で展開されています。（平成15年8月6日現在）

〈情報提供時間〉

ビーコン……24時間
FM多重放送……24時間（ただし、第1、第3日曜日の翌日の月曜日、
午前1時～午前5時までは放送を休止します。）

〈情報の更新について〉

おおむね、5分間隔で更新されます。

〈FM文字多重放送の一般情報（番組）の道路交通情報とのちがいについて〉

一般情報の道路交通情報が30分ごとに手入力されるのに対して、***VICS***ではリアルタイムに情報を提供しています。

〈***VICS***リンクデータベースの著作権について〉

VICSリンクデータベースの著作権は(財)日本デジタル道路地図協会、(財)日本交通管理技術協会が有しています。

＊***VICS***リンク：各メディアを介して車両へ道路交通情報を提供する際、道路の統一的な表現手段として「***VICS***リンク」を定義しています。リンクは道路ネットワークを交差点、インターチェンジ、ジャンクション、分岐点、合流点等の適切な分割点(ノード)で分割し、その分割単位に付番したものであり、道路ネットワーク上の道路交通情報の表現が的確かつ効率的に行えます。

＊***VICS***リンクデータベース：***VICS***リンクと(財)日本デジタル道路地図協会が製作しているデジタル地図との対応テーブル。

〈***VICS***に関する問い合わせ先について〉

問い合わせの内容によって、下記のように問い合わせ先が異なります。

問い合わせ先 ／ 問い合わせ項目	三　洋 お客様相談窓口	VICSセンター* (東京センター)
VICSの概念、計画		○
レベル1の表示内容		○
レベル2の表示内容		○
レベル3の表示内容	○	
サービスエリア	○	
受信可否	○	
車載機の調子、機能、使い方	○	

＊*VICS*の概念、計画、または表示された情報内容に関することは(財)VICSセンターへお問い合わせください。(ただし、レベル3(地図)表示の表示内容は除く。)

(財)VICSセンター

電話受付時間　9：30〜17：45(土曜、日曜、祝祭日を除く)

電話番号　【東京センター(お客様問い合わせ窓口)ユーザー問い合わせ番号】
0570-00-8831
※携帯電話・PHSからはご利用できません。
全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。
【携帯電話・PHS専用問い合わせ番号】
(03)3592-2033または(06)6209-2033

FAX受付時間　24時間

FAX番号　(03)3592−5494

〈使用上のご注意〉

- 提供された情報と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制に従ってください。
- 提供される情報はあくまでも参考情報です。
- 提供されるデータ等は最新情報でない場合があります。
- ルート探索には***VICS***情報は使用されません。
(ルート探索は地図ソフトのデータをもとに行われます。)

VICSの概要(2)

VICS情報表示について

本機を家庭用電源や電池でご使用の場合は、VICS規約により、VICS情報表示ができない仕様になっています。(VICS情報を表示する操作をしても、“VICS情報は表示できません。”と表示されます。)VICS情報は、本機を車のバッテリーでご使用の場合のみ、表示可能です。

- VICS情報(レベル1/レベル2/レベル3)を表示する場合は、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線してください。(パーキングブレーキを引く必要はありません。)
  ※一般情報の場合はパーキングブレーキを引いてください。
- VICS情報を受信するためには、指定のTV/VICS外部アンテナまたはダイバーシティユニットを接続してください。

交通情報(*VICS*情報)について(1)

交通情報(*VICS*情報)とは

FM多重放送局の中には、*VICS*センターから提供される*VICS*情報(レベル1～レベル3)を放送している局*があります。本書および画面表示では、この*VICS*情報を“交通情報”とも呼んでいます。

＊本書では交通情報を放送しているFM多重放送局を“*VICS*放送局”と呼んでいます。

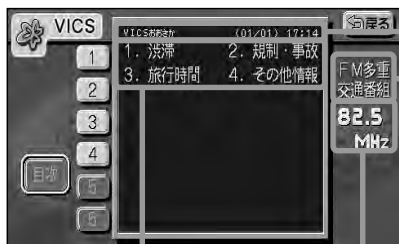
「*VICS*の概要」155～157ページ

表示について

交通情報の表示には、3種類(レベル1、レベル2、レベル3)があります。

※表示形式は、放送局によって異なる場合があります。

レベル1(文字)表示

(例)

ヘッダー文
*VICS*放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。2ページ以上の情報を表示している場合は、一番上のページのヘッダー文を表示します。

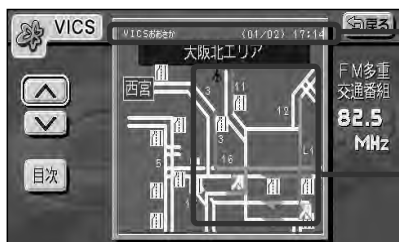
表示中の情報が交通情報であることを示します。

受信中の周波数

本文

● 1ページは、ヘッダー文(1行)と本文(全角：15文字×2行の30文字まで。半角：31文字×2行の62文字まで)で構成されています。

レベル2(簡易図形)表示

(例1)

ヘッダー文
*VICS*放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

渋滞情報
赤色：渋滞
橙色：混雑
※渋滞方向を矢印で表示します。

交通情報（*VICS*情報）について（2）

（例2）

ヘッダー文
*VICS*放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

高速・有料道路がこの先もつづくことを示します。
この先の情報提供がない場合は、灰色です。

***VICS*情報マーク**
（マーク一覧表）160ページ

渋滞情報
矢印方向の渋滞状況を示します。赤色：渋滞　　橙色：混雑

矢印方向の次の地点までの所要時間（5分単位）
この例の場合は、吹田IC から西宮ICまで、約20分かかることを示しています。

渋滞情報は、渋滞や混雑がない場合、または情報が不明な場合は表示されません。

レベル3（地図）表示

（例）

***VICS*情報マーク**
（マーク一覧表）160ページ

渋滞情報
赤色：渋滞　　橙色：混雑
黄色：規制（車線規制、事故、工事等が長い区間の場合）
※渋滞または規制の方向を矢印で表示します。

交通情報提供時刻
※表示可能なレベル3情報がない時は“－－：－－”を表示します。
※一般情報を受信する設定になっている場合は、表示されません。

交通情報スタンプ

- 縮尺によってはレベル3表示できない場合があります。
- 渋滞情報は、渋滞や混雑がない場合、または情報が不明な場合は表示されません。
- レベル3表示の情報提供時刻は、レベル1やレベル2表示の情報提供時刻と一致しない場合があります。
- 情報提供時刻が表示されている時（“－－：－－”表示ではない時）に、レベル3が表示できます。
- 受信状況によっては、3種類（レベル1～レベル3）の情報を全て表示することはできない場合があります。

マーク一覧表

交通情報によっては、下記のマークが表示されます。

事 故	凍 結	チェーン規制	駐車場(混雑)(橙)	車線規制	入り口制限	速度規制40km/h	速度規制80km/h
故障車	作 業	進入禁止	駐車場(不明)(黒)	徐 行	速度規制10km/h	速度規制50km/h	
路上障害	通行止め/閉鎖	駐車場(空)(青)	駐車場(閉)	入り口閉鎖	速度規制20km/h	速度規制60km/h	
工 事	片側交互通行	駐車場(満)(赤)	対面通行	大型通行止め	速度規制30km/h	速度規制70km/h	

*VICS*放送局

- 平成16年8月6日現在、開局されている放送局は次のとおりです。

VICS旭川(85.8MHz)、***VICS***札幌(85.2MHz)、***VICS***函館(87.0MHz)、***VICS***北見(86.0MHz)、***VICS***宮城(82.5MHz)、***VICS***福島(85.3MHz)、***VICS***群馬(81.6MHz)、***VICS***さいたま(85.1MHz)、***VICS***栃木(80.3MHz)、***VICS***茨城(83.2MHz)、***VICS***東京(82.5MHz)、***VICS***千葉(80.7MHz)、***VICS***神奈川(81.9MHz)、***VICS***長野(84.0MHz)、***VICS***新潟(82.3MHz)、***VICS***山梨(85.6MHz)、***VICS***静岡(88.8MHz)、***VICS***石川(82.2MHz)、***VICS***愛知(82.5MHz)、***VICS***岐阜(83.6MHz)、***VICS***三重(81.8MHz)、***VICS***滋賀(84.0MHz)、***VICS***奈良(87.4MHz)、***VICS***京都(82.8MHz)、***VICS***大阪(88.1MHz)、***VICS***和歌山(84.7MHz)、***VICS***兵庫(86.5MHz)、***VICS***岡山(88.7MHz)、***VICS***広島(88.3MHz)、***VICS***山口(85.3MHz)、***VICS***香川(86.0MHz)、***VICS***愛媛(87.7MHz)、***VICS***徳島(83.4MHz)、***VICS***福岡(84.8MHz)、***VICS***大分(88.9MHz)、***VICS***熊本(85.4MHz)、***VICS***宮崎(86.2MHz)、***VICS***高知(87.5MHz)、***VICS***佐賀(81.6MHz)、***VICS***長崎(84.5MHz)、***VICS***鹿児島(85.6MHz)、***VICS***沖縄(88.1MHz)、***VICS***福井(83.4MHz)、***VICS***富山(81.5MHz)、***VICS***山形(82.1MHz)、***VICS***秋田(86.7MHz)、***VICS***青森(86.0MHz)、***VICS***島根(84.5MHz)、***VICS***鳥取(85.8MHz)、***VICS***岩手(83.1MHz)、***VICS***釧路(88.5MHz)

※交通情報は、NHK－FM放送局の電波の一部を使用して放送されています。
　上記の周波数は親局のものです。これら親局の中継局でも、交通情報を受信できます。

- ***VICS***のサービスエリア外の地域やトンネルの中など電波の届きにくい場所、電波状況の悪い場合などは、交通情報の受信が困難になったり、情報がそろうのに時間がかかることがあります。
- ***VICS***放送局の情報提供時間は、24時間です。ただし、第1、第3日曜日の翌日の月曜日、午前1時～午前5時までは放送を休止しますので、この間は、交通情報は受信できません。

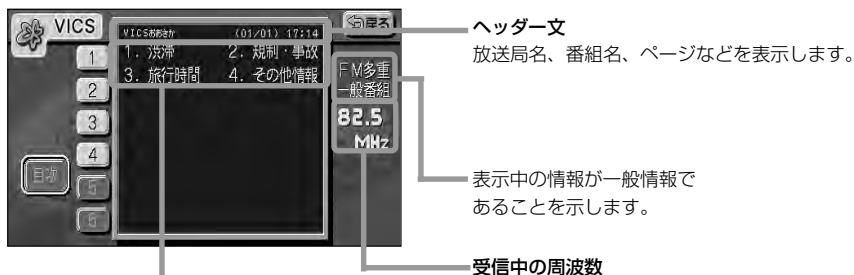
一般情報について

一般情報とは

FM多重放送局の中には、各放送局が製作した文字情報（レベル1）を放送している局*があります。本書および画面表示では、この文字情報を“一般情報”と呼んでいます。

＊本書では一般情報を放送しているFM多重放送局を“一般情報放送局”と呼んでいます。

表示について

（目次画面の例）

●1ページは、ヘッダー文（1行）と本文（全角：15文字×2行の30文字まで。半角：31文字×2行の62文字まで）で構成されています。ページ数は番組によって異なり、番組によっては自動的にページ送りするものもあります。

一般情報の内容（番組）について

1つの放送局から、同時に複数の番組が放送されています。番組の数や内容は、放送局によって異なります。番組は目次画面で選ぶことができます。（**表示について 上記****）番組は大きく次の2つに分けられます。**

● 連動情報番組（番組情報チャンネル）

FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名、アーティスト名、リクエストの受付電話番号など、音声放送に関連した内容です。音声放送に合わせて、放送局が内容を変えていきます。

● 独立情報番組（天気予報、ニュース＆スポーツ、交通情報、エンターテイメントチャンネルなど）

FM音声放送とは関連のない、独立した番組です。ページ送りは、放送局が行なう場合もあります。
※番組の名称、数、内容等は、放送局によって異なります。また、番組の更新情報を受信すると、自動的に本機内に保存している一般情報が更新されます。

一般情報放送局

平成16年8月6日現在、一般情報を放送している局は次のとおりです。

※下記の周波数は親局のものです。これら親局の中継局でも、一般情報を受信できます。

●JFN系列

FM北海道(80.4MHz)、FM青森(80.0MHz)、FM岩手(76.1MHz)、
FM仙台(77.1MHz)、FM秋田(82.8MHz)、FM山形(80.4MHz)、
ふくしまFM(81.8MHz)、FM栃木(76.4MHz)、TOKYO FM(80.0MHz)、
FMぐんま(86.3MHz)、FM新潟(77.5MHz)、FM長野(79.7MHz)、
静岡FM放送(79.2MHz)、FMとやま(82.7MHz)、FM石川(80.5MHz)、
FM福井(76.1MHz)、岐阜FM(80.0MHz)、FM AICHI(80.7MHz)、
FM三重(78.9MHz)、FM滋賀(77.0MHz)、fm osaka(85.1MHz)、
FM山陰(77.4MHz)、FM岡山(76.8MHz)、広島FM放送(78.2MHz)、
FM山口(79.2MHz)、FM香川(78.6MHz)、FM愛媛(79.7MHz)、
FM徳島(80.7MHz)、FM高知(81.6MHz)、FM佐賀(77.9MHz)、
FM福岡(80.7MHz)、FM長崎(79.5MHz)、FM中九州(77.4MHz)、
FM大分(88.0MHz)、FM宮崎(83.2MHz)、FM鹿児島(79.8MHz)、
FM沖縄(87.3MHz)、Kiss-FM KOBE(89.9MHz)

●NHK-FM

東京(82.5MHz)、千葉(80.7MHz)、さいたま(85.1MHz)、横浜(81.9MHz)、
名古屋(82.5MHz)、大阪(88.1MHz)、京都(82.8MHz)、神戸(86.5MHz)

●JFL系列

J-WAVE(81.3MHz)、FM802(80.2MHz)、FM NORTH WAVE(82.5MHz)、
ZIP-FM(77.8MHz)、CROSS FM(78.7MHz)

●独立局

NACK5(79.5MHz)、Bay-FM(78.0MHz)、FM YOKOHAMA(84.7MHz)、
FM FUJI(83.0MHz)、FM PORT(79.0MHz)、α-STATION(89.4MHz)

●各放送局の放送休止時間帯は一般情報を受信することはできません。
●電波の状況によっては、FM音声放送は受信できても、一般情報は受信できない場合があります。

VICSのメニュー項目一覧

ナビゲーションモードのメニューを使って操作します。

トップメニュー

目的地　ルート　VICS　情報　設定　戻る

サブメニュー

FM多重　表示設定　文字情報　図形情報　緊急情報　82.5 MHz 交通番組　受信番組設定　周波数設定

- 文字情報：交通情報（文字情報）または一般情報を表示します。（レベル1）☞166、167ページ
- 図形情報：交通情報（図形情報）を表示します。（レベル2）☞168ページ
  ※この項目は、**受信番組設定**を“**一般番組**”に設定している場合は表示されません。
- 緊急情報：受信済みの緊急情報を表示します。（レベル1）☞169、170ページ
- 周波数設定：周波数を設定するためのメニューです。☞173〜181ページ
- 受信番組設定：受信する情報（交通情報／一般情報）の選択をするためのメニューです。☞165ページ
- 表示設定：***VICS***設定画面を表示します。
  VICS設定画面では、
  ①交通情報（レベル3）の表示項目の選択
  ②交通情報（レベル3）の渋滞、混雑時表示の点滅をする／しないの選択
  をします。☞171、172ページ

操作画面について

次のような画面が表示された場合は、番号を選んで、タッチしてください。

（例）

好きな番号を選んでください。

2ページ以上ページがある場合は…

△：画面戻し

▽：画面送り

戻る：1つ前の選択画面に戻る。
※緊急情報表示画面や、目次画面の場合は、メニュー画面に戻ります。（ただし、現在地表示から緊急情報表示画面になったときは、現在地表示に戻ります。）

目次：目次画面に戻る。

※暗い項目は、選べません。

交通情報／一般情報を表示するには

本機では、FM多重放送を使って提供される交通情報（*VICS*）と一般情報（各放送局が独自に製作して放送している文字情報）を表示することができます。

操作の流れ

1 受信番組設定 を下記のように設定しておく。

交通情報を表示する場合　"交通情報"ボタンをタッチする。

一般情報を表示する場合　"一般番組"ボタンをタッチする。

「受信する情報（交通情報／一般情報）を選ぶには」165ページ

2 手順1で選んだ情報を放送している放送局を受信する。

「選局するには」173〜178ページ

よく使う放送局は、プリセット（保存）しておくと便利です。
「放送局をプリセット（保存）するには」179〜181ページ

3 見たい情報を表示させる。

交通情報を表示する場合

「交通情報（文字情報）／一般情報を見るには」166、167ページ
「交通情報（図形情報）を見るには」168ページ
「緊急情報を見るには」169、170ページ
「交通情報（レベル3）の表示項目を選ぶには」171、172ページ

一般情報を表示する場合

「交通情報（文字情報）／一般情報を見るには」166、167ページ
「緊急情報を見るには」169、170ページ

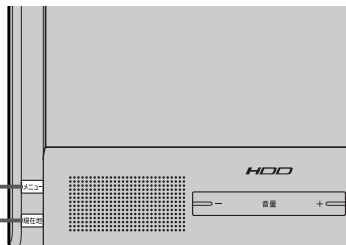
付属の12V車用シガーライター接続ケーブルとパーキングブレーキ接続ケーブルを使用して、本機を車載用としてご使用の場合に、上記の方法で交通情報／一般情報を見ることができます。
一般情報を見るときは、パーキングブレーキを引いてください。
※一般情報は、本機を家庭用電源や電池でご使用の場合も、上記の方法で見ることができます。
　この場合は、テレビ／VICS用アンテナ（33ページ）をお使いください。

情報の消去について

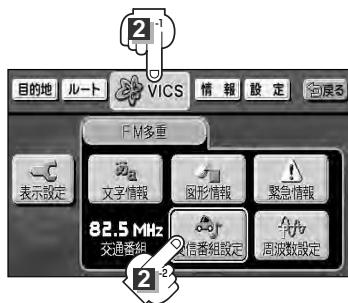
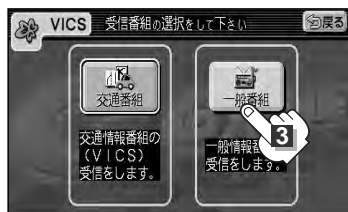
次の場合は、本機で受信した情報が消去されます。

- 車のエンジンを切る。
- 本機の電源を切る。
- 受信周波数が変わった。
- モードを切り換える。
- 一定時間（約１時間）、新しい情報を受信しなかった。
- 本機のディスクカバーを開ける。
- 受信する情報（交通情報／一般情報）を切り替えた場合、切り替える前の情報は消去されます。（たとえば、交通情報を受信していて、一般情報に切り替え、再度、交通情報に切り替えた場合、前回受信していた交通情報は消去されています。）
- ファイル管理モードにしたとき。（132ページ手順 3 で はい を選択したとき。）

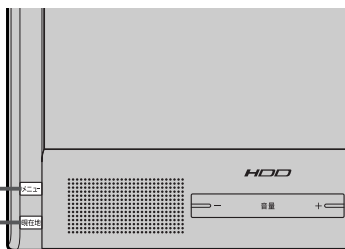
受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには

受信番組設定で“交通番組”に設定すると、交通情報を受信する設定になります。
また、“一般番組”に設定すると、一般情報を受信する設定になります。

例 一般情報を受信する場合

1 メニュー ボタンを押す。

2 VICS ボタンを選択し、
受信番組設定 ボタンをタッチする。
：受信番組設定画面が表示されます。

3 一般番組 をタッチする。

4 設定を終わるには・・・
現在地 ボタン、メニュー ボタンを押すか、戻る ボタンをタッチします。

- “交通番組”に設定しているときは、情報パネルに、交通情報スタンプを表示します。“一般番組”に設定しているときは、情報パネルに、一般情報スタンプ(“FM一般”)を表示します。
- “交通番組”に設定しているときは、一般情報を放送している放送局を受信しても、一般情報は受信しません。同様に“一般番組”に設定しているときは、***VICS***放送局(交通情報を放送している放送局)を受信しても、交通情報は受信しません。
- “交通番組”または“一般番組”に設定しただけでは、交通情報または一般情報を表示することはできません。「交通情報／一般情報を表示するには」164ページ

交通情報(文字情報)／一般情報を見るには(1)

1

交通情報(文字情報)を見る場合

受信番組設定を“交通番組”に設定し、*VICS*放送局(☞160ページ)を受信する。

一般情報を見る場合

受信番組設定を“一般番組”に設定し、一般情報放送局(☞162ページ)を受信する。

☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」165ページ
☞「選局するには」173～178ページ

2

メニュー ボタンを押す。

3

VICS ボタンを選択し、
文字情報 ボタンをタッチする。

：VICS表示画面が表示されます。

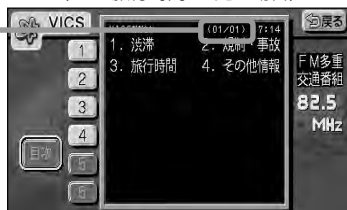
4

見たい情報の番号を、タッチする。

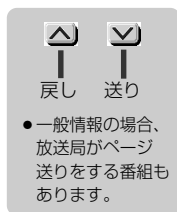
選択画面が続く場合は、∧／∨ボタンをタッチして“見たい情報の番号を、タッチする。”を繰り返してください。

交通情報(文字情報)の目次画面(例)
(“3．旅行時間”を見る場合)

2ページ以上ある場合は、画面を送って、見たい情報のある画面を表示してください。(次ページ参照。)

※ページ数が表示されない番組もあります。

〔受信する情報を選ぶ〕／〔交通情報／一般情報を見る〕

VICS

●一般情報の場合、放送局がページ送りをする番組もあります。

次画面に進むとき、選んで、タッチします。(画面送り)

前画面に戻るとき、選んで、タッチします。(画面戻し)

目次に戻るとき、タッチします。

※一般情報の場合、目次データが受信できていない場合は“情報の受信中です。”と表示します。
目次データが受信できると、目次画面を表示します。

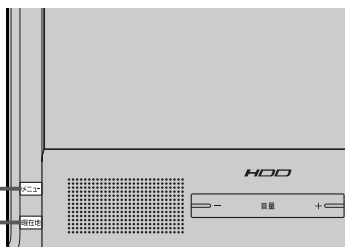
情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

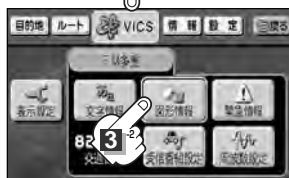
現在地 ボタン、 メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

一般情報の場合、手順 1 ～ 3 の操作をした後、目次画面ではなく、連動情報番組(☞161ページ)が表示されることがあります。目次データは受信できないが、連動情報番組データは受信できた場合にこうなります。他の番組を見たい場合は、しばらく待って、“目次”を選び、タッチしてみてください。

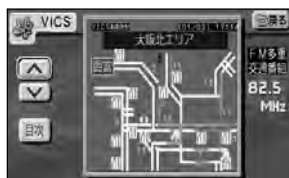
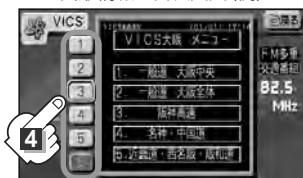
交通情報(図形情報)を見るには

1 受信番組設定を“交通番組”に設定し、*VICS* 放送局(☞ 160ページ)を受信する。

☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」165ページ
☞「選局するには」173〜178ページ

2 メニュー ボタンを押す。

3 VICS ボタンを選択し、
図形情報 ボタンをタッチする。

4 見たい情報の番号を、タッチする。

選択画面が続く場合は、“見たい情報の番号を、タッチする。”を繰り返してください。

図形情報の目次画面(例)

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

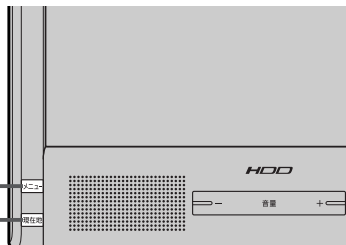
自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

現在地 ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

FM多重の図形情報は、受信番組設定を、“一般番組”に設定している場合は表示されません。

緊急情報を見るには

交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。

1

交通情報(文字情報)を見る場合

受信番組設定を“交通番組”に設定し、***VICS***放送局(160ページ)を受信する。

一般情報を見る場合

受信番組設定を“一般番組”に設定し、一般情報放送局(162ページ)を受信する。

「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」165ページ
「選局するには」173～178ページ

2

メニュー ボタンを押す。

3

VICS ボタンを選択し、
緊急情報 ボタンをタッチする。

：受信済みの緊急情報を表示します。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

現在地 ボタン／ メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

緊急情報について

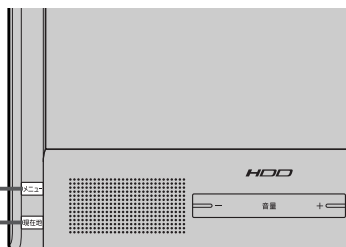
受信中の放送局の緊急情報番組を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

- 現在地表示時に受信した場合は、自動的に情報を表示します。
  ※約30秒後には、緊急情報は消え、自動的に現在地表示に戻りますが、緊急情報表示画面で、
  戻る ボタンをタッチして、現在地表示に戻すこともできます。
- 交通情報（文字情報／図形情報）表示中、または一般情報表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。この場合、緊急情報表示画面で、 戻る ボタンをタッチすると、メニューに戻ります。
- 上記以外のときに受信した場合、緊急情報を見るには、前ページにしたがって、FM多重の 緊急情報 ボタンをタッチしてください。

- 緊急情報は、見終わった後も消えず、前ページにしたがって、FM多重の 緊急情報 ボタンをタッチすると、表示されます。

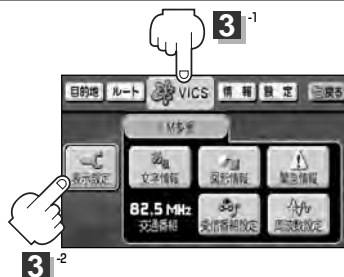
※情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。
情報の消去について 164ページ

- 交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
  また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。
- 緊急情報表示を止める場合は、 現在地 ボタン／ メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチしてください。

交通情報(レベル3)の表示項目を選ぶには

1 受信番組設定 を "交通番組" に設定し、*VICS* 放送局(☞160ページ)を受信する。

☞「受信する情報(交通情報/一般情報)を選ぶには」165ページ
☞「選局するには」173～178ページ

2 メニュー ボタンを押す。

3 VICS ボタンを選択し、
表示設定 ボタンをタッチする。

4 表示したい項目(駐車場 、 規制 、 渋滞)をタッチする。

：画面にマークが表示されます。
項目ボタンをタッチし、表示灯を点灯/消灯するたびに、マークの表示/非表示が切り替わります。

5 設定を終わるには・・・
現在地 ボタン、 メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

設定画面で、表示を止めたい項目(駐車場 、 規制 、 渋滞)をタッチし、表示灯を消灯させます。

- 表示したい項目を表示させても、レベル3表示されない場合は、表示中の地域に情報がない、または表示中の縮尺がレベル3表示できない縮尺であることが考えられます。
- **情報が多い場合は、レベル3表示するまでに数十秒かかることがあります。**
- レベル3表示は、シミュレーション走行時は表示されません。2画面表示にした場合は、左画面のみに表示されます。また、地図スクロール中はデータ処理のために消える場合がありますが、スクロールを止めると表示されます。

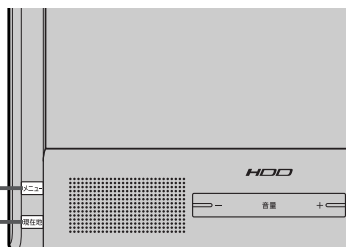
レベル3表示時の"矢印表示の点滅する／しない"について

手順 **4** (171ページ)で、

- 点滅 ボタンの表示灯を点灯させると、レベル3の矢印表示が点滅します。

選局するには(1)

交通情報を見るには、*VICS*放送局(☞160ページ)を受信してください。
また、一般情報を見るには、一般情報放送局(☞162ページ)を受信してください。
選局には、自動選局、手動選局、エリア選局の3つの方法があります。

受信した放送局をプリセット(保存)しておくと、後で呼び出すことができます。
☞「放送局をプリセット(保存)するには」179〜181ページ

自動選局 …… 周波数設定画面で **自動選局** ボタンをタッチして表示灯を点灯させると、自動選局をはじめ、放送局*を受信すると止まります。この後、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数に切り替わるので、引き続き、情報を受信することができます。

＊：受信番組設定を“交通番組”に設定している場合は、*VICS*放送局を受信します。また、“一般番組”に設定している場合は、一般情報放送局を受信します。

1 メニュー ボタンを押す。

2 VICS ボタンを選択し、周波数設定 ボタンをタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

自動選局 ボタンをタッチする。

：表示灯が点灯します。

周波数設定画面

選択時
表示灯点灯

自動選局機能が
働いていること
を示します。

サーチ完了

受信中の
放送局名
と周波数

サーチ中

自動選局に
変わった。

設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

放送局が受信できるまでは、周波数設定画面は“サーチ中”を表示したままとなります。受信感度が悪く、自動選局で放送局が受信できない場合は、手動選局(☞175、176ページ)またはエリア選局(☞177、178ページ)をしてみてください。

自動選局を止めるには・・・

周波数設定画面が“自動選局”表示になっているときは、自動選局機能が働いて、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数(放送局)に切り替わります。自動選局を止める(周波数が自動的に切り替わるのを止める)場合は、 自動選局 ボタンをタッチして表示灯を消灯し、表示を“手動選局”に変えてください。

選局するには(2)

手動選局 …… 周波数設定画面で、ご自分の好きな周波数に合わせることができます。

1 メニュー ボタンを押す。

2 VICS ボタンを選択し、
周波数設定 ボタンをタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

3 周波数変更 ボタンをタッチする。

：周波数変更画面が表示されます。

周波数設定画面

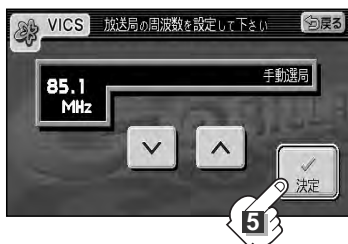
受信中の周波数

4 受信したい周波数を表示させる。

ここに受信したい周波数を表示させる。

∨ ボタンをタッチすると、0.1MHzダウン、長めにタッチすると1MHzダウンする。

∧ ボタンをタッチすると、0.1MHzアップ、長めにタッチすると1MHzアップする。

決定 ボタンをタッチする。

戻る ボタンをタッチしてみると…

手順 4 で表示させた周波数に変わった。

設定を終わるには・・・

現在地 ボタン、 メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

- ***VICS*** 放送局の周波数については、160ページをご覧ください。
  一般情報放送局の周波数については、162ページをご覧ください。
- 受信番組設定を“交通番組”に設定しておかないと、***VICS*** 放送局に周波数を合わせても、交通情報を受信することはできません。
  同様に、“一般番組”に設定しておかないと、一般情報放送局に周波数を合わせても、一般情報を受信することはできません。

選局するには(3)

(エリア選局) …… 周波数設定画面で エリア選局 ボタンをタッチすると、現在地周辺のFM放送局リストが表示されます。このリストの中からお好きな放送局を選択し、タッチするとその周波数を受信します。

- 受信番組設定で"交通番組"に設定している場合は、NHK-FM放送局リストが表示されます。また、"一般番組"に設定している場合は、NHK-FM放送局および民放FM放送局リストが表示されます。
- 表示されるリストには、交通情報／一般情報を放送していないFM放送局も含まれています。リストの中から、交通情報／一般情報を放送している放送局を選んでください。
  (VICS放送局) 160ページ、(一般情報放送局) 162ページ
- リスト選局をすると、周波数とともに、放送局名も表示します。

1 メニュー ボタンを押す。

2 VICS ボタンを選択し、
周波数設定 ボタンをタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

3 エリア選局 ボタンをタッチする。

受信中の周波数

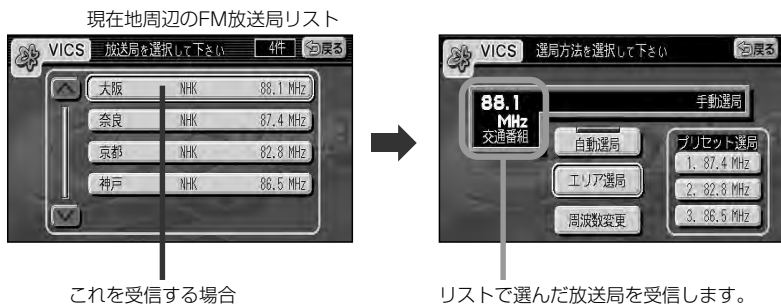
4 受信する放送局を選択して、タッチする。

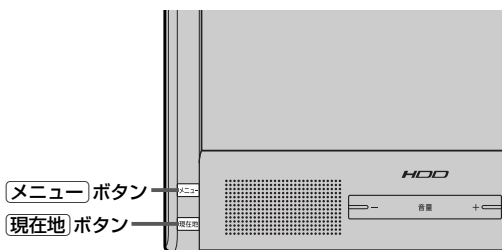
現在地周辺のFM放送局リスト

これを受信する場合　　リストで選んだ放送局を受信します。

5 設定を終わるには・・・

現在地 ボタン、 メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

〔選局する〕 VICS

放送局をプリセット(保存)するには(1)

放送局を3コまでプリセット(保存)できます。

1 プリセットしたい放送局を受信する。
(画面は、周波数設定画面のままにしておきます。)

「選局するには」173〜178ページ

自動選局にしている場合は、自動選局を止めてください。自動選局のままにしておくと、受信中の電波が弱くなった場合に本機はサーチを始めてしまい、周波数が変わってしまいます。

"自動選局を止めるには・・・" 174ページ

2 保存する場所(プリセット1、2、3)を選択して、長めにタッチする。

例 プリセット2に保存する場合

1.5秒以上タッチする

82.8が88.1にかわった

3 設定を終わるには・・・
現在地 ボタン、 メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

手順 **2** で、すでに他の放送局が保存されている場所を選ぶと、保存されている放送局を消去して、新しい放送局を保存します。

プリセットした放送局を呼び出すには

1 [メニュー]ボタンを押す。

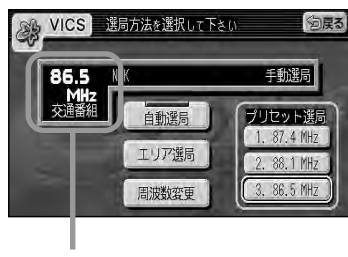
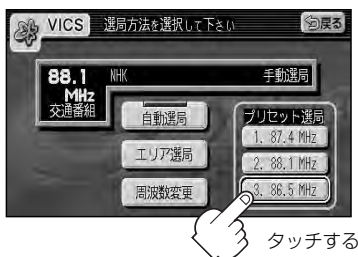
2 VICS ボタンを選択し、
周波数設定 ボタンをタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

3 呼び出す周波数を選択して、タッチする。

例 プリセット3を呼び出す場合

タッチする

88.1が86.5にかわった

※プリセットを呼び出した時は、手動選局表示になります。

4 設定を終わるには・・・
[現在地]ボタン、[メニュー]ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

受信番組設定で“交通番組”に設定しておかないと、***VICS***放送局を呼び出しても、交通情報を受信することはできません。
同様に、“一般番組”に設定しておかないと、一般情報放送局を呼び出しても、一般情報を受信することはできません。
☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」165ページ

放送局をプリセット(保存)するには(2)

プリセットした放送局に上書きするには

プリセットした放送局に新しい放送局を上書きすることができます。

1 メニュー ボタンを押す。

2 VICS ボタンを選択し、
周波数設定 ボタンをタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

3 新しい放送局を呼び出す。

「選局するには」(173〜178ページ)

4 消去する周波数を選択して、長めにタッチする。

例 プリセット1に上書きする場合

1.5秒以上タッチする

82.8が82.5にかわった

5 設定を終わるには・・・
現在地 ボタン、 メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

本機にNVP-V6を接続した場合(1)

別売の電波・光ビーコンレシーバー(NVP-V6)を本機に接続すると、ビーコンの交通情報(VICS)を見ることができます。

NVP-V6の説明書もあわせてご覧ください。

メニュー画面の変化について

本機にNVP-V6を接続して、電源を入れると、メニューの VICS に、ビーコンに関する項目が追加されます。(下記参照。)

※ビーコンに関する項目が追加されるまで、数十秒〜1分ぐらいかかる場合があります。
　しばらく待っても、追加されない場合は、拡張ケーブル等の接続をご確認ください。

VICS 表示設定画面を表示します。
VICS 表示設定画面では、
①ビーコンの割り込み情報(図形情報)を表示する/しないの選択。
②交通情報(レベル3)の表示項目の選択。
③交通情報(レベル3)の矢印表示の点滅をする/しないの選択。
④レベル3のメディア(ビーコン/FM多重)の切り替え。

本機にNVP-V6を接続した場合(2)

■ビーコン交通情報を見るには

地図画面について

本機にNVP-V6を接続した場合は、ビーコンの **表示設定** で、レベル3のメディア(ビーコン／FM多重)を切り替えます。

“FM多重”に設定した場合：FM多重の交通情報(レベル3)を表示する設定

“ビーコン”に設定した場合：ビーコンの交通情報(レベル3)を表示する設定

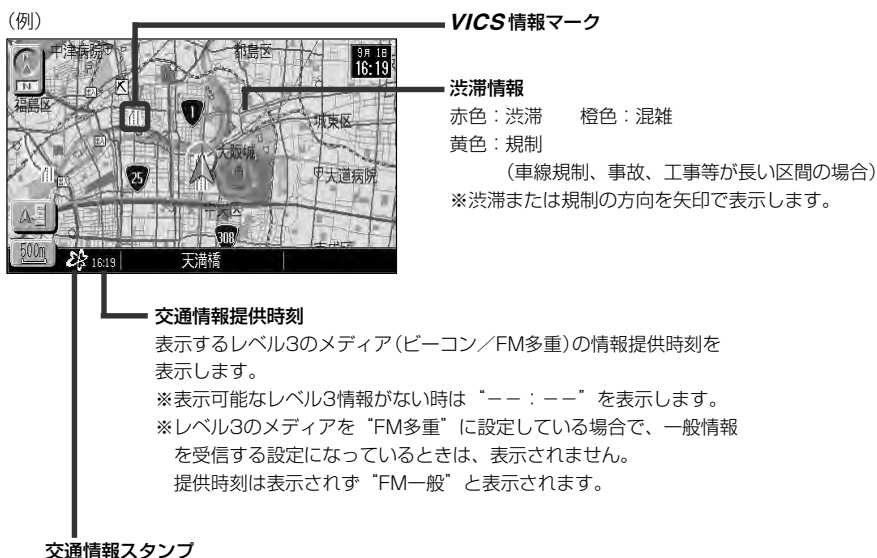
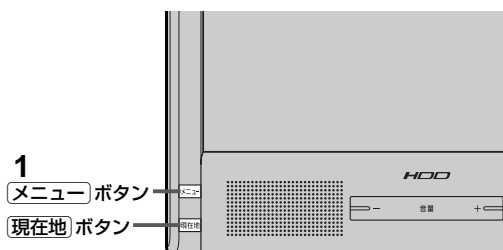
「■レベル3(地図)のメディア(ビーコン／FM多重)を切り替えるには」187ページ

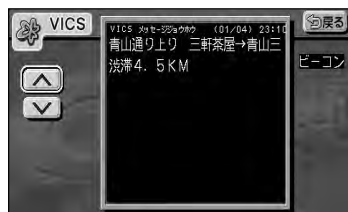
(例)

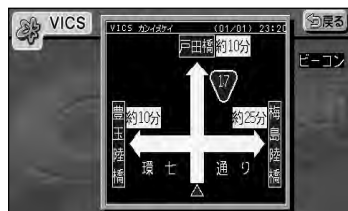
VICS **情報マーク**

渋滞情報
赤色：渋滞　　橙色：混雑
黄色：規制
　（車線規制、事故、工事等が長い区間の場合）
※渋滞または規制の方向を矢印で表示します。

交通情報提供時刻
表示するレベル3のメディア(ビーコン／FM多重)の情報提供時刻を表示します。
※表示可能なレベル3情報がない時は“－－：－－”を表示します。
※レベル3のメディアを“FM多重”に設定している場合で、一般情報を受信する設定になっているときは、表示されません。
提供時刻は表示されず“FM一般”と表示されます。

交通情報スタンプ

■ビーコンの文字情報／図形情報(簡易図形)を見るには

メニュー ボタンを押し、 VICS ボタンを選択し、 ビーコン の 文字情報 ボタン(文字情報を見る場合)、または 図形情報 ボタン(簡易図形を見る場合)をタッチする。

文字情報表示(例)

文字情報 ボタンを選択した場合

簡易図形表示(例)

図形情報 ボタンを選択した場合

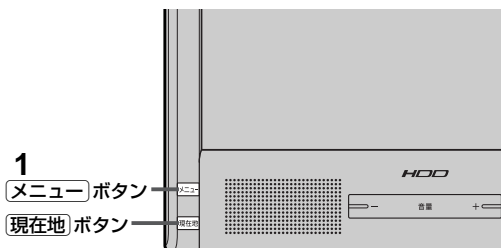
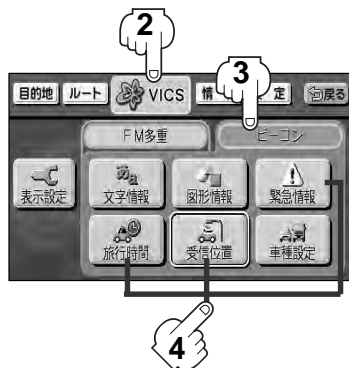
情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

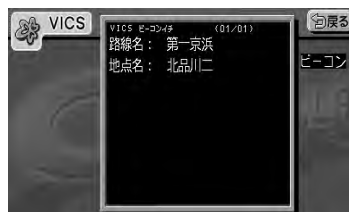
情報表示を止めるには

現在地 ボタン／ メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

本機にNVP-V6を接続した場合(3)

■ビーコンの緊急情報／受信位置情報／旅行時間情報を見るには

メニュー ボタンを押し、 VICS を選択し、
ビーコン の 緊急情報 ボタン(緊急情報を見る場合)、
またはビーコンの 受信位置 ボタン(受信位置情報を
見る場合)、または 旅行時間 ボタン(旅行時間情報を
見る場合)をタッチする。

緊急情報 ボタンを選択した場合

受信済みの緊急情報を表示します。

受信位置表示(例)

受信位置 ボタンを選択した場合

最後に受信したビーコン発信機の位置を
表示します。

簡易図形表示(例)

旅行時間 ボタンを選択した場合

主要地点間の所要時間を表示します。

● ∧／∨ ボタンタッチで
ページ戻し／送り表示

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

現在地 ボタン／ メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

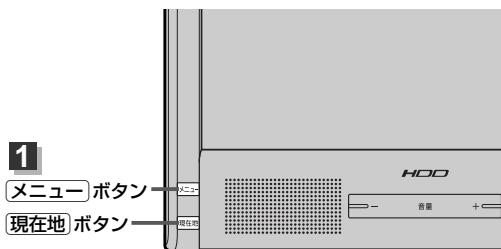
緊急情報について

緊急情報を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

- 現在地表示時に受信した場合は、割り込み表示をしない設定になっていても、自動的に緊急情報を表示します。
  ※約30秒後には、緊急情報は消え、自動的に現在地表示に戻ります。
- 文字情報／図形情報／緊急情報／受信位置／旅行時間を表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。
- 上記以外のときに受信した場合、緊急情報を見るには、「■ビーコンの緊急情報／受信位置情報／旅行時間情報を見るには」（185ページ）にしたがって、 緊急情報 ボタンをタッチしてください。

- 緊急情報は、見終わった後も消えず、「■ビーコンの緊急情報／受信位置情報／旅行時間情報を見るには」左記にしたがって、緊急情報 ボタンをタッチすると表示されます。
  ※***VICS***情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。
- 緊急情報表示を止める場合は、現在地 ボタン、メニュー ボタン、戻る ボタンをタッチしてください。

本機にNVP-V6を接続した場合(4)

■レベル3(地図)のメディア(ビーコン/FM多重)を切り替えるには

1 メニュー ボタンを押す。

2 VICS ボタンを選択し、
表示設定 ボタンをタッチする。

:VICS表示設定画面が表示されます。

3 FM多重のレベル3情報とビーコンのレベル3情報のどちらを表示するかを設定する。

- FM多重の情報を表示する場合は、“ FM多重 ”に設定してください。
- ビーコンの情報を表示する場合は、“ ビーコン ”に設定してください。

4 設定を終わるには・・・
現在地 ボタン、 戻る ボタンをタッチする。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

VICS 設定画面で、表示を止めたい項目(駐車場 、 規制 、 渋滞)をタッチして消します。

- 表示させても、レベル3表示されない場合は、表示中の地域に情報がない、または表示中の縮尺がレベル3表示できない縮尺であることが考えられます。
- 情報が多い場合は、レベル3表示するまでに数十秒程度かかることがあります。
- レベル3表示は、シミュレーション走行時は表示されません。2画面表示にした場合は、左画面のみに表示されます。また、地図スクロール中はデータ処理のために消える場合がありますが、スクロールを止めると表示されます。
- 地図画面以外のときに新しい情報を受信した場合は、地図画面を表示したときに、情報を書きかえます。
- レベル3のメディアをビーコン(ビーコン)に設定しているときは、ビーコンのレベル3情報が無い場合は、レベル3情報は表示しません。同様に、レベル3のメディアをFM多重(FM多重)に設定しているときは、FM多重のレベル3情報が無い場合は、レベル3情報は表示しません。

本機にNVP-V6を接続した場合(5)

■その他の設定をするには

ビーコンの割り込み情報(図形情報のみ)を受信時に自動的に表示する／しない、渋滞情報、規制情報、駐車場情報(レベル3)を表示する／しない、レベル3表示時の矢印表示の点滅をする／しないを設定できます。

メニュー ボタンを押す。

2

VICS ボタンを選択し、
表示設定 ボタンをタッチする。

：VICS表示設定画面が表示されます。

3

設定する項目を選びタッチする。

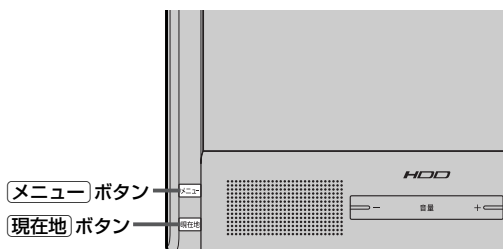
※項目ボタンをタッチするたびに、表示灯が点灯／消灯し、情報の表示／非表示が切り替わります。

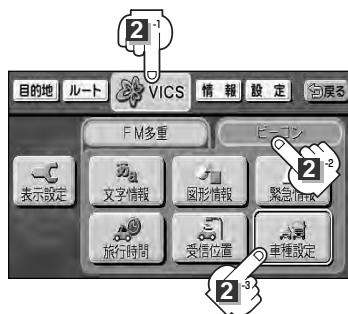
4

設定を終わるには・・・
現在地 ボタン、 メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

レベル2割込み のとき、簡易図形の最新情報が同時に届いた場合は、最新の情報を表示します。
割り込み表示機能は、現在地表示時に可能です。また、割り込み表示は、約15秒後には消えます。

■VICS車種設定について

本機を装着している車の車種を設定してください。
この情報は、光ビーコン発信機を介して光ビーコン管理者に送られ、交通管理等に利用されますので、必ず設定してください。（工場出荷時は“小型車両”に設定されています。）

1 メニュー ボタンを押す。

2 VICS ボタンを選択し、
ビーコン の 車種設定 ボタンをタッチする。
：車種設定画面が表示されます。

3 車種を選択してタッチする。

4 設定を終わるには・・・
現在地 ボタン、 メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

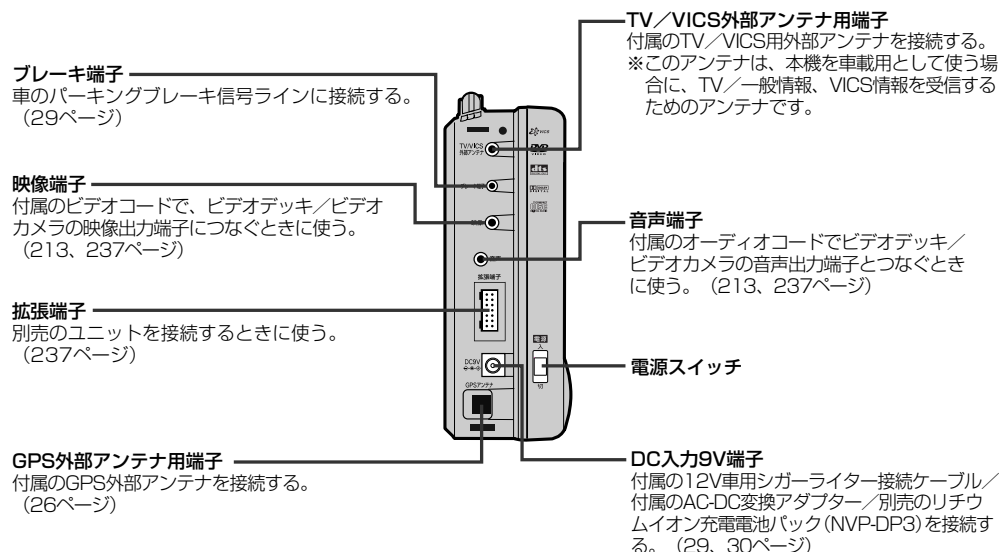
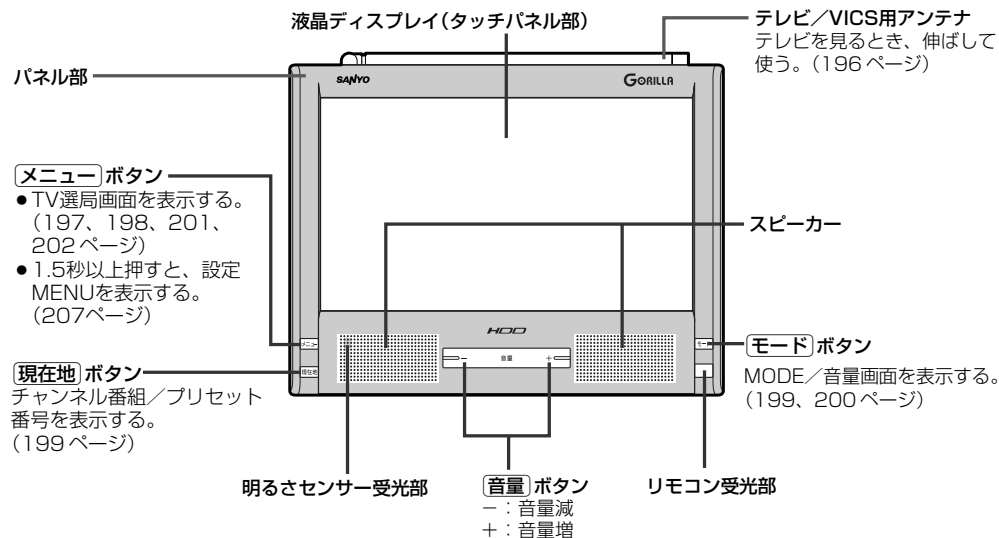
テレビを見る

各部の名称とはたらき（1）

テレビの操作

本　体（パネル部）

本機はパネル部に配置されているボタンを押す操作と、タッチパネル部に表示されるボタンをタッチして操作します。

※リモコンも同等の操作が可能ですがリモコンの詳細は195ページを参照ください。

本　体（タッチパネル部）

● メニュー ボタンを押す、または画面をタッチした場合

※ メニュー ボタンを1.5秒以上押した場合は設定MENUが表示されます。
「映像や周波数の設定」207ページ

● モード ボタンを押した場合

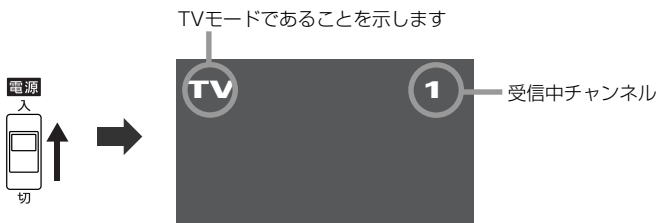
各部の名称とはたらき(2)

リモコン

テレビの基本操作(1)

1 テレビ／VICS用アンテナをのばす。

アンテナは、チャンネルを選んだ後で、受信状態が良くなる長さや方向に調整してください。

2 電源スイッチを上向きにスライドし、電源を入れる。

：“TV”と受信中のチャンネル番号を約10秒間表示します。

VIDEO・NAVI・DVD・NAVI／DVD・DVD／NAVIモード画面が表示された場合は、モードボタンを押してTVモードにしてください。☞「他のモードからTVモードに替えるには」203ページ

テレビの基本操作(2)

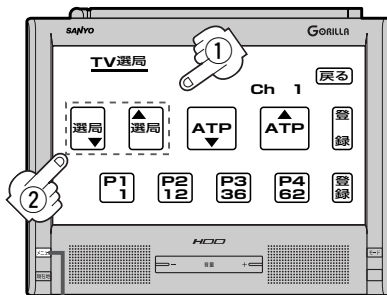
3 チャンネルを選ぶ。

手動選局

① メニュー ボタンを押すか画面をタッチする。

：TV選局画面が表示されます。

② 選局 ボタン(選局▼ ／ ▲選局)をタッチする。

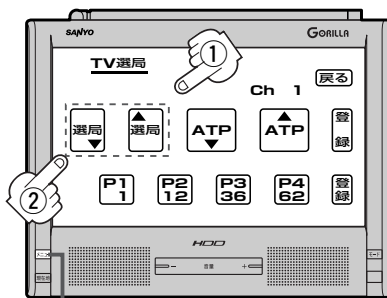
：タッチするたびに1チャンネルずつ変わります。

TV選局画面を表示しなくてもリモコンの 選局 ボタン(▼／▲)を押すとダイレクトにチャンネルが変わります。

自動選局

① メニュー ボタンを押すか画面をタッチする。

：TV選局画面が表示されます。

② 選局 ボタン(選局▼ ／ ▲選局)を約1秒以上タッチする。

：タッチし続けるとチャンネルが早く変わり、“SEEK DOWN”または“SEEK UP”を表示して、自動選局を始めます。放送局を受信すると自動的に止まります。希望の放送局が見つかるまで繰り返し1.5秒以上タッチしてください。

- 自動選局中に 選局 ボタン(選局▼ ／ ▲選局)をタッチすると、自動選局は止まります。
- TV選局画面を表示しなくても、リモコンの 選局 ボタン(▼／▲)を1.5秒以上押し続けると自動選局します。

ATP(オートトラベルプリセット)選局

① メニュー ボタンを押すか画面をタッチする。

：TV選局画面が表示されます。

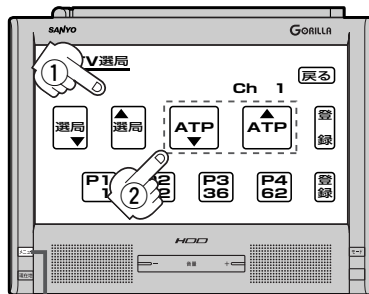
② ATP選局 ボタン(ATP▲ ／ ATP▼)をタッチする。

：タッチするたびにメモリーされた順にチャンネルを呼び出します。1.5秒以上タッチし続けると順次チャンネルを呼び出します。

① メニュー ボタン

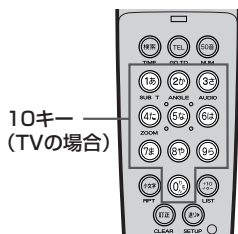
※ ● 受信できるテレビ電波を自動的にメモリーするには ATP選局 ボタン(ATP▲)横の ATP登録 ボタン(登録)ボタンをタッチします。

☞「 ATP(オートトラベルプリセット) 」202ページ

● 何もATP登録されていない場合に ATP選局 ボタン(ATP▲ ／ ATP▼)をタッチすると自動的にATP登録を開始します。

リモコンの場合TV選局画面を表示しなくても、ATP ボタンを押すたびにATP選局します。
また、1.5秒以上押すと受信できるテレビ電波を自動的にメモリーします。

☞「 ATP(オートトラベルプリセット) 」202ページ

リモコンの10キーでチャンネル番号を入力する

リモコンのフリップを開け、10キーで、見たい放送局のチャンネル番号を入力します。

例1) 3チャンネルを見る場合

③ ボタンを押す。

または ⓪ ボタン→ ③ ボタンの順に押す。

※ ③ ボタンだけ押した場合は、チャンネルが変わるまでに約3秒かかります。

例2) 24チャンネルを見る場合

② ボタン→ ④ ボタンの順に押す。

⑦、⑧、⑨ ボタンだけを押した場合は約3秒かからず、すぐにチャンネルが変わります。

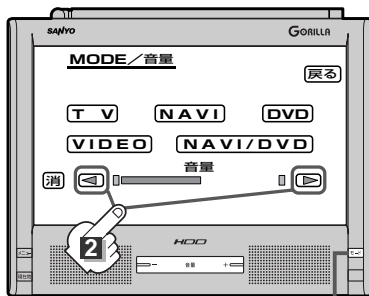
4 音量と映像の調整や周波数の設定をする。

- 音量調整…「音量を調整する」199ページ
- 映像調整(オートディマー/ディマー/色のこさ/色合い/黒レベル/ディスプレイ/キー操作音)やFM周波数の設定など…「映像や周波数の設定」207ページ

テレビを見ているときに、現在地ボタンまたはリモコンのDISPボタンを押すと、約10秒間、現在のチャンネル(番号)を表示します。
※プリセット局(201、202ページ)を呼び出して見ている場合は、プリセット番号も表示します。

音量を調整する

1 モードボタンを押す。

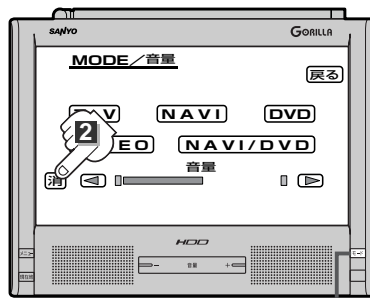
:MODE/音量画面が表示されます。

2 音量ボタン(◀/▶)をタッチする。

◀ボタンタッチ:音量を減らします。

▶ボタンタッチ:音量を増やします。

リモコンまたは本体(パネル部)の音量ボタンを押してダイレクトに音量調整することができます。

音声を一時的に消す

1 **モード ボタンを押す。**

：MODE／音量画面が表示されます。

2 **消 ボタンをタッチする。**

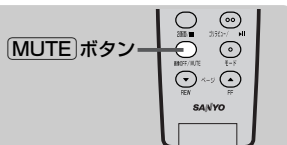
：“消音”が表示され音声が消えます。

※音声を消している間は常に“消音”と表示されます。

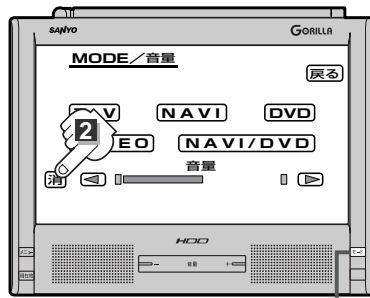
■消した音声を出すには・・・

上記手順 1 、 2 にしたがって操作し、 消 ボタンをタッチする。

：画面の“消音”が消え、音声が出るようになります。

リモコンで音声を一時的に消す場合は MUTE ボタンを押します。消した音声を出すにはもう一度リモコンの MUTE ボタンを押してください。

画面を一時的に消す

1 **モード ボタンを押す。**

：MODE／音量画面が表示されます。

2 **消 ボタンを2秒以上タッチする。**

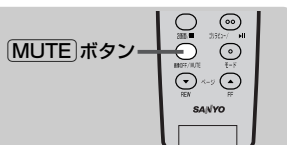
：“画像OFF”が表示され映像が消えます。

※MODE／音量表示と画像OFF表示は約3秒後に消えます。

■消した映像を表示するには・・・

上記手順 1 、 2 にしたがって操作し、 消 ボタンを2秒以上タッチする。

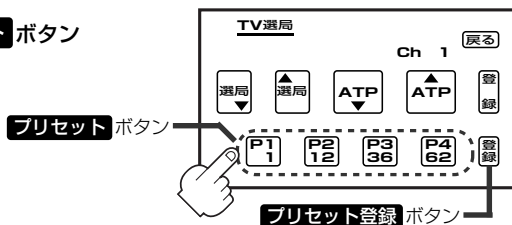
：画像が表示されます。

リモコンで画面を一時的に消す場合は MUTE ボタンを2秒以上押します。消した映像を表示するにはもう一度リモコンの MUTE ボタンを2秒以上押してください。

放送局をプリセット(メモリー)する

プリセットには、手動プリセットとATP(オートトラベルプリセット)の2種類あります。

手動プリセット

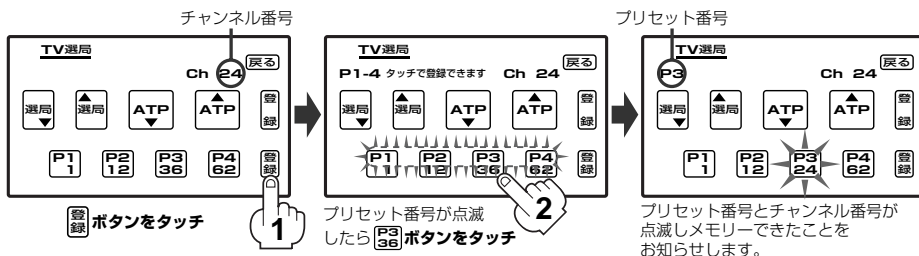
メモリーしたいチャンネルを選び、プリセットボタン(P1〜P4)にメモリーします。
(P1〜P4に1局ずつ、計4局まで)

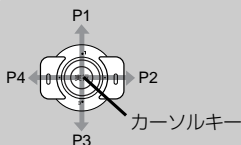
TV選局 戻る Ch 1 選局 選局 ATP ATP 登録 P1 1 P2 12 P3 36 P4 62 登録
プリセットボタン
プリセット登録ボタン

■ メモリーするには

1 メニューボタンを押すか、画面をタッチしTV選局画面を表示させ、選局ボタン(選局▼/▲選局)ボタンをタッチしてメモリーしたいチャンネルを選ぶ。

「テレビの基本操作」197ページ

2 手順**1**でTV選局画面表示中にプリセットボタン(P4)横のプリセット登録ボタン(登録)をタッチし、P1〜P4のうち、メモリーしたいプリセット番号をタッチする。

例 手順**1**で24チャンネルを選び、P3(プリセット3)にメモリーする場合

■ メモリーを呼び出すには

メニューボタンを押すか画面をタッチし、TV選局画面表示中にプリセット番号(P1〜P4ボタン)を軽くタッチする。

リモコンでプリセットメモリーする場合は、選局ボタンまたは10キーでメモリーしたいチャンネルを選び、リモコンのカーソルキーを、メモリーしたい番号の方向に1.5秒以上押すとメモリーします。呼び出すときは、呼び出したいプリセット番号(P1〜P4)の方向にカーソルキーを軽く押します。

ATP(オートトラベルプリセット)

受信できるテレビ電波を、自動的にメモリーします。(12局まで)

■ メモリーするには

1 **メニュー ボタンを押すか画面をタッチする。**

：TV選局画面が表示されます。

2 **ATP選局 ボタン(▲ATP)横の ATP登録 ボタン(登録)をタッチする。**

：ATPメモリーが終了すると、メモリーした内容を約10秒間表示し、TV選局画面に戻ります。

チャンネル番号：チャンネルが1周するか、または受信可能な局が12局見つかると終了します。

点滅

TV選局画面

TV選局　戻る　Ch 1　選局▼　▲選局　ATP▼　▲ATP　登録　P1 1　P2 12　P3 36　登録

オート・トラベル・プリセット A T P　1

20	26	48	56
61	1	3	10

ATPメモリー終了時

オート・トラベル・プリセット A T P

20	26	48	56
61	1	3	10
13	18		

ATP登録 ボタン

受信可能な局が見つかり次第、順次、チャンネル番号表示が増えていきます。

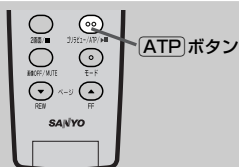
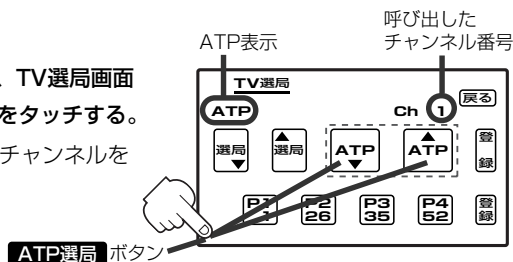
受信チャンネル
：受信可能な局が表示されます。

テレビ電波の受信状態の悪い場所では、ATPメモリーができないことがあります。この場合は、約3秒間、"受信可能な局がありません"と表示し、 ATP登録 ボタン(登録)をタッチする前のチャンネルに戻ります。

■ メモリーを呼び出すには

メニュー ボタンを押すか画面をタッチし、TV選局画面表示中に ATP選局 ボタン(ATP▼ ／ ▲ATP)をタッチする。

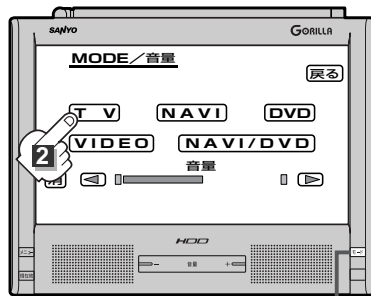
：タッチするたびに、メモリーされた順にチャンネルを呼び出します。

※TV選局画面表示は約10秒後に消えます。

リモコンでATPメモリーする場合は、 ATP ボタンを1.5秒以上押すとATPメモリーを開始します。
メモリーを呼び出すには ATP ボタンを押します。押すたびにメモリーされた順にチャンネルを呼び出します。

他のモードからTVモードに替えるには

1 パネルの モード ボタンを押す。

：MODE／音量画面が表示されます。

※本機にビデオデッキ／ビデオカメラを接続している場合に、 VIDEO ボタン(VIDEOモード)が加わります。

2 画面の TV ボタンをタッチする。

：TVモード画面が表示されます。

※TV(チャンネル)表示は約10秒後に消えます。

※NAVIとDVDモードは同時起動することができますが、NAVIとTVモードを同時に起動することはできません。

テレビの アナログ放送 から デジタル放送への移行についてお知らせ

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。

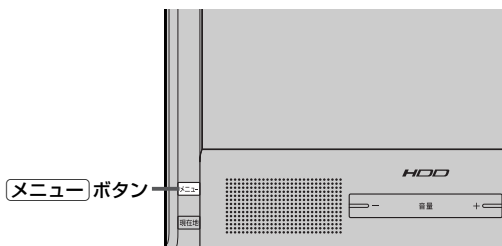
その他

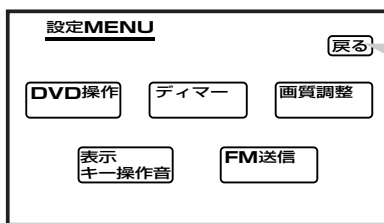
映像や周波数の設定(1)

■NAVIモード時　：DVD操作／オートディマー／ディマー／黒レベル調整／キー操作音設定／FM送信設定

■TV(VIDEO)モード時：オートディマー／ディマー／色のこさ／色合い／黒レベル調整／ディスプレイ選択／キー操作音設定／FM送信設定(VIDEOモード時は不可)

※DVDモード時の映像や周波数の設定につきましては別冊の「取扱説明書(DVDビデオ／CDの操作編)」をご覧ください。

●オートディマーはON／OFFの切替え設定ができます。
オートディマーON時にディマーH／ディマーLの調整をすることができます。
●ディスプレイ選択はフル／ワイド／シネマ／ノーマルの中から表示画面を選択できます。

1 メニュー ボタンを1.5秒以上押す。

：設定MENU画面が表示されます。

※ DVD操作 ボタンはNAVIモード時またはNAVI／DVDモード時(MODE／音量画面で DVD/NAVI ボタンが表示されるとき)に表示されます。

設定MENU表示は約15秒間表示されます。この表示が消えるまでに手順 2 を行ってください。

2 設定したい項目(DVD操作 ／ ディマー ／ 画質調整 ／ 表示キー操作音 ／ FM送信)をタッチする。

設定MENU表示は約15秒間表示されます。この表示が消えるまでに手順 3 を行なってください。

3 OFF ／ ON ／ ◀ ／ ▶ ／ NAVI ／ DVD ／ フル ／ ワイド ／ シネマ ／ ノーマル ボタンをタッチして設定します。

DVD操作 を選択した場合

：DVD操作設定画面が表示されます。

NAVI／DVDモード時(MODE／音量画面で DVD/NAVI ボタンが表示されるとき)にリモコンで操作すると、どちらのモード操作を本機が優先受信するかあらかじめ設定することができます。

NAVI ボタンタッチ：NAVI操作を優先します。

DVD ボタンタッチ：DVD操作を優先します。

本機にNAVI画面を表示して別売の7インチワイドモニター(NVP-RD1)または市販のビデオ入力付モニターにDVD画面を表示しているときリモコンでDVD操作ができます。

映像や周波数の設定(2)

ディマー を選択した場合

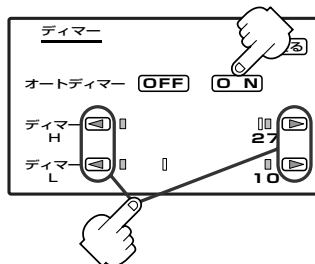
■ **オートディマー OFF 設定時**

周囲の明るさに関係なく、画面照明の明るさは一定になります。

ディマー調整

◀ **ボタンタッチ**：暗くなります。
▶ **ボタンタッチ**：明るくなります。

オートディマーを ON 設定にすると、ディマー調整することができます。

明るさを調整する場合は、 ON ボタンをタッチし、ディマーH、ディマーLを表示させ ◀ ／ ▶ ボタンで調整します。

■ **オートディマー ON 設定時**

ディマーH：周囲が明るいときの画面照明の明るさを調整します。
ディマーL：周囲が暗いときの画面照明の明るさを調整します。
※ディマーHはディマーLの値より⬅側へは調整できません。（➡側は調整可能）
　ディマーLはディマーHの値より➡側へは調整できません。（⬅側は調整可能）

ディマーH調整

◀ **ボタンタッチ**：暗くなります。
▶ **ボタンタッチ**：増々明るくなります。

ディマーL調整

◀ **ボタンタッチ**：増々暗くなります。
▶ **ボタンタッチ**：明るくなります。

オートディマー／ディマー調整について

- ディマー調整とは画面照明の明るさを調整する機能のことです。
- オートディマーを“ON”に設定することにより本機の明るさセンサーで周囲の明るさを感知し、画面照明の明るさを周囲の明るさに応じて自動的に変えてくれます。たとえば、昼間など明るいときは画面を明るくし、夜やトンネルの中など暗いときは画面を暗くします。

トンネルに入ったときやトンネルから出たときなど明るさが急激に変更した場合、本機の明るさセンサーが感知し、変更するのに約3秒かかります。☞「明るさ自動切替機能について」212ページ

画質調整 を選択した場合

■ 色のこさ調整 （TVモード／VIDEOモード）

◀ ボタンタッチ：淡くなります。

▶ ボタンタッチ：濃くなります。

■ 色合い調整 （TVモード／VIDEOモード）

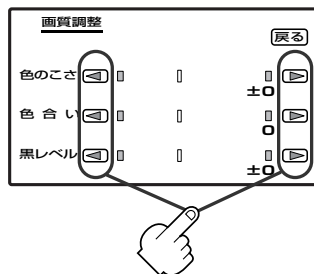
◀ ボタンタッチ：赤が強くなります。

▶ ボタンタッチ：緑が強くなります。

※人物の肌色が自然な感じになるように調整してください。

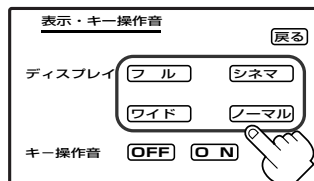
■ 黒レベル調整

◀ ボタンタッチ：黒さが増します。

▶ ボタンタッチ：白さが増します。

表示キー操作音 を選択した場合

■ ディスプレイ選択 （TVモード／VIDEOモード）

フル ／ シネマ ／ ワイド ／ ノーマル ボタンをタッチして4つのタイプの中から、お好きな表示画面をお選びください。

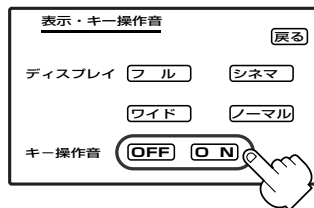
※ メニュー ボタンを押して設定画面を抜ける（終了する）と選択したディスプレイで表示されます。

※ナビモードの時、ディスプレイは“フル”固定表示となります。

フル　　：4:3の映像を左右に引き伸ばし、16:9にした画面。
シネマ　：4:3の映像をそのまま拡大した画面。
ワイド　：“フル”の違和感を少なくした画面。
ノーマル：4:3の映像の画面。
※シネマを選択した場合、映像を拡大するため、映像の上下が画面から切れて見えなくなります。
※設定メニューを表示しなくても、リモコンの 実行 ボタンを押すたびに、
→フル →シネマ →ワイド →ノーマル とダイレクトに画面が切り替わります。

■ キー操作音設定

キー操作音（ピッ）を出す／出さないを選べます。

OFF ボタンタッチ：操作音を出しません。

ON ボタンタッチ：操作音を出します。

FM送信 を選択した場合

FM送信"ON"状態で周波数を設定すると、本機の音声を既設のFM付カーステレオで聞くことができます。

NAVIモード時(例)

■ FM送信設定

OFF ボタンタッチ：FM送信しません。

ON ボタンタッチ：FM送信します。

NAVIモード時(例)　メッセージ

点滅

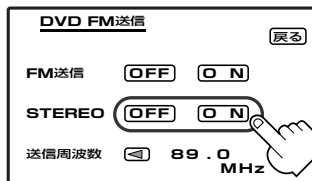
※ ● NAVIモード時VICS周波数とFM周波数が同じ場合VICSが受信できない場合があります。メッセージが表示され送信周波数が点滅したら送信周波数を ◀ ／ ▶ ボタンをタッチして変更してください。

● NAVIモード時、FM送信を"ON"にしてもNAVI音声はFM送信されません。NAVIとDVDモードを同時起動させた場合にDVDモードの音声をFM送信します。

■ STEREO設定 ※DVDモード時のみ設定可能

OFF ボタンタッチ：モノラル出力します。

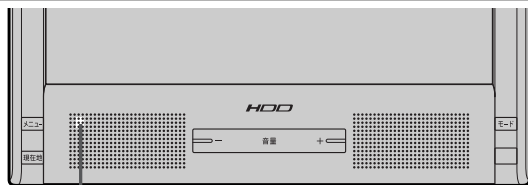
ON ボタンタッチ：ステレオ出力します。

NAVIモード時(例)

- 受信状況はお車のアンテナの位置や乗車人数等によって変わることがあります。
- TVモード時、FM送信はできますが、音声はモノラルとなります。
- VIDEOモード時は設定MENU画面に FM送信 ボタンは表示されません。

4 設定を終わるには・・・ メニュー ボタンを押すか調整表示が消えるまで(約15秒)待つ。

- リモコンのカーソルキー✥で調整したい項目を選び、 実行 ボタンで確定することもできます。
- 各調整表示は約15秒間表示されます。設定は表示が消えるまでに行なってください。

明るさ自動切替機能について

本機では、明るさセンサーで周囲の明るさを感知し、周囲の明るさに応じて、自動的に画面の明るさを変えます。

明るさセンサーを布等で覆わないでください。
明るさを感知できなくなります。

明るさ自動切替機能を使うには

「映像や周波数の設定」(207～211ページ)にしたがって操作し、 ディマー を選択した場合 で
ON ボタンを選んでください。

明るさ自動切替機能を働かなくするには

「映像や周波数の設定」(207～211ページ)にしたがって操作し、 ディマー を選択した場合 で
OFF ボタンを選んでください。
周囲の明るさが変わっても、画面の明るさは変わらなくなります。

ビデオデッキ／ビデオカメラを接続する

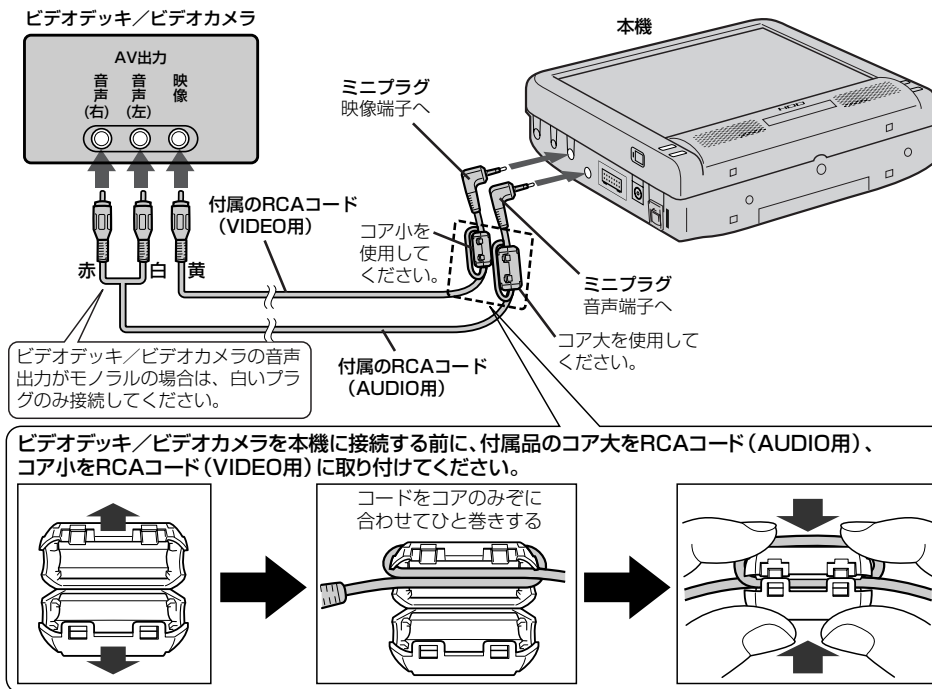
付属のRCAコード（AUDIO用とVIDEO用）を使用すれば、ビデオデッキ／ビデオカメラの映像を本機で見ることができます。

本機にビデオデッキ／ビデオカメラを接続する。

※接続の前に、本機およびビデオデッキ／ビデオカメラの電源を切ってください。

ビデオデッキ／ビデオカメラ
AV出力
音声（右）　音声（左）　映像
赤　白　黄
本機
ミニプラグ
映像端子へ
付属のRCAコード（VIDEO用）
コア小を使用してください。
ミニプラグ
音声端子へ
コア大を使用してください。
付属のRCAコード（AUDIO用）
ビデオデッキ／ビデオカメラの音声出力がモノラルの場合は、白いプラグのみ接続してください。

ビデオデッキ／ビデオカメラを本機に接続する前に、付属品のコア大をRCAコード（AUDIO用）、コア小をRCAコード（VIDEO用）に取り付けてください。

コードをコアのみぞに合わせてひと巻きする

本機とビデオデッキ／ビデオカメラの電源を入れる。

本機の画面に“VIDEO”を約10秒間表示します。

※他のモードになった場合は、パネルの［モード］ボタンを押し画面の［VIDEO］ボタンをタッチして、VIDEOモードにしてください。

ビデオデッキ／ビデオカメラを操作し、再生します。

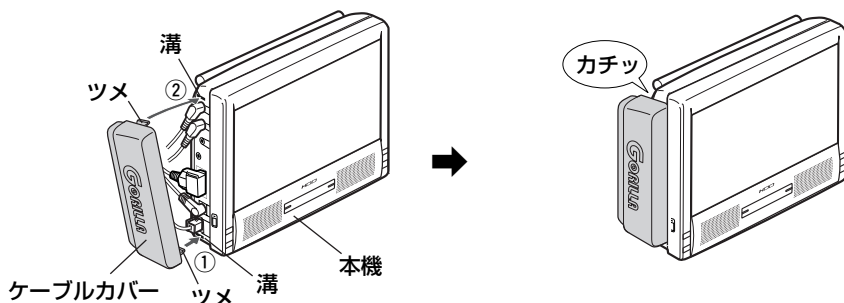
※ビデオデッキ／ビデオカメラの操作のしかたは、ビデオデッキ／ビデオカメラの説明書をご覧ください。

- ビデオデッキ／ビデオカメラを接続している場合にMODE／音量画面に［VIDEO］ボタンが加わります。
- ビデオデッキ／ビデオカメラを再生するときは、本機をVIDEOモードにした後、ビデオデッキ／ビデオカメラを操作してください。

ケーブルカバーの取り付けについて

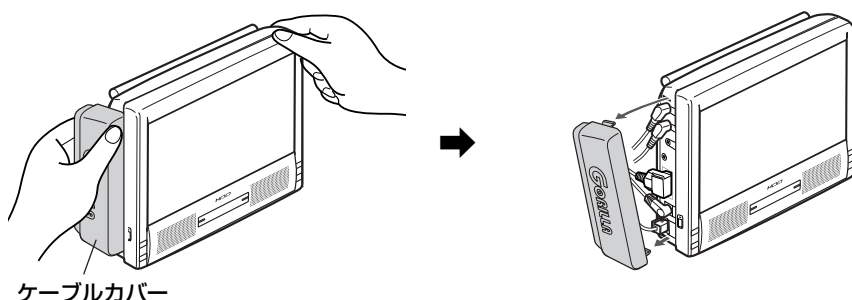
本機左側面にはカバー取付部があり、付属のケーブルカバーを取り付けることができます。

カバー取付部の溝に、ケーブルカバーのツメを合わせケーブルカバーを本体に押しつける。

※本機右側面をささえながら取り付けてください。また、ケーブルカバーは下側のツメを先に溝に合わせてください。

※別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP-DP3)を使用して電源をとっている場合は、付属のケーブルカバーを取り付けることができません。

ケーブルカバーを取りはずすには

ケーブルカバーの上側に指をかけて引く。

※本機右側面をささえながら取りはずしてください。

ルート案内時の注意点(1)

■表示されるルートは参考ルートです。最短ルートをとらない場合があります。

■道路は日々変化しており、地図ソフト作成時期の関係から、形状、交通規制などが実際と異なる場合があります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

■ルート探索中は、車両走行にともなう地図の移動が遅れることがあります。

■ルート探索終了後、探索されたルートが表示されるまでに時間がかかることがあります。

■目的地および経由地に到着してもルートが消えない場合があります。新しいルートを探索するか、エンジンを切ったときにルートは消えます。

■再探索をしたとき、通過したと判断した経由地に戻るルートは探索しません。

■ルート表示時に地図を移動させると、ルートの再表示に時間がかかることがあります。

■距離優先でルート探索をした場合、細い道路の通過や有料道路の乗り降りを繰り返すことがあります。

■距離優先でルート探索をした場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので、距離優先とならない場合があります。

■道路が近接している所では、正確に位置を設定してください。特に、上り、下りで道路が別々に表示されているような場所では、進行方向に注意して道路上に目的地や経由地を設定してください。

■経由地が設定されている場合は、各経由地間のルートをそれぞれ別々に探索していますので、以下のようになることがあります。

- どれか1か所でもルートが探索できなかったときは、全ルートが表示されません。
- 経由地付近でルートがつながらないことがあります。
- 経由地付近でUターンするルートが表示されることがあります。
- 距離優先での探索でも、細街路(灰色の道路)は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。
- 現在地および目的地(経由地)付近における細街路(灰色の道路)を使用したルートについては、音声での案内は行ないません。地図上のルート表示を確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。
- 細街路(灰色の道路)から、それ以外の道路に出るルートおよび細街路に入るルートでは交通規制を考慮していないので、現地では十分確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。

■以下のような場合、ルートが探索できないことがあります。

- 現在地と目的地が遠すぎる場合。
  この場合は目的地をもう少し近づけてから再度ルート探索してください。
- 交通規制で目的地や経由地まで到達できない場合。
- 極度に迂回したルートしかない場合。
- その他、条件によってはルート探索できない場合があります。

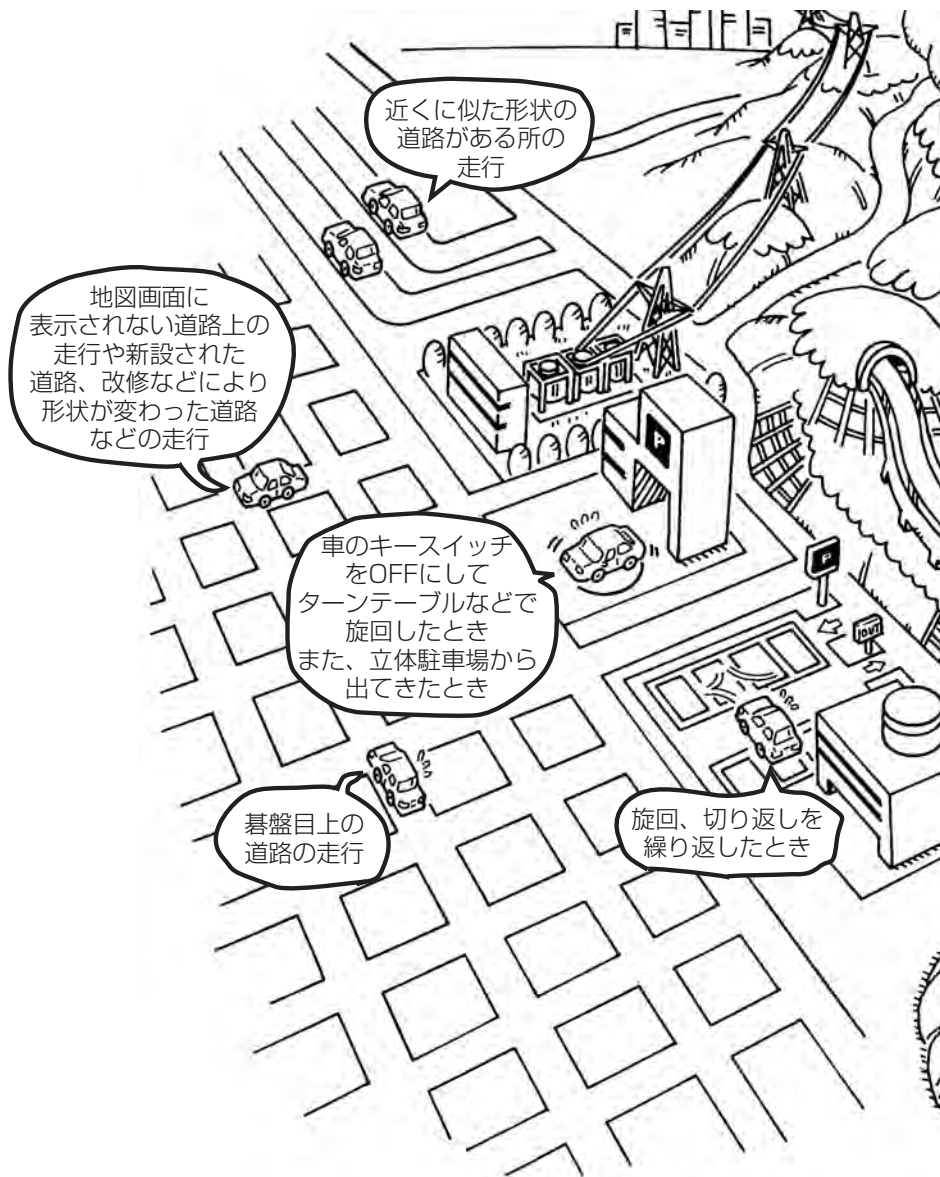
■以下のようなルートが表示されることがあります。

- ルート探索しても、自車マークの前または後からルートが表示されることがあります。
- 目的地を設定しても、目的地の前または後にルートが表示されることがあります。
- ルート探索しても、他の道路からのルートを表示することがあります。

  この場合は自車マークが現在地とずれている可能性がありますので、自車マークが正しい道路上に戻ってから、再度ルート探索を行ってください。
- 登録地、案内情報から呼び出した地点をそのまま目的地や経由地に設定すると、遠回りなルートを表示することがあります。修正する場合は、進行方向などに注意して設定してください。インターチェンジ(IC)やサービスエリア(SA)などのように上りと下りの道路が別々になっている場所では、特にご注意ください。
- “一般優先”に設定をしてルート探索させても、有料道路を通るルートが設定される場合があります。
  ルートを修正したいときは、一般道路上に経由地を設定して再度ルート探索を行なってください。
- 陸路のみで目的地に到着できるときや“探索条件”の設定で“フェリー使用”に設定をしていなくても、フェリー航路でのルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、陸路に経由地を設定して再度ルート探索を行なってください。
- フェリー航路は、旅客のみ、二輪車のみの航路を除いた主なものがルート設定可能ですが、目安としてお考えいただき、実際の所要時間、運行状況などをご確認の上、利用してください。

ルート案内時の注意点(2)

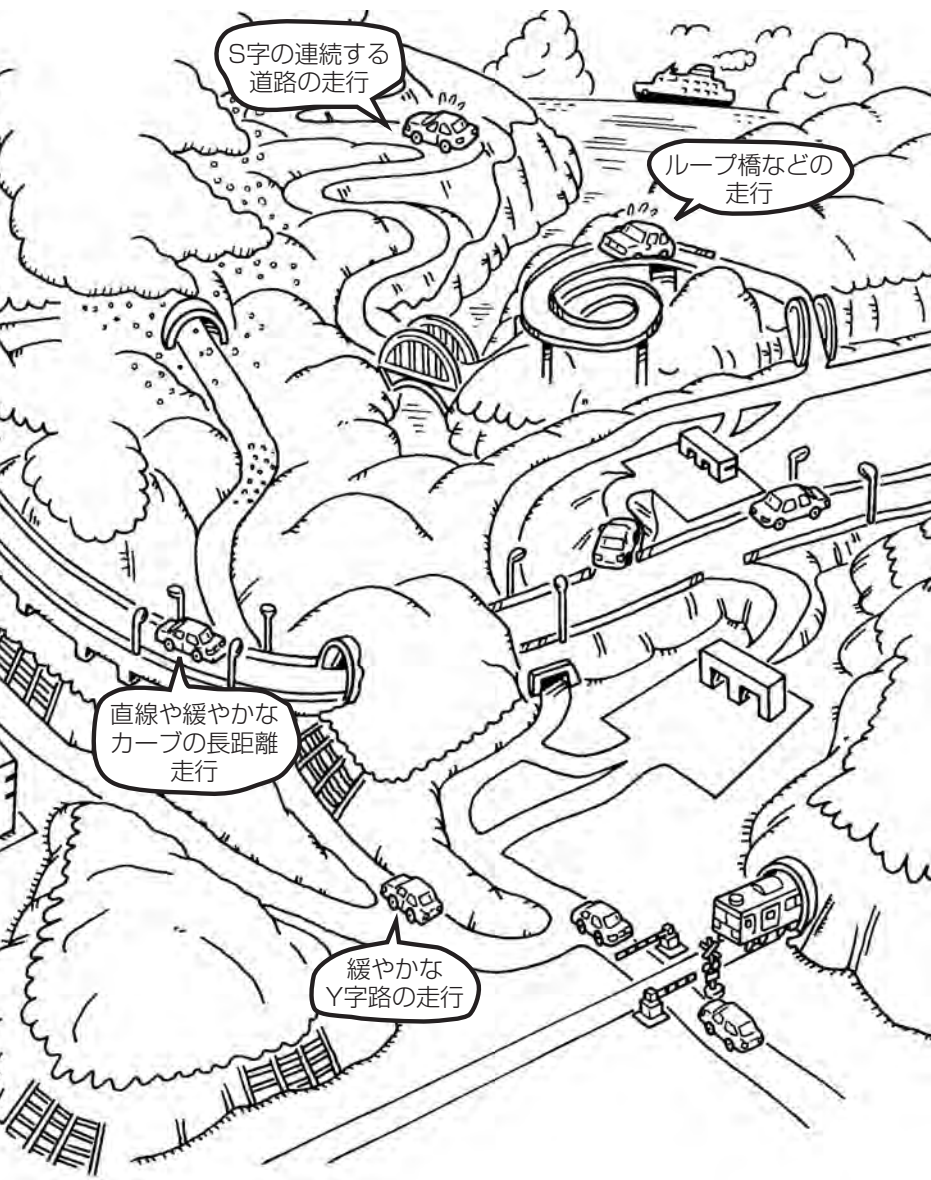
自車マークの表示誤差について

自車マークの現在地や進行方向は、以下のような走行条件などによってずれることがあります。
故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示に戻ります。

エンジンを始動してすぐ車を動かしたときも、自車マークの向きがずれることがあります。

S字の連続する道路の走行

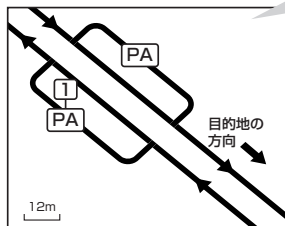
ループ橋などの走行

直線や緩やかなカーブの長距離走行

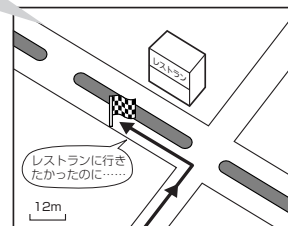
緩やかなY字路の走行

出発地・経由地・目的地の設定について

経由地、目的地の登録のポイント

経由地、目的地は必ず最詳細地図で設定してください。
最詳細地図で設定しなかった場合、次のように設定したい場所とはちがう位置に設定してしまう場合があります。

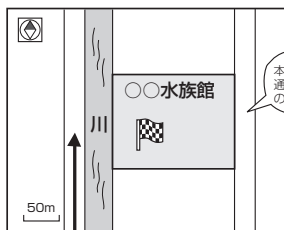
例）高速道路のPAに経由地を設定した場合

最詳細地図で見てみると・・・

目的地方向と逆のPAに設定され、正しいルートが作れないことがあります。

例）中央分離帯のある一般道路に目的地を設定した場合

目的地と逆の車線に設定されたり、遠まわりルートを設定することがあります。

経由地は最詳細地図で目的地方向上にあるPA、車線側に設定してください。
目的地は最詳細地図で、車線等を確認して設定してください。
経由地／目的地は、交差点には設定しないでください。

メニューの検索で施設の地図を探した場合

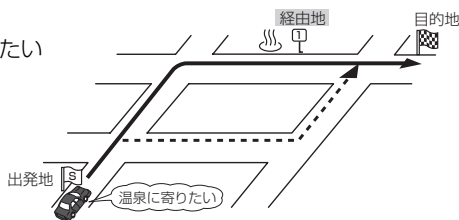
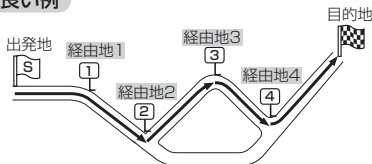
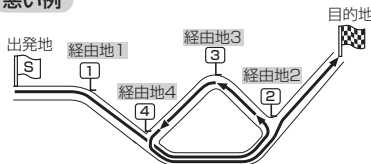
例）「施設や店舗を探す」で“○○水族館”の地図を表示し、目的地を登録した場合

目的地マークに一番近い道路であるため、川向こうのこの道路上の地点が、ルート探索の実際の目的地になります。

出発地／経由地／目的地のマークは施設上に登録されますが、ルート探索の実際の出発地／経由地／目的地は、登録した地点に一番近い探索データのある道路上の地点となります。このため、意図したルートとはちがうルートが設定される場合があります。
これをさけるには、最詳細地図で、探索データのある道路のうち、お好きな道路上（目的地方向の車線側）に登録してください。

探索データのない道路上に出発地／経由地／目的地を登録した場合は、そこから直線距離で一番近いデータのある地点がルート探索の実際の出発地／経由地／目的地になります。探索データがある道路かどうかは、“道路の表示色”223ページを参考にしてください。

経由地を使って上手にルートを作る

例）ルートの途中に立ち寄りたい場所があるとき

経由地を設定しない場合、立ち寄りたい場所を通らないルート（- - - -▶）を作ることがあります。

例）経由地は出発地（現在地）から近い順に、1、2、3…と、設定してください。

例）希望する高速道路インターから乗りたい（降りたい）場合

希望するICの入口（出口）に経由地を設定します。
経由地を設定しない場合は、希望しないインターを選ぶことがあり、遠回りのルート（- - - -▶）を選ぶことがあります。

地図ソフトについて

株式会社ゼンリンからお客様へのお願い

「本機」(「機器」)に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ(「本ソフト」)の製作にあたって、毎年新しい情報を収集・調査していますが、膨大な情報の改訂作業を行うため収録内容に誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては新しい情報の収録がなされていない場合等、収録内容が実際と異なる場合がありますので、ご了承下さい。

重　要　!!

本使用規定(「本規定」)は、お客様と株式会社ゼンリン(「弊社」)の間の「本機」(「機器」)に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ(「本ソフト」)の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトをご使用になる前に、必ずお読み下さい。本ソフトをご使用になった場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

使　用　規　定

1．弊社は、お客様に対し、機器の取扱説明書（「取説」）に従い本ソフトを機器で使用する権利を許諾します。
2．お客様は、本ソフトの使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
　（1）必ず安全な場所に車を停車させて本ソフトを使用すること。
　（2）車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意しそれらを優先して行うこと。
3．お客様は、以下の事項を了承するものとします。
　（1）本ソフトの著作権は弊社または弊社に著作権にもとづく権利を許諾した第三者に帰属すること。
　（2）本ソフトおよび本ソフトを使用することによってなされる案内などは必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなくまた全て正確かつ完全ではないこと。弊社は、これらがあっても本ソフトの交換・修補・代金返還その他の責任を負わないこと。
　（3）本ソフトに関する弊社のお客様に対する損害賠償責任は、故意または重過失による場合を除き、直接的かつ通常の損害の賠償に限られ、また、本ソフトと同等の機能を有する弊社商品の標準価格を限度とすること。この規定は、本ソフトに関する弊社の損害賠償責任の全てを規定したものとすること。
4．お客様は以下の行為をすることはできません。
　（1）本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの一部でも、複製、抽出、転記、改変、送信することまたは同時に2台以上の機器で使用すること。
　（2）第三者に対し、有償無償を問わず、また、方法の如何を問わず、本ソフト（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。）の一部でも利用させること。
　（3）本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすることその他のこれらに準ずる行為をすること。
　（4）その他本ソフトについて本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください

この取扱説明書では、安全に係わる注意事項を、その危険の大きさの程度に応じて、次のように記載しています。

⚠警告：　その危険を回避できなかった場合に、死亡又は重傷を負う可能性のあるもの

■運転者は、走行中に操作をしないでください。
運転を誤り交通事故を招くおそれがあります。

■操作は、安全な場所に停車して行ってください。
安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。

■運転中は、画面を注視しないでください。
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

■常に実際の道路状況や交通規制・標識などを優先して運転してください。
画面に表示された道路状況・交通規制・標識表示や経路探索、音声案内などが実際と異なる場合があるため、運転を誤り交通事故を招くおそれがあります。

■一方通行表示についても常に実際の標識表示を優先してください。
一方通行表示は全ての一方通行道路についてなされている訳ではありません。また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。

■本ソフトを救急施設などへの誘導用に使用しないでください。
本ソフトには全ての病院、消防署、警察などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

●この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しています。(承認番号平14総使、第396-34号)
●本ソフトに使用している交通規制データは、道路交通法に基づき設立された全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、(財)日本交通管理技術協会(TMT)が作成したものを使用しています。
(承認番号04-4)
●本ソフトに使用している交通規制データは、2003年4月現在のものです。本データが現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識·標示等にしたがってください。
●本ソフトに使用している交通規制データの著作権は、(財)日本交通管理技術協会が有し、弊社は二次的著作物作成の使用実施権を取得しています。
●本ソフトに使用している交通規制データを無断で複写·複製・加工·改変することはできません。
●本ソフトに使用している電話番号検索はタウンページ2003年9月のものを使用しています。
●本ソフトに使用している個人宅電話番号検索は(株)ダイケイのテレデータを使用しています。
●VICSは財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。
●本ソフトで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。

■道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2003年10月、国道、都道府県道についてはおおむね2003年9月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。ご了承ください。
■経路探索は、2万5千分の1地形図(国土地理院発行)の主要な道路において実行できます。但し、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難な時がありますのでご注意願います。現場の状況を優先して運転してください。
■「市街地図」データは弊社発行の住宅地図に基づき作成しております。なお、「市街地図」は地域により作成時期が異なるため、一部整合が取れていない地域があります。また、「市街地図」収録エリアにおいては、データの整備状況により一部収録されていない地域があります。ご了承ください。
■電話番号検索データはタウンページ(2003年9月発行)をもとに作成しています。タウンページは、NTT東日本およびNTT西日本の商標です。
■個人宅電話番号検索は、(株)ダイケイのテレデータを使用しています。公開「電話番号」および公開電話番号登録者「名字」の入力で、地域に格差がありますが全国でピンポイント地図検索が可能です。なお、検索された物件の一部では周辺までの表示になる場合があります。また、電話番号非公開個人宅のデータは収録しておりません。
■路上パーキングのデータは、警視庁から提供された設置路線情報(2000年10月末現在)をもとに(株)ゼンリンが整備したものです。その後変更されている場合があります。予めご了承ください。
■VICSリンクデータベースの著作権は、(財)日本デジタル道路地図協会、(財)日本交通管理技術協会に帰属しております。なお、本ソフトは、全国47都道府県のVICSレベル 3 対応データを収録しております。VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印等)の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。

※収録エリアには2004年8月時点でVICSサービスが開始されていないエリアも含まれております。
VICSサービスの開始時期については(財)道路交通情報通信システムセンターまでお問い合わせください。

VICSに関するお問い合わせ

(財)道路交通情報通信システムセンター
窓口:東京センター
電話番号:0570-00-8831(全国)
携帯・PHS専用:03-3592-2033(東京) / 06-6209-2033(大阪)
FAX:03-3592-5494

【本ソフトの情報について】

本ソフトは、おおむね以下の年月までに収集された情報に基づいております。
■道路:2003年10月(高速・有料道路)/2003年9月(国道・都道府県道)　■交通規制※1:2003年4月　■住所検索:2003年12月
■電話番号検索:2003年9月　■個人宅電話番号検索:2003年11月　■郵便番号検索:2003年12月
■ジャンル検索:2003年7月　■高速・有料道路料金:2003年11月　■市街地図:2003年7月
※1交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。

【VICSレベル3対応データ収録エリア】

全国47都道府県
※但し、収録エリアには2004年8月時点でVICSサービスが開始されていないエリアも含まれております。
VICSサービスの開始時期については(財)道路交通情報通信システムセンターまでお問い合わせください。

本ソフトについてのお問い合わせ先
フリーダイヤル0120-210-616受付時間 10:00～17:00　月～金(祝日・弊社指定休日は除く)

2004年8月発行
製作・発行/株式会社ゼンリン

地図に表示される記号

地図表示記号（例）

- 都道府県庁舎・北海道支庁庁舎(オレンジ色)
- 市役所・特別区庁舎(黄色)
- 町村役場・政令指定都市区役所庁舎
- 官公署・市町村役場支所（出張所）
- 消防署（含む：分署・支署・出張所）
- 自衛隊
- 学校
- 病院
- 警察署・交番・駐在所
- 図書館
- 海水浴場・（湖水、池）水泳場
- デパート・スーパー・ショッピング施設
- ホテル・旅館・宿泊施設
- 史跡・旧跡、観光名所
- 神社
- 寺院（仏閣、地蔵）
- 教会
- 城跡
- 美術館
- 博物館
- 郵便局
- 銀行
- 飛行場・空港
- 港
- フェリーターミナル
- ファミリーレストラン
- 山頂
- 工場
- 一方通行記号
- 交差点
- サービスエリア
- パーキングエリア
- インターチェンジ
- ジャンクション
- 料金所
- ランプ（出入口）
- ランプ（出口専用）
- 駐車場
- 運動施設
- サッカースタジアム
- カー用品店
- 墓地
- その他目標施設
- JRA競馬場・ウィンズ
- ガソリンスタンド
- 展望タワー
- 動物園
- 植物園
- 水族館
- ゴルフ場
- 温泉
- スキー場
- 遊園地・テーマパーク
- テーマパークゲート
- キャンプ場
- スタジアム
- 公園
- マリーナ

道路の表示色

青色：高速道路、有料道路
赤色：国道
緑色：主要地方道
若草色：県道
灰　色：一般道・細街路（経路対象・経路対象外ともに）
フェリー航路：薄紺色（経路対象・経路対象外ともに）
※経路対象・経路対象外ともに破線表示

※計画道路
建設中などで、地図ソフト作成時点で未開通の道路は計画道路として道路種別を表す色の破線として表示されます。

ランドマークの種類(例)

ガソリンスタンド
カーディーラー
ファーストフード
コンビニエンスストア
ファミリーレストラン
スーパー
デパート
スポーツ
家電
ファッション
カー用品店
レンタカー
銀行
高校
短大
大学
幼稚園
病院
公共施設
文化施設

立体アイコン(例)

東京タワー

サンシャイン60

神宮球場

松江城

日本武道館

横浜ランドマークタワー

東京都庁(第一庁舎)

通天閣

金閣寺

原爆ドーム

高速情報アイコン(例)

トイレ
パーキングあり
車椅子用トイレ
公衆電話
ガソリンスタンド
軽食または
コーヒー(自販機)
レストラン

市街地図(12m/25mスケール)の収録エリア(1)

95%以上収録地域 → 無印、50%以上収録地域 →［枠囲み］、50%未満収録地域 →［網掛け］

都道府県	収録エリア
北海道	札幌市、函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、苫小牧市、稚内市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、釧路町、岩見沢市、網走市、留萌市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、江差町、斜里町、伊達市、白老町、音更町、阿寒町
青森県	三沢市、青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、むつ市、岩木町、藤崎町、大鰐町、東北町
岩手県	盛岡市、宮古市、大船渡市、水沢市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、陸前高田市、釜石市、江刺市、二戸市、雫石町、岩手町、西根町、滝沢村、一関市、玉山村、紫波町、矢巾町、大槌町、山田町、岩泉町
宮城県	多賀城市、仙台市、石巻市、塩竈市、古川市、気仙沼市、白石市、角田市、名取市、岩沼市、大河原町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、富谷町、色麻町、加美町、小牛田町、矢本町、鳴子町
秋田県	秋田市、能代市、横手市、大館市、本荘市、男鹿市、湯沢市、大曲市、鹿角市、五城目町、昭和町、飯田川町、井川町、河辺町、仁賀保町、象潟町、角館町、田沢湖町
山形県	山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市
福島県	福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、原町市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、桑折町、国見町、梁川町、保原町、安達町、本宮町、鏡石町、西郷村、矢吹町、小野町
茨城県	水戸市、日立市、土浦市、取手市、ひたちなか市、伊奈町、谷和原村、石下町、総和町、五霞町、猿島町、境町、守谷市、藤代町、利根町、古河市、石岡市、下館市、結城市、竜ケ崎市、下妻市、水海道市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、岩井市、牛久市、つくば市、鹿嶋市、潮来市、茨城町、美野里町、内原町、大洗町、友部町、岩間町、東海村、旭村、鉾田町、神栖町、波崎町、阿見町、霞ヶ浦町、八郷町、千代田町
栃木県	宇都宮市、小山市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、今市市、真岡市、大田原市、矢板市、黒磯市、上三川町、南河内町、河内町、二宮町、益子町、市貝町、芳賀町、壬生町、石橋町、国分寺町、野木町、大平町、都賀町、藤原町、氏家町、南那須町、那須町、西那須野町、田沼町、栗山村、塩原町
群馬県	前橋市、高崎市、伊勢崎市、太田市、桐生市、富士見村、大胡町、宮城村、粕川村、新里村、榛名町、箕郷町、群馬町、子持村、伊香保町、榛東村、吉岡町、新町、吉井町、甘楽町、松井田町、中之条町、吾妻町、嬬恋村、草津町、月夜野町、水上町、赤堀町、東村、境町、玉村町、薮塚本町、笠懸町、大間々町、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町、沼田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、赤城村
埼玉県	川越市、熊谷市、川口市、さいたま市、所沢市、飯能市、加須市、本庄市、岩槻市、春日部市、狭山市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、鳩ケ谷市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、上福岡市、三郷市、蓮田市、鶴ケ島市、吉川市、大井町、三芳町、毛呂山町、鷲宮町、松伏町、庄和町、行田市、秩父市、東松山市、羽生市、鴻巣市、坂戸市、幸手市、日高市、伊奈町、吹上町、越生町、名栗村、滑川町、嵐山町、小川町、都幾川村、玉川村、川島町、吉見町、鳩山町、横瀬町、皆野町、長瀞町、吉田町、小鹿野町、両神村、大滝村、荒川村、東秩父村、美里町、児玉町、神川町、神泉村、上里町、大里町、江南町、妻沼町、岡部町、川本町、花園町、寄居町、騎西町、南河原村、川里町、北川辺町、大利根町、宮代町、白岡町、菖蒲町、栗橋町、杉戸町
千葉県	千葉市、市川市、船橋市、木更津市、松戸市、野田市、佐原市、茂原市、佐倉市、八日市場市、旭市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鎌ケ谷市、浦安市、四街道市、袖ケ浦市、八街市、印西市、白井市、夷隅町、銚子市、館山市、成田市、東金市、鴨川市、君津市、富津市、沼南町、酒々井町、富里市、印旛村、本埜村、栄町、下総町、神崎町、大栄町、小見川町、山田町、栗源町、多古町、干潟町、東庄町、海上町、飯岡町、光町、野栄町

千葉県	大網白里町、九十九里町、成東町、山武町、松尾町、横芝町、芝山町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町、大原町、岬町、富浦町、富山町、鋸南町、三芳村、白浜町、千倉町、丸山町、和田町、天津小湊町、夷隅町
東京都	千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、西東京市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、瑞穂町、日の出町、あきる野市、檜原村、奥多摩町
神奈川県	横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ケ崎市、逗子市、相模原市、三浦市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、開成町、愛川町、城山町、秦野市、座間市、松田町、山北町、箱根町、真鶴町、湯河原町、清川村、津久井町、相模湖町、藤野町
新潟県	新潟市、三条市、亀田町、長岡市、柏崎市、新発田市、新津市、小千谷市、加茂市、十日町市、燕市、栃尾市、糸魚川市、新井市、五泉市、両津市、白根市、豊栄市、上越市、水原町、聖籠町、中条町、村松町、横越町、見附市、村上市、分水町、吉田町、巻町、西川町、田上町、栄町、中之島町、寺泊町、小出町、湯沢町、塩沢町、六日町、金井町
富山県	富山市、高岡市、新湊市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、宇奈月町、婦中町、小杉町、大門町、大島町
石川県	美川町、鶴来町、野々市町、内灘町、富来町、金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、松任市、津幡町、山中町
福井県	福井市、鯖江市、三国町、芦原町、金津町、丸岡町、春江町、坂井町、美浜町、高浜町、敦賀市、武生市、小浜市、大野市、勝山市

山梨県	甲府市、富士吉田市、塩山市、都留市、山梨市、大月市、韮崎市、南アルプス市、春日居町、石和町、御坂町、一宮町、三珠町、市川大門町、六郷町、増穂町、竜王町、敷島町、玉穂町、昭和町、田富町、双葉町、須玉町、高根町、長坂町、小淵沢町、富士河口湖町、上野原町
長野県	松本市、長野市、上田市、岡谷市、飯田市、諏訪市、須坂市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、佐久市、千曲市、臼田町、軽井沢町、御代田町、丸子町、東部町、下諏訪町、富士見町、辰野町、箕輪町、南箕輪村、松川町、高森町、阿智村、豊科町、穂高町、白馬村、坂城町、小布施町、山ノ内町
岐阜県	岐阜市、多治見市、川島町、岐南町、柳津町、関ヶ原町、神戸町、大垣市、高山市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、羽島市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、山県市、瑞穂市、笠松町、墨俣町、坂祝町、富加町、笠原町、下呂町
静岡県	浜松市、沼津市、富士市、静岡市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、天竜市、浜北市、下田市、裾野市、湖西市、東伊豆町、河津町、松崎町、西伊豆町、賀茂村、伊豆長岡町、修善寺町、戸田村、土肥町、函南町、韮山町、大仁町、天城湯ヶ島町、中伊豆町、清水町、長泉町、小山町、芝川町、富士川町、蒲原町、岡部町、大井川町、御前崎町、相良町、榛原町、吉田町、金谷町、大須賀町、浜岡町、小笠町、菊川町、大東町、森町、浅羽町、福田町、竜洋町、豊田町、豊岡村、舞阪町、新居町、雄踏町、細江町、引佐町、三ヶ日町
愛知県	名古屋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、春日井市、津島市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、江南市、尾西市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、東郷町、長久手町、西枇杷島町、豊山町、師勝町、西春町、春日町、清洲町、大口町、扶桑町、木曽川町、祖父江町、平和町、七宝町、美和町、甚目寺町、大治町、蟹江町、十四山村、飛島村、弥富町、佐屋町、佐織町、阿久比町、東浦町、南知多町、武豊町、一色町

市街地図(12m/25mスケール)の収録エリア(2)

愛知県	幸田町、三好町、音羽町、一宮町、御津町、渥美町、豊橋市、半田市、豊川市、常滑市、新城市、新川町、立田村、八開村、美浜町、吉良町、幡豆町、額田町、藤岡町、稲武町、小坂井町
三重県	津市、松阪市、久居市、いなべ市、東員町、菰野町、御薗村、四日市市、伊勢市、桑名市、上野市、鈴鹿市、名張市、尾鷲市、亀山市、鳥羽市、熊野市、河芸町、芸濃町、美里村、安濃町、香良洲町、一志町、白山町、嬉野町、美杉村、玉城町、二見町、小俣町、度会町、大王町、志摩町、阿児町、磯部町、いなべ市
滋賀県	近江八幡市、草津市、大津市、彦根市、長浜市、八日市市、守山市、志賀町、栗東市、中主町、野洲町、石部町、甲西町、水口町、甲賀町、甲南町、信楽町、安土町、蒲生町、日野町、竜王町、能登川町、米原町
京都府	城陽市、向日市、八幡市、京田辺市、大山崎町、久御山町、井手町、木津町、精華町、京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宇治市、宮津市、亀岡市、長岡京市、宇治田原町、山城町、加茂町、笠置町、和束町、南山城村、峰山町、網野町、久美浜町、京北町、園部町、八木町
大阪府	大阪市、堺市、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、泉大津市、貝塚市、守口市、枚方市、茨木市、八尾市、泉佐野市、富田林市、寝屋川市、松原市、大東市、和泉市、箕面市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、田尻町、美原町、高槻市、河内長野市、泉南市、島本町、豊能町、能勢町、熊取町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村
兵庫県	尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、三木市、播磨町、福崎町、香寺町、新宮町、揖保川町、御津町、太子町、上郡町、山崎町、一宮町、城崎町、香住町、日高町、出石町、温泉町、八鹿町、和田山町、柏原町、氷上町、春日町、山南町、津名町、神戸市、姫路市、洲本市、相生市、豊岡市、加古川市、龍野市、赤穂市、西脇市、高砂市、川西市、小野市、三田市、加西市、篠山市、猪名川町、社町、東条町、中町、八千代町、稲美町、淡路町、北淡町、西淡町、南淡町
奈良県	奈良市、橿原市、桜井市、生駒市、平群町、三郷町、斑鳩町、田原本町、明日香村、新庄町、當麻町、大和高田市、大和郡山市、天理市、五條市、御所市、香芝市、上牧町、王寺町、広陵町、河合町
和歌山県	和歌山市、海南市、貴志川町、岩出町、かつらぎ町、湯浅町、吉備町、橋本市、有田市、御坊市、田辺市、新宮市、白浜町、那智勝浦町
鳥取県	鳥取市、米子市、倉吉市、境港市、岩美町、三朝町
島根県	松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、平田市、玉湯町、斐川町
岡山県	岡山市、倉敷市、玉野市、備前市、灘崎町、早島町、船穂町、金光町、鴨方町、北房町、川上町、富村、勝田町、勝央町、旭町、久米南町、久米町、津山市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、御津町、建部町、加茂川町、瀬戸町、山陽町、赤坂町、熊山町、吉井町、日生町、吉永町、佐伯町、和気町、牛窓町、邑久町、長船町、山手村、清音村、寄島町、里庄町、矢掛町、美星町、芳井町、真備町、有漢町、賀陽町、成羽町、備中町、哲西町、勝山町、落合町、湯原町、久世町、八束村、中和村、奥津町、上齋原村、阿波村、鏡野町、奈義町、勝北町、大原町、東粟倉村、西粟倉村、美作町、作東町、英田町、中央町、柵原町
広島県	呉市、尾道市、福山市、府中市、府中町、坂町、江田島町、音戸町、大野町、黒瀬町、本郷町、安芸津町、安浦町、広島市、竹原市、三原市、因島市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、海田町、熊野町、御調町、向島町、沼隈町、神辺町、東城町、能美町、沖美町、大柿町
山口県	下関市、宇部市、山口市、萩市、防府市、下松市、岩国市、小野田市、光市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、和木町、大和町、平生町、秋穂町、小郡町、阿知須町、豊浦町
徳島県	徳島市、鳴門市、小松島市、阿南市、石井町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町、阿波町、鴨島町、山川町
香川県	高松市、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、内海町、土庄町、牟礼町、綾南町、国分寺町、宇多津町、満濃町、琴平町、多度津町、高瀬町、詫間町

愛媛県	松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、川之江市、伊予三島市、伊予市、北条市、東予市、柳谷村、松前町、砥部町、保内町、伊方町
高知県	高知市、室戸市、安芸市、南国市、土佐市、須崎市、中村市、宿毛市、土佐清水市、春野町、佐川町、窪川町、梼原町
福岡県	北九州市、福岡市、大牟田市、久留米市、中間市、小郡市、春日市、宗像市、志免町、粕屋町、水巻町、直方市、飯塚市、田川市、柳川市、山田市、甘木市、八女市、筑後市、大川市、行橋市、豊前市、筑紫野市、大野城市、太宰府市、前原市、古賀市、那珂川町、宇美町、篠栗町、須恵町、新宮町、久山町、福間町、津屋崎町、芦屋町、岡垣町、遠賀町、穂波町、二丈町、志摩町、田主丸町、浮羽町、北野町、大刀洗町、城島町、三潴町、大和町、三橋町、苅田町、椎田町、吉富町
佐賀県	佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、諸富町、大和町、小城町、白石町、嬉野町
長崎県	佐世保市、時津町、琴海町、長崎市、島原市、諫早市、大村市、福江市、平戸市、松浦市、多良見町、長与町、波佐見町、小浜町
熊本県	熊本市、玉名市、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、本渡市、山鹿市、牛深市、菊池市、宇土市、植木町、大津町、菊陽町、合志町、西合志町、益城町、阿蘇町、南小国町、小国町
大分県	大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、湯布院町
宮崎県	宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市、清武町、田野町、佐土原町
鹿児島県	鹿児島市、川内市、鹿屋市、枕崎市、串木野市、阿久根市、名瀬市、出水市、大口市、指宿市、加世田市、国分市、西之表市、垂水市
沖縄県	那覇市、宜野湾市、浦添市、名護市、糸満市、沖縄市、本部町、与那城町、勝連町、読谷村、喜手納町、北谷町、北中城村、中城村、西原町、豊見城市、東風平町、佐敷町、与那原町、大里村、南風原町、石川市、具志川市、平良市、石垣市

- 地図ソフトの更新により収録エリアは変わります。
- 地図ソフトの内容は、年一回程度更新されます。新しい地図の詳細につきましては、三洋セールス&マーケティング株式会社にお問い合わせください。
- 収録されている市街地図データの調査終了時期は一部を除き、2003年7月です。

細街路(主要市区町村道路)探索エリア

全国の主要都市では細街路(主要市区町村道路)を含めたルートの探索を行なうことができます。市街地図の収録エリアでは、さらに加えて規制データ(終日の一方通行)を加味したルートの探索を行います。探索されたルートは細街路中では黄色で表示されます。

狭すぎて、自動車が通行できない細街路を案内することがあります。
運転の際は現地の状況に従ってください。

- 細街路、および細街路探索用規制データは、2003年7月までに収集されたものです。時間指定の一方通行規制は、おすすめルートの探索に加味いたしません。
- 地図の更新により、収録エリアは変わります。
- 地図の内容は、年1回程度更新されます。
  新しい地図の詳細につきましては、三洋セールス&マーケティング株式会社にお問い合わせください。

故障かな?と思ったら(1)

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。
修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

DVDビデオ/CDの再生に関する内容については、別冊の「DVDビデオ/CDの操作編」をご覧ください。

基本的な操作関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
電源が入らない。	電源コードの接続が不完全。 (電源コード使用の場合)	接続を確認してください。	29、30
	車のシガーライターが汚れている。または、さびている。 (12V車用シガーライター接続ケーブル使用の場合)	車のシガーライターの汚れ、さびを取り除いてください。	−
	電池の入れ方が間違っている。 (電池使用の場合)	⊕⊖を確認して、正しく入れ直してください。	−
	電池が消耗している。 電池ケースの取付け/接続が不完全。(電池使用の場合)	充電してください。 リチウムイオン充電電池パック(NVP-DP3)の説明書にしたがって、正しく取付け/接続してください。	−
	電源スイッチが入っていない。	電源スイッチを上側へスライドして電源を入れてください。	41
映像が出ない。	ディマー/黒レベル調整が暗い方いっぱいになっている。	ディマー/黒レベルを調整してください。	207~210
	"画像OFF"になっている。	画面の 消 ボタンを2秒以上タッチするかリモコンの MUTE ボタンを2秒以上押して、画像OFFを解除してください。	52、195、200
音声が出ない。	音量調整が最小になっている。	音量ボタンで調整してください。	33、34、66、193、194、195、199
	"消音"になっている。	画面の 消 ボタンをタッチするかリモコンの MUTE ボタンを押してください。(画面の"消音"が消えます。)	52、194、195

基本的な操作関係

症　　状	原　　因	処　　置	参考ページ
リモコンで操作できない。	リモコンの発光部を本体の受光部に向けていない。	リモコンの発光部を本体の受光部に向けて操作してください。	33、34、193、195
	リモコンと本体との距離が遠すぎる。	リモコンは、本体から直線距離で約3m以内の範囲で操作してください。	–
	リモコンと本体との間に、障害物がある。	障害物を取り除いてください。	–
	リモコンの電池が消耗している。	電池を交換してください。	37
	リモコンの電池の入れ方が間違っている。	電池は、⊕⊖を確認して、正しく入れ直してください。	37

現在地マーク関係

症　　状	原　　因	処　　置	参考ページ
平面地図画面とゴリラビューで地名表示が異なる。	画面が煩雑にならないよう、文字情報の間引き処理を行なっています。また道路や地名などを複数表示することもあります。	故障ではありません。	–
現在地が正しく表示されない。	走行条件やGPS衛星の状態により、表示誤差が生じた。	GPS衛星電波を受信してください。	27、28
自車を移動させても地図がスクロールしない。	現在地表示になっていない。	現在地 ボタンを押してください。	–
現在地マークが表示されない。	現在地表示になっていない。	現在地 ボタンを押してください。	–
地図画面上のGPS受信表示がいつまでも灰色のまま。	GPS外部アンテナ上に物が置いてあるため、GPS衛星からの電波が受信できない。	アンテナ上には物を置いたり、ペンキやワックス等を塗ったりしないでください。 また、積もった雪などは、取り除いてください。	26
	GPS衛星の受信感度が悪い。	GPS衛星からの電波が安定するまでお待ちください。	27、28
自車位置精度が悪い。	タイヤチェーンの装着、本システムの他車への載せ変えなどにより、車速パルスからの車速推定にずれ（進みや遅れ）が発生した。	しばらく（およそ30km/hの速度で30分程度）走行すると自動的に調整されます。	–

故障かな?と思ったら(2)

目的地/経由地/メニュー項目などが選択または設定できない

症　状	原　因	処　置	参考ページ
再探索時、経由地を探索しない。	すでに経由地を通過した、または通過したと判断した。	通過した経由地を再び経由したい場合は、再度ルート設定を行なってください。	–
ルート情報が表示されない。	ルート探索を行なっていない。	目的地を設定し、ルート探索を行なってください。	99
	“ルート案内”が停止になっている。	“ルート案内”を開始してください。	55、108
ルート探索後、有料道路出入口付近を通っても、案内記号が表示されない。	自車マークが探索されたルートを走行していない。(案内記号は、探索されたルート内容に関係があるマークのみを表示)	探索されたルート上を走行してください。	–
自動再探索ができない。	細街路(灰色の道路)を走行している。 おまかせルートがない。 自動再探索が選択されていない。	探索対象道路を走行してください。または手動で再度探索をやり直してください。ただし、このときは全ルート探索を行ないます。 自動再探索を選択(表示灯点灯)してください。	99、91、92、114
経由地が設定できない。	すでに経由地を5か所設定している。	経由地は5か所以上設定することはできません。数回に分けて探索を行なってください。	–

音声案内関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
音声案内しない。	探索されたルートを外れている。	探索されたルートに戻るか、再度ルート探索を行なってください。	99、114
	音声案内が“しない”になっている。	音声案内を“する”に設定してください。	145、146
	“ルート案内”が停止になっている。	“ルート案内”を開始してください。	55、108
	音量調整が最小になっている。	音量ボタンで調整してください。	33、34、66、193、194、195、199
	“消音”になっている。	画面の **消** ボタンをタッチするかリモコンの MUTE ボタンを押してください。(画面の“消音”が消えます。)	52、194、195、200
実際の道路と案内が異なる。	音声案内の内容は右左折する方向、他の道路との接続形態などにより異なった内容になる場合があります。	実際の交通ルールに従って走行してください。	–

ルート探索関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
探索されたルートが表示されない。	目的地の近くに道路がない。	目的地を近くの道路まで位置修正してください。特に、上り下りで道路が別々に表示されているような場所では進行方向に注意の上、道路上に目的地や経由地を設定してください。	–
	出発地と目的地が近い。	距離を離してください。	–
探索されたルートが途切れて表示される。	探索では、細街路(灰色の道路)を使用しないエリアがあるため*、現在地または経由地が途中から表示されたり、または途切れたりすることがあります。	故障ではありません。	228
大回りなおまかせルートを探索する。	探索では、細街路(灰色の道路)を使用しないエリアがあるため*、大回りなルートになることがあります。	基本道路(灰色以外の道路)に近づけて設定してください。	228
	出発地、目的地付近の道路に規制がある(一方通行など)ときに遠回りのルートを出すことがあります。	出発地や目的地を少しずらして設定してください。 または、通りたいルートに経由地を設定してください。	–
	細街路(灰色の道路)を探索に使用するエリアでは、現在地および目的地(経由地)付近では左折を優先しているため、遠回りになることがあります。	故障ではありません。	228
	車の方向(矢印の向き)が目的地方向と逆の時は進行方向にそってルートを作成するため、遠回りのルートを作成することがあります。	故障ではありません。	–
ランドマークの表示が実際と異なる。	地形データの不備や誤りにより起こることがあります。	地図ソフトが古い場合がありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。	–
出発地、経由地、目的地から離れたポイントにルートが引かれる。	地図上の出発地、経由地、目的地付近に経路探索用のデータが入っていないため、ルート案内の開始、経由、終了点が離れてしまう。	近くの道路上に目的地を設定してください。ただし、近くの道路が細街路(灰色の道路)の場合、少し離れた一般道路からルートが引かれる場合があります。	228

＊：政令指定都市、および県庁所在地以外(地図ソフトの更新により変わることがあります。)

故障かな?と思ったら(3)

VICS関係

症　　状	原　　因	処　　置	参考ページ
VICS情報(レベル1とレベル2)が表示されない。	本機を家庭用電源、または、電池で使っている。	**VICS**情報は、本機を車のバッテリーで使っている場合に表示できます。	29、30
	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない場合は、配線してください。	29
	VICS情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示できません。	–
VICS情報(レベル3)が表示されない。	本機を家庭用電源、または、電池で使っている。	**VICS**情報は、本機を車のバッテリーで使っている場合に表示できます。	29、30
	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない場合は、配線してください。	29
	VICS情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示できません。	–
一般情報が表示されない。	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない。 本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルは配線しているが、パーキングブレーキを引いていない。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない場合は、配線してください。安全な場所に車を止め、パーキングブレーキを引いてください。	29
	一般情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示できません。	–

こんなメッセージが出たときは(1)

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“受信局が変化しました。情報を受信中です。”(FM多重)	FM多重のVICS情報(レベル1／レベル2)表示中に受信周波数が変わり、その後、FM多重の情報を受信したが、表示可能な情報ではないとき。	表示可能な情報が受信できるまでは、“受信局が変化しました。情報を受信中です。”が表示されたままとなります。しばらく待っても表示が変わらない場合は、放送エリア外にある、または、エリア内にあるが電波状況が悪く、受信できない可能性があります。	–
“情報の受信中です。”(FM多重)	FM多重の表示しようとしている情報が受信できていないとき。(受信感度は良い)	受信できるまでしばらくお待ちください。	–
“ビーコンユニットの接続が確認できません。”(ビーコン)	別売の電波・光ビーコンレシーバー(NVP-V6)が正しく接続されていないとき。	接続を確認してください。	–
“VICS情報を受信中です。しばらくお待ち下さい。”(ビーコン)	ビーコンのVICS情報(レベル1／レベル2)を受信中のとき。(NVP-V6を接続時)	メッセージが消えるまでしばらくお待ちください。	–
“サーチ中は保存できません。”(FM多重)	放送局のサーチ中に、 プリセット ボタンをタッチまたはリモコンの 実行 ボタンを押したとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。表示されている周波数が保存されます。	179、180
“放送局は保存されていません。”(FM多重)	放送局を1つもプリセットしていないときに、 プリセット ボタンをタッチまたはリモコンの 実行 ボタンを押したとき。	あらかじめ、放送局をプリセットしておかないと、この機能は働きません。	179、180
“情報を受信していません。”(FM多重)	受信エリア外に居るとき。	受信エリア外では、受信できません。	–
	受信エリア内に居るが、電波状況が悪く、受信できないとき。	場所を移動してみてください。	–
	放送局のサーチ中に 文字情報 ／ 図形情報 を選び、タッチまたはリモコンの 実行 ボタンを押したとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。	–
	VICS 放送局を受信しているが、一般情報を受信する設定になっているとき。	交通情報を受信する場合は、交通情報を受信する設定にし、***VICS*** 放送局を受信してください。また、一般情報を受信する場合は、一般情報を受信する設定にし、一般情報放送局を受信してください。	165
	一般情報放送局を受信しているが、交通情報を受信する設定になっているとき。		
	VICS 放送局でも、一般情報放送局でもない放送局(周波数)を受信しているとき。	すべてのFM放送局が交通情報／一般情報を放送しているわけではありません。交通情報／一般情報を放送している放送局を受信してください。	160、162

こんなメッセージが出たときは(2)

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“情報を受信していません。”(FM多重)	FM送信の周波数と***VICS***の周波数が同じとき。	設定MENUで送信周波数を変更するか、FM送信で OFF ボタンを選択してください。	211
“この情報は表示できません。”	走行中に文字情報または図形情報を表示しようとしたとき。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない場合は、配線してください。安全な場所に車を止め、パーキングブレーキを引いてください。	29
“*VICS*情報は表示できません。”	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線してください。	29
	本機を家庭用電源または電池で使っている。	本機を車のバッテリーで使っている場合に表示できます。	29、30

ナビ／TV初期設定一覧

ナビゲーション／テレビの各種設定初期状態は下記のとおりです。

お買い上げ時のモードはNAVIモード(NAVI)が表示されます。

ナビ

地図表示	メイン画面	進行方向を上 スケール＝25m
	右画面	進行方向を上 スケール＝200m ルート情報／地図を表示＝地図を表示
	地図の色	自動切り換え
探索条件	ルート探索条件＝おまかせ 自動再探索＝ON フェリー使用＝ON 通行規制を考慮＝OFF 有料道路料金表示＝普通車	
ルート案内	簡易右左折を表示＝する ルート色＝ピンク 音声案内＝する 到着時にゴールマークを消去＝しない 交差点拡大表示＝する	
現在地	現在地の色＝赤色、現在地のサイズ＝小 ゴリラビュー時のマーク＝矢印	
システム設定	情報パネルを表示＝する カーソルを点滅＝する 登録ポイントを表示＝する 大きい時計を表示＝しない	
到着予定速度	一般道路＝40km/h 国道＝50km/h 有料道路＝80km/h	
壁紙	壁紙1	
ポイント／軌跡	ポイント＝未登録 軌跡メモリ＝メモリ1 軌跡記録スタート／ストップ＝ストップ 軌跡保存データ＝なし	

VICS	表示設定	駐車場＝ON、規制＝ON、 渋滞＝ON、点滅＝ON レベル2割込み＝ON(NVP-V6接続時) レベル3選択＝FM多重(NVP-V6接続時)
	受信番組設定	交通番組（VICS）
	周波数設定	自動選局＝ON プリセット選局＝未設定
	車種設定	小型車両（NVP-V6接続時）

テレビ

受信チャンネル＝1（TV1と表示）
プリセット　P1＝1ch、P2＝12ch、P3＝36ch、P4＝62ch
ATP＝設定なし（未登録）

映像調整

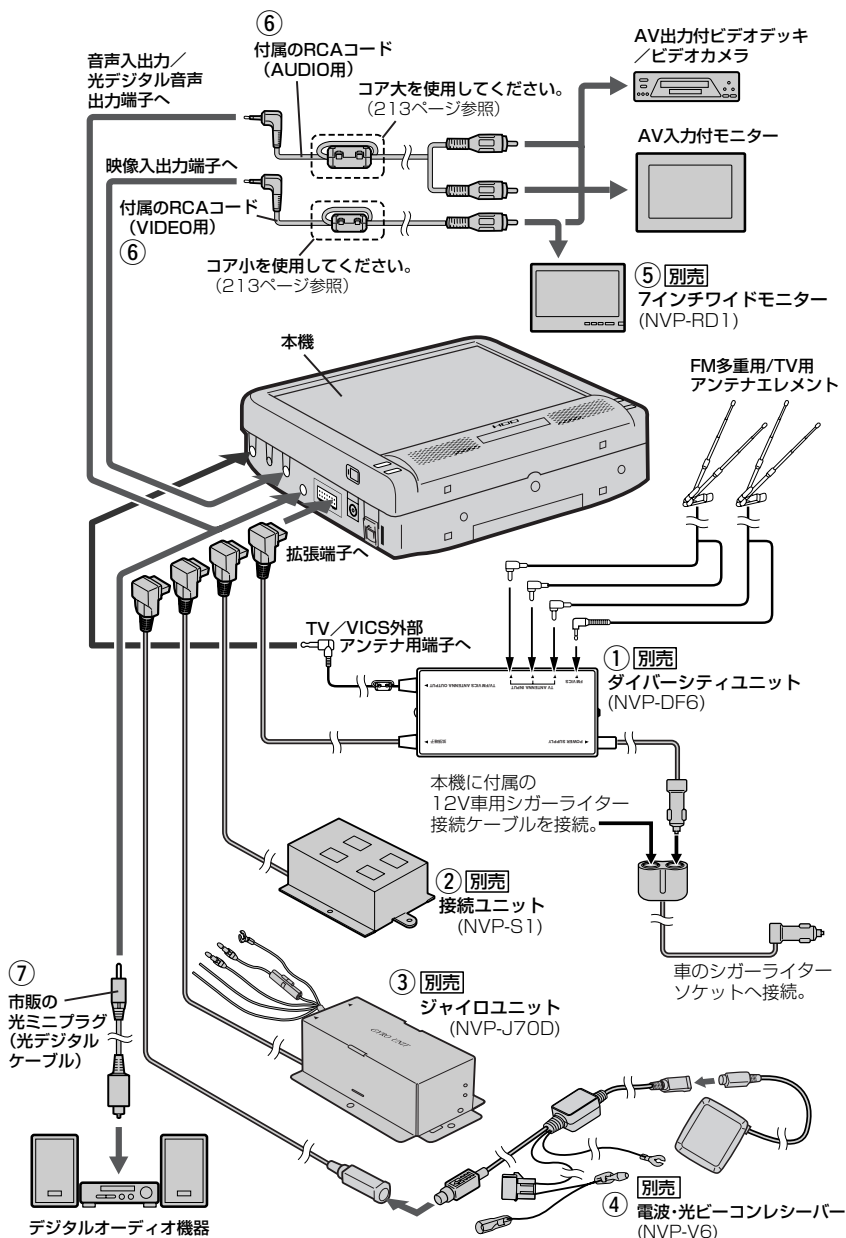
オートディマー＝OFF ディマー＝27 色のこさ＝+0 色合い＝0 黒レベル＝±0 ディスプレイ＝フル キー操作音＝ON FM送信＝OFF STEREO＝OFF FM周波数＝89.0MHz	※オートディマーをONにするとディマーH／ディマーLが表示されます。 ディマーH＝27 ディマーL＝1

※ナビモード時は、色のこさ／色合い／ディスプレイ選択は表示されません。STEREO選択はNAVI(DVD音の設定)モード時のみ表示されます。VIDEOモード時は、FM送信／STEREO／送信周波数は表示されません。

その他

音量＝中間点（－と+の） 音声／映像＝出力

システムアップについて

①〜⑤は別売品、⑥は付属品、⑦は市販品です。（下記番号と右記説明を参照してください。）
※別売品につきましては「別売品のご案内」239ページを参照してください。

① ダイバーシティーユニットで、車内でのテレビの受信を安定させます。

※TV／VICS外部アンテナ用端子への接続は指定のTV／VICS外部アンテナまたはダイバーシティユニットのどちらか一方となります。

② 拡張端子へ接続するユニットが2つ以上の場合に必要です。システムアップユニットを接続ユニット（NVP-S1）に接続し、接続ユニット（NVP-S1）をナビゲーションの拡張端子へ接続します。

③ 本機と車側の端子に接続して、方向（ジャイロセンサー）と距離（車速センサー）を算出し現在地の誤差を少なくします。
※車速パルスの出ていない車ではご使用になれません。車速パルスの有無につきましては、お持ちの車のディーラーにおたずねください。

④ 電波・光ビーコンを媒体として送られてくる***VICS***情報（レベル1～3）を本機で見ることができます。

⑤ 付属のRCAコード（VIDEO用）を使えば、本機でナビ画面を表示させながらワイドモニターでDVDの映像を見ることができます。

⑥ 付属のRCAコード（AUDIO用）とRCAコード（VIDEO用）を使えば、本機の映像を外部モニター（AV入力付）で見ることができます。また、ビデオデッキ／ビデオカメラの映像を本機で見ることができます。
「ビデオデッキ／ビデオカメラを接続する」213ページ

⑦ 市販の光デジタルケーブルを使えば、本機の音声（DVDモード時のみ）を既設のデジタルオーディオ機器で聞くことができます。

※詳しくは、各別売品の取扱説明書をご覧ください。
※本機で使用できる別売品または市販品につきましては、お買い上げの販売店におたずねください。
※本機に市販のカー用テレビアンテナを接続した場合、VICS機能が使用できなくなります。

別売品のご案内

①～⑤は“システムアップについて”(237、238ページ)を参照してください。

- ダイバーシティーユニット ①
  NVP-DF6
  メーカー希望小売価格　17,325円（税込）
  （税抜 16,500円）

- 接続ユニット ②
  NVP-S1
  メーカー希望小売価格　7,350円（税込）
  （税抜 7,000円）

- ジャイロユニット ③
  NVP-J70D（参考：18、25ページ）
  メーカー希望小売価格　20,790円（税込）
  （税抜 19,800円）

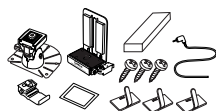
- 電波・光ビーコンレシーバー ④
  NVP-V6
  メーカー希望小売価格　42,000円（税込）
  （税抜 40,000円）

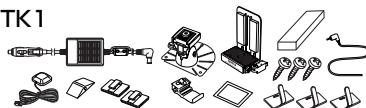
- 7インチワイドモニター ⑤
  NVP-RD1
  メーカー希望小売価格　52,500円（税込）
  （税抜 50,000円）

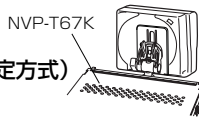
- リチウムイオン充電電池パック
  NVP-DP3（参考：30ページ）
  メーカー希望小売価格　26,250円（税込）
  （税抜 25,000円）

- リチウムイオン充電電池(2個入り)
  NVP-D6（参考：30ページ）
  メーカー希望小売価格　15,750円（税込）
  （税抜 15,000円）

- AC-DC変換アダプター*
  NVP-AC8
  メーカー希望小売価格　7,875円（税込）
  （税抜 7,500円）

- 車載用取付キット
  NVP-T11

  メーカー希望小売価格　5,250円（税込）
  （税抜 5,000円）

- 車載用載せ替えキット
  NVP-TK1

  メーカー希望小売価格　16,800円（税込）
  （税抜 16,000円）

- 車載用取付キット
  (インダッシュトレイ固定方式)
  NVP-T67K
  メーカー希望小売価格　10,500円（税込）
  （税抜 10,000円）

- 12V車用カーシガーライター
  接続ケーブル*
  NVP-12V1
  メーカー希望小売価格　5,250円（税込）
  （税抜 5,000円）

- GPS外部アンテナ*
  NVP-N2
  メーカー希望小売価格　7,140円（税込）
  （税抜 6,800円）

※ * のついているものは、付属品と同等品です。
（参考：2ページ）

※ NVP-DP3は電池にてDVDビデオ再生またはテレビを見られる場合にご使用ください。

主な仕様

モニター部

種類	液晶カラーモニター
駆動方式	TFTアクティブマトリックス方式
画面サイズ	7V型
使用光源	冷陰極管

テレビ部

受信チャンネル	VHF：1～12チャンネル UHF：13～62チャンネル
同調方式	PLLシンセサイザー
受信方式	NTSCカラー方式
アンテナ	収納式8段階

ナビゲーション部

GPSアンテナ	マイクロストリップ平面アンテナ
受信周波数	1575.42MHz（C/Aコード）
受信方式	パラレル16チャンネル
受信感度	－130dBm
位置更新時間	約1秒
HDD	20GB
フォーマット	オリジナルフォーマット

DVDビデオ／CDプレーヤー部

対応ディスク	**種類** ●DVDビデオ ●音楽CD（CD-DA） **ディスク径**　12cm、8cm
読み取り方式	非接触光学式読み取り（半導体レーザー使用）
周波数特性	20Hz～20kHz（＋1.0dB～－2.0dB）
S／N比	85dB以上
高調波ひずみ率	0.1%以下
ダイナミックレンジ	88dB以上
ワウ・フラッター	測定限界以下

入出力端子

拡張出力端子	14ピン専用コネクター
電源入力端子	DC9V（EIAJ端子）
GPS外部アンテナ入力端子	GPSコネクター
ブレーキ端子	ミニジャック
TV／VICS外部アンテナ入力端子	ミニジャック
ダイバーシティコントロール端子	角型14ピン端子
映像入出力端子	ミニジャック
音声入出力端子／光デジタル音声出力端子	ステレオミニジャック／光ミニジャック

その他

電源	●AC100V、50Hz/60Hz ●DC12V ●リチウムイオン充電電池2個 7.2V（別売NVP-D6）
消費電流	3.0A（DC-DC使用時）
消費電力	27W（ナビゲーション時）
使用温度範囲	●0度～＋50度（NAVI／TV／VIDEOモード時） ●＋5度～＋35度（DVDモード時）
外形寸法	約180×137×52.5mm（幅×高さ×奥行き） ※突起部は除く。
質量	約1,000g（本体のみ）

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。
※モニター部の画面サイズのV型（7V型等）は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

お客様ご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の修理相談窓口にお問い合わせください。

修理サービスについてのご相談は ＜修理相談窓口＞ 三洋コンシューママーケティング（株）

受付時間：
月曜日～金曜日　[9：00～18：30]
土曜・日曜・祝日 [9：00～17：30]

出張修理のご依頼 その他の修理相談窓口

東コールセンター　東京 ☎(03)5302－3401
西コールセンター　大阪 ☎(06)4250－8400

関東･首都圏及び近畿地区以外にお住まいのお客さまは下記の電話をご利用いただけます。

東コールセンターへの転送電話番号

- ◆**北海道地区**　札幌 (011)833－7888
- ◆**東北地区**　仙台 (022)382－2213
- ◆**長野地区**　長野 (0263)26－1772
- ◆**新潟地区**　新潟 (025)285－2451
- ◆**福島地区**　福島 (024)945－6811

西コールセンターへの転送電話番号

- ◆**北陸地区**　金　沢 (076)237－6650
- ◆**東海地区**　名古屋 (052)979－3456
- ◆**中国地区**　広　島 (082)293－9333
- ◆**四国地区**　高　松 (087)844－8321
- ◆**九州地区**　福　岡 (092)922－9311

◆**沖縄地区**　沖　縄 (098) 944－5018
受付時間：月曜日～土曜日（日曜、祝日および当社休日を除く）[9：00～12：00、13：00～17：30]

※「持込修理および部品」についてのご相談は、各地区サービスセンターで承っております。
受付時間：月曜日～土曜日（日曜、祝日を除く）9：00～17：30

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

＜利用目的＞
- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機（株）および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

北海道地区

北海道
- **札幌** ☎ (011) 831-9201　〒003-0013 札幌市白石区中央三条4-1-36
- **函館** ☎ (0138) 48-8301　〒041-0824 函館市西桔梗町589-295
- **苫小牧** ☎ (0144) 33-3421　〒053-0042 苫小牧市三光町2-2-5
- **旭川** ☎ (0166) 22-2421　〒070-0073 旭川市曙北3条7-3-3
- **北見** ☎ (0157) 23-4871　〒090-0037 北見市山下町4-7-14
- **釧路** ☎ (0154) 22-1576　〒085-0021 釧路市浪花町7-7

東北地区

青森県
- **青森** ☎ (017) 729-3401　〒030-0141 青森市大字上野字山辺29-5
- **八戸** ☎ (0178) 28-9225　〒039-1121 八戸市卸センター1-6-7

秋田県
- **秋田** ☎ (018) 862-6551　〒010-0925 秋田市旭南3-2-67

岩手県
- **盛岡** ☎ (019) 635-0136　〒020-0863 盛岡市南仙北1-13-6
- **水沢** ☎ (0197) 23-6621　〒023-0003 水沢市佐倉河字羽黒田45

山形県
- **山形** ☎ (023) 641-1769　〒990-2432 山形市荒楯町1-21-30
- **酒田** ☎ (0234) 23-3817　〒998-0842 酒田市亀ケ崎6-7-16

宮城県
- **仙台** ☎ (022) 384-0444　〒981-1225 名取市飯野坂3-4-8

福島県
- **郡山** ☎ (024) 945-6793　〒963-0111 郡山市安積町荒井字戸蘭塔1-7

関東・甲信越地区

東京都
- **城北** ☎ (03) 3958-1261　〒173-0021 板橋区弥生町72-5
- **城東** ☎ (03) 3607-3191　〒125-0051 葛飾区新宿4-10-15
- **城西** ☎ (03) 3376-3361　〒151-0073 渋谷区笹塚3-1-13
- **武蔵野** ☎ (042) 364-7721　〒183-0045 府中市美好町2-3-1

群馬県
- **群馬** ☎ (027) 362-1151　〒370-0001 高崎市中尾町池の内441
- **西関東** ☎ (0276) 22-7702　〒373-0015 太田市東新町72-2

埼玉県
- **さいたま** ☎ (048) 664-2319　〒331-0812 さいたま市北区宮原町1-30
- **坂戸** ☎ (049) 284-8900　〒350-0214 坂戸市千代田5-3-17

栃木県
- **栃木** ☎ (028) 653-2811　〒321-0106 宇都宮市上横田町1302-12

関東・甲信越地区

茨城県
水戸 ☎ (029) 251-4125
〒311-4152 水戸市河和田 3 - 2386 - 1
茨城 ☎ (0298) 64-4751
〒300-3261 つくば市花畑 2 - 15 - 3

新潟県
新潟 ☎ (025) 285-2431
〒950-0973 新潟市上近江 3 - 5 - 18
長岡 ☎ (0258) 24-0705
〒940-0029 長岡市東蔵王 2 - 3 - 46
上越 ☎ (025) 543-3535
〒942-0074 上越市石橋 2 - 2 - 9

神奈川県
戸塚 ☎ (045) 827-2831
〒244-0806 横浜市戸塚区上品濃 9 - 14
平塚 ☎ (0463) 55-3926
〒254-0014 平塚市四之宮 3 -20 -63
相模原 ☎ (042) 742-2272
〒228-0805 相模原市豊町 17 - 11

千葉県
千葉 ☎ (043) 241-7311
〒260-0025 千葉市中央区問屋町5 - 20
鎌ヶ谷 ☎ (047) 441-0111
〒273-0105 鎌ヶ谷市鎌ヶ谷 7 - 6 - 59

山梨県
山梨 ☎ (055) 226-2561
〒400-0035 甲府市飯田 4 - 8 - 23

中部地区

愛知県
名古屋 ☎ (052) 979-3455
〒461-0011 名古屋市東区白壁 5 - 41
岡崎 ☎ (0564) 23-3418
〒444-0065 岡崎市柿田町 1 - 2

静岡県
静岡 ☎ (054) 261-4151
〒420-0813 静岡市長沼 885
沼津 ☎ (055) 963-1000
〒410-0861 沼津市真砂町 3 - 1
浜松 ☎ (053) 461-8685
〒435-0016 浜松市和田町 795 - 2

長野県
松本 ☎ (0263) 26-1107
〒390-0835 松本市高宮東 1 - 35
長野 ☎ (026) 299-9501
〒388-8006 長野市篠ノ井御幣川
字東松島 1000 - 2

岐阜県
岐阜 ☎ (058) 246-3417
〒501-6006 岐阜県羽島郡岐南町伏屋 1 - 35

三重県
三重 ☎ (059) 228-8126
〒514-0838 津市岩田 10 - 3

石川県
金沢 ☎ (076) 237-7811
〒920-0062 金沢市割出町 627

富山県
富山 ☎ (076) 422-7020
〒939-8211 富山市二口町 1 - 13 - 8

福井県
福井 ☎ (0776) 22-6082
〒918-8231 福井市問屋町 1 - 17

近畿地区

大阪府
大阪南 ☎ (06) 6761-4600
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町
5-1-14 三洋ビル 2 階
大阪東 ☎ (0729) 65-1811
〒578-0903 東大阪市今米 2 - 3 - 29
大阪 ☎ (06) 6992-6235
〒570-0086 守口市竹町 4 - 13
阪和 ☎ (072) 221-8571
〒590-0959 堺市大町西 3 - 1 - 16

奈良県
奈良 ☎ (0744) 22-7888
〒634-0837 橿原市曲川町 7 - 1 - 31

兵庫県
阪神 ☎ (06) 6432-3401
〒661-0026 尼崎市水堂町 4 - 17 - 6
神戸 ☎ (078) 651-3951
〒652-0897 神戸市兵庫区駅南通 2 - 1 - 11
姫路 ☎ (0792) 96-2141
〒670-0981 姫路市西庄字八町108
淡路 ☎ (0799) 22-2702
〒656-0101 洲本市納字横竹 308 - 1

和歌山県
和歌山 ☎ (073) 436-3110
〒641-0006 和歌山市中島 369
田辺 ☎ (0739) 22-7520
〒646-0051 田辺市稲成町南江原318

京都府
京都 ☎ (075) 672-0877
〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町 41
三丹 ☎ (0773) 27-3458
〒620-0856 福知山市土師宮町1-66

滋賀県
滋賀 ☎ (077) 545-4221
〒520-2134 大津市瀬田 1 - 1 - 5

四国地区

香川県
香川 ☎ (087) 843-1840
〒761-0104 高松市高松町 2175 - 10

愛媛県
愛媛 ☎ (089) 971-3342
〒791-8036 松山市高岡町 148 - 1
宇和島 ☎ (0895) 27-1818
〒798-0077 宇和島市保田甲934-3

高知県
高知 ☎ (088) 860-0229
〒781-5106 高知市介良乙 1044

徳島県
徳島 ☎ (088) 699-4131
〒771-0219 徳島県板野郡松茂町
笹木野字八北開拓150-2

中国地区

広島県
広島 ☎ (082) 293-6511
〒733-0012 広島市西区中広町3-17-5
福山 ☎ (084) 954-4101
〒721-0952 福山市曙町 4-22-10

中国地区

岡山県
岡山 ☎ (086) 245-1634
〒700-0973 岡山市下中野703-101
津山 ☎ (0868) 22-6133
〒708-0002 津山市上河原 239 - 10

島根県
松江 ☎ (0852) 23-1183
〒690-0017 松江市西津田 4 - 1 - 14
浜田 ☎ (0855) 22-7883
〒697-0023 浜田市長沢町3049

山口県
山口 ☎ (083) 973-3391
〒754-0024 山口県吉敷郡小郡町
若草町 2 - 6

鳥取県
鳥取 ☎ (0857) 24-2930
〒680-0843 鳥取市南吉方 3 - 107

九州地区

福岡県
福岡 ☎ (092) 928-3414
〒818-8534 福岡県筑紫野市紫
6 - 1 - 1
北九州 ☎ (093) 521-5286
〒802-0023 北九州市小倉北区下富野
2 - 10 - 28
中九州 ☎ (0942) 21-3534
〒830-0052 久留米市上津町字赤坂
1890 - 2

長崎県
長崎 ☎ (095) 824-5628
〒850-0012 長崎市本河内 3 - 21 - 43
佐世保 ☎ (0956) 31-7635
〒857-1162 佐世保市卸本町17 - 1

熊本県
熊本 ☎ (096) 357-1122
〒861-4106 熊本市南高江 3 - 2 - 88
八代 ☎ (0965) 35-3483
〒866-0871 八代市田中東町 12 - 7

大分県
大分 ☎ (097) 543-3454
〒870-0822 大分市大道町3-4-32

宮崎県
宮崎 ☎ (0985) 29-3441
〒880-0036 宮崎市花ケ島町観音免
883

鹿児島県
鹿児島 ☎ (099) 251-4615
〒890-0068 鹿児島市東郡元町 11-10

沖縄地区

沖縄県
沖縄 ☎ (098) 944-5018
〒903-0103 沖縄県中頭郡西原町
小那覇 1303
沖縄三洋販売(株)サービス部

※お客さまご相談窓口の名称、所在地、電話番号はご通知なしに変更することがありますのでご了承ください。

(290305F)

アフターサービスについて

1. 保証書（別に添付しております。）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より1年間です。（消耗品は対象外です。）

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は
  商品に保証書を添えてお買上げの販売店にご持参ください。
  保証書の記載内容により修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは
  お買上げの販売店にご相談ください。
  修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 修理内容によっては、登録地点など、登録している内容が消去される場合があります。このときは、お客様ご自身で再登録してください。

3. 補修用性能部品の保有期間

当社は、本機の機能を維持するために必要な補修性能部品を、製造打ち切り後8年間保有しています。

4. ご使用中にふだんと変わった状態になりましたら

ただちに使用を中止しお買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店にご依頼ください。
ご転居やご贈答品等でお困りの場合は、お近くの当社「お客様ご相談窓口」（241、242ページ）にお問い合わせください。

お知らせとお願い

本機を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、及び第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は一切その責任を負いかねます。

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

愛情点検

★長年ご使用のナビゲーションの点検をぜひ！★
（熱、湿気、ホコリなどの影響や使用の度合いにより商品が劣化し、故障したり、時には、安全性を損なって事故につながることもあります。）

こんな症状はありませんか	●電源スイッチを入れても音や映像が出ない。●電源スイッチを切っても音や映像が消えない。●変なにおいがしたり、煙が出たりする●内部に水や異物が入った。●その他の異常や故障がある。

➡

ご使用中止
故障や事故防止のため、使用を中止し、必ず販売店にご相談ください。

索　引

索引(1)

数字・アルファベット

ア　行

カ　行

サ　行

タ　行

ナ　行

ハ　行

索引(2)

ボタン索引

ボタン

数字・アルファベット

ア 行

カ 行

サ 行

タ 行

ハ 行

マ 行

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

＜利用目的＞

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機（株）および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

■商品の操作方法に関するご相談窓口

TEL（0088)22－3478　受付時間：月曜日～金曜日（祝日および当社の休日を除く）
午前9：00～12：00、午後13：00～17：00

■修理に関するご相談窓口

お買い上げの販売店、または取扱説明書記載の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

受付時間：月曜日～金曜日　[9：00～18：30]
土曜・日曜・祝日　[9：00～17：30]

お客様メモ

- ご購入の際に記入しておいてください。修理などを依頼されるとき便利です。

品　番	NV-HVC10	お買い上げ年月日	年　月　日
お買い上げ販売店			
	電話（　　　　）　－		

三洋電機株式会社

鳥取三洋電機株式会社
マルチメディアビジネスユニット
〒680-8634　鳥取県鳥取市立川町7丁目101

※住所、電話番号は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。
お電話の際には電話番号をよくお確かめください。

Printed in Japan　2RR6P10A44600B